



Medical Markup Language (MML)
Version 3.0 規格書 β 版

平成 14 年 11 月 12 日

(敬称略)

特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアム

〒 142-0063 東京都品川区荏原 4-4-2 大橋医院内、www.medxml.net

特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアム制作担当委員会

技術委員会

委員長	中島 裕生 (MedXML コンソーシアム / テクマトリックス・株)
副委員長	高橋 究 (MedXML コンソーシアム / 佐藤病院)
副委員長	鈴木 利明 (MedXML コンソーシアム / 株・日本ダイナシステム)

診療録技術専門委員会

委員長	中島 裕生 (MedXML コンソーシアム / テクマトリックス・株)
副委員長	荒木 賢二 (MedXML コンソーシアム / 宮崎医科大学)
副委員長	鈴木 利明 (MedXML コンソーシアム / 株・日本ダイナシステム)

分担制作者

北原 淑行	(インフォテリア・株)
式見 彰浩	(株・セブンス・ディメンジョン・デザイン)
杉崎 千絵子	(テクマトリックス・株)
安陪 隆明	(安陪内科医院)
有田 憲司	(株・富士通南九州システムエンジニアリング)
大橋 克洋	(MedXML コンソーシアム / 大橋産科 / 婦人科医院)
甲斐 徳裕	(株・コア・クリエイト)
甲斐 利幸	(株・コア・クリエイト)
郭 錦秋	(熊本大学)
倉橋 徹	(CAI システム・株)
佐藤 純三	(熊本大学)
高橋 究	(MedXML コンソーシアム / 佐藤病院)
田中 亨治	(熊本大学)
田中 久淳	(MedXML コンソーシアム / 株・アボック西村)
札内 俊二	(株・富士通南九州システムエンジニアリング)
三谷 正信	(札幌医科大学)
皆川 和史	(MedXML コンソーシアム / 株・デジタルグローブ)
吉原 博幸	(MedXML コンソーシアム / 熊本大学)

目次

1. はじめに	1
2. Version2.3 改訂版によせて	2
3. Version3.0 改訂版によせて	4
3.1. MML Version 3.0 開発ゴール	4
3.2. MML Version 3.0 開発方針	4
4. 知的所有権について	5
5. 参考文献	6
6. Overview	7
6.1. Clinical Document Architecture について	7
6.2. MML Version 3.0 における HL7 CDA の役割	9
6.2.1. HL7 CDA をベースにするにあたって	9
6.2.2. HL7 Version 2.x メッセージで HL7 CDA ベース MML 文書を送る方法	9
6.2.3. HL7 Version 3 メッセージで HL7 CDA ベース MML 文書を送る方法	10
7. 基本方針	12
7.1. MML Version3.0 での MML Version 2.3 で使用されていたモジュールの再定義	12
7.2. MML Version 2.x と MML Version 3.0 での構造の対比	13
7.2.1. HL7 CDAHeader への「MML ヘッダー」の組み込み規定	14
7.2.2. HL7 CDA Body への「MML コンテンツ モジュール」の組み込み規定	19
7.2.3. MML ヘッダー , MML コンテンツ モジュール内での制約	19
7.3. モジュールのバージョン管理と namespaces 宣言	20
7.4. MML における各種の定義について	21
7.4.1. MML における時刻の種類と定義	21
7.4.2. エレメント粒度	22
7.4.3. 文書の粒度	22
7.4.4. 文書間の関連付け	23
7.4.5. MML モジュール内でのデータ型	25
7.4.6. アクセス権と暗号化	25
7.4.7. XHTML の取り扱い	25

8. MML 共通形式	26
8.1. 住所表現形式	26
8.2. 電話番号表現形式	29
8.3. Id 形式	32
8.4. 外部参照形式	33
8.5. 人名表現形式	35
8.6. 施設情報形式	37
8.7. 診療科情報形式	38
8.8. 個人情報形式	40
8.9. 作成者情報形式	43
9. MmlHeader 形式詳説	45
10. docInfo 構造詳説	47
10.0.1. docInfo	47
10.0.2. securityLevel	47
10.0.3. accessRight	47
11. MML コンテンツ モジュール詳説	54
11.1. 患者情報モジュール	54
11.2. 健康保険情報モジュール (日本版) Version1.1	59
11.3. 診断履歴情報モジュール	68
11.4. 生活習慣情報モジュール	72
11.5. 基礎的診療情報モジュール	74
11.6. 初診時特有情報モジュール	79
11.7. 経過記録情報モジュール	87
11.8. 手術記録情報モジュール	95
11.9. 臨床サマリー情報モジュール	105
11.10. 検歴情報モジュール (Ver2.3 新規モジュール)	120
11.11. 報告書情報モジュール (Ver2.3 新規モジュール)	128
11.12. 紹介状モジュール (Ver2.3 新規モジュール)	136

12. MML テーブル一覧	143
13. DTD 一覧	159
13.1. MML_datatypes_and_header_3.0.dtd (MML 共通形式)	159
13.2. MML_Modules_3.0.dtd (MML モジュール)	173
13.3. MML_3.0_header_1.0.dtd	194
13.4. MML_3.0_levelone_1.0.dtd	211
14. 付録 A - MML における OID について	222
15. 付録 B - サンプル インスタンス	223
15.1. サンプル 1	223
15.2. サンプル 2	229
15.3. サンプル 3	234
15.4. サンプル 4	248
15.5. サンプル 5	261

1. はじめに

日本医療情報学会課題研究会「電子カルテ研究会」[8]では、1994年頃から、診療データを異なる施設間で電子的に相互に交換するための方法について研究を行ってきた。

1995年に、データに属性をつけて交換するというアイデアが生まれ、Standard Generalized Markup Language (SGML) を用いて具体化が進められた。この規格は Medical Markup Language (MML) と命名された。折しも 1995 年に発足した厚生省電子カルテ研究開発事業に研究会メンバーが参加し、以後 3 年間研究開発に従事し、この過程で交換規格が実用可能なレベルまでブラッシュアップされた。また、MML では表現不可能な情報（画像など）の取り扱いのため、浜松医大の木村教授を班長とする作業班 (DICOM, MML, HL7 など) をどのように組み合わせて運用するかという医療情報交換のための運用指針の策定を目的とした厚生省作業班)との協調作業を行い、MML インスタンスから DICOM などの外部ファイルを参照するという方式を確立し、同時に MML を実装可能なレベルまで詳細化する作業が行われた [2, 3]。

MML 実装の具体的な動きが出るに伴い、様々な診療分野に特化した構造が必要となってきたが、本グループで全ての診療分野をカバーすることは事実上不可能であり、頻繁に起ると予想される部分構造の新設 / 変更が全体構造におよぼす影響を考えると、バージョン管理等の点で効率的ではない。そこで、1999 年 3 月に W3C 勧告案となった XML Namespace を用いて、MML をモジュール化し、必要に応じてモジュールを組み合わせて使う方法に変更した。これにより、各診療分野特有の記述形式が提案可能となり、論理構造策定作業の分業化が可能となった。本仕様や関連データは、MedXML のサイト [1] で公開 / 管理される。

2. Version2.3 改訂版によせて

MML Version 2.21 は、1999 年 11 月 1 日に正式に発表され、本格的な実装の試みや、専門分野における SIG (Special Interest Group) 発足と規格の開発が行われてきた。実装が進むにつれて、Version 2.21 で不足する情報や機能の存在が指摘された。これらを踏まえて、今回 MML Version2.3 をリリースする運びとなった。以下、改訂の概略を示す。

アクセス権定義改訂

MML Version 2.21 における文書アクセス権定義構造の見直しを行なった。具体的には、文書ごとに参照できる施設、科、職種、個人 ID を設定可能とした。追加・修正したエレメントは次のものである。

accessRight

アクセス権エレメント。設定するアクセス権の数だけ繰り返す。少なくとも、記載者が参照できないことがないように、記載者のアクセス権設定は必須とする。属性として、permit (参照の権利) を持つ。permit 属性には、none (すべてのアクセスを不許可)、read (参照を許可)、write (参照、修正を許可)、delete (参照、削除を許可)、all (参照、修正、削除を許可) の値を持つことができる。また、属性として mmlSc:startDate (開始日) と mmlSc:endDate (終了日) を持つ。

このエレメントの下位に、次の 4 つのエレメントをおく。

mmlSc:facility

施設単位でのアクセス権を設定する。

mmlSc:department

診療科単位でアクセス権を設定する。

mmlSc:licence

職種単位でアクセス権を設定する。

mmlSc:person

個人単位でアクセス権を設定する。

グループ ID の新設

複数のモジュールを組み合わせ、要約や紹介状等を構築するためのグループ ID の新設を行った。Version2.21 では、モジュール間の関連付けのために、関連親文書 ID (parentId) タグが用意されており、文書修正時の修正前文書の関連付け等に用いられてきた。しかし、MML 実装において、モジュール単位で情報を管理する場合には、全く対等なまとまりのあるモジュール群は、同じ文書 ID で管理されていた方が、検索抽出が容易であるとの指摘がなされた。このような背景を踏まえて、文書としてまとめる必要のある複数モジュールには、文書 ID とは別個に、同じ ID (すなわち groupId) を設定可能とした。

具体的には、MML 文書ヘッダ (docInfo) 内の docId の下位エレメントとして、uid (文書ユニーク ID)、parentId (関連親文書 ID) に続いて、groupId エレメントを追加する。さらに、属性として、groupClass を置き、モジュール群の文書の種別 (例えば紹介状) を設定可能とする。

健康保険情報モジュールの改訂

MML 健康保険情報モジュールは、電子カルテ - 医事システム連携にも用いられ、より詳細な情報項目の追加が求められた。被保険者の氏名等の個人識別情報は、Version2.21 では患者情報モジュールにより記載していたが、患者が保険本人ではない場合に、保険本人の情報を記載する必要が生じ、健康保険情報モジュールに被保険者情報を追加した。また、患者負担率は、入院・外来で異なることがあ

るため、両者を区別した。他に、健康保険種別（法別のコードと名称）、保険者情報（事業所名等）、公費詳細情報が追加されている。

紹介状モジュール

紹介状は、既存の臨床サマリー情報モジュールを用いることが検討されたが、紹介目的等の不足情報項目が存在するため、新たに紹介状モジュールの新設を行った。

報告書情報モジュール

放射線に限定しない汎用的な報告書記述のためのモジュールを追加した。対象としたのは放射線学的検査、生理検査、病理細胞診検査であるが、個別の検査の詳細な構造化は行わず、単純な構造とした。

具体的な構造としては、モジュールとしてのルートエレメント (mmlRp:ReportModule) 下位に、報告書ヘッダ情報（検査実施日時、報告日時、報告状態、報告書種別、報告書詳細種別、臓器、依頼者情報、実施者情報）と報告書本文（主訴、検査目的、検査診断、検査所見記載、外部参照、検査コメント、検査コメント名称、検査フリーコメント）が置かれる。

検歴情報モジュール

検体検査結果を構造化したモジュールの追加を行った。対象検査としては、検体検査であり、内分泌負荷試験、尿沈渣を含む。細菌培養検査、病理組織検査、細胞診は対象外とする。一モジュールは、通常の運用では、一依頼伝票（もしくは一検査セット）にあたる。検査項目コードは、施設固有コードと JLAB10 コード（日本臨床検査医学会）の併記を可能とする。

具体的な構造としては、モジュールとしてのルートエレメント (mmlLb:TestModule) 下位に、検歴ヘッダ情報 (mmlLb:information) と検体単位の繰り返しとなる検体検査結果情報 (mmlLb:laboTest) を置く。検歴ヘッダ情報には、依頼 ID、採取日時、受付日時、報告日時、報告状態、セット名、依頼施設、依頼診療科、依頼病棟、依頼者、検査実施施設、検査実施者、報告コメント、報告コメント名称、報告フリーコメントが入る。さらに、検体検査結果情報には、検体情報（検体材料、検体コメント、検体コメント名称、検体フリーコメント）および、項目情報（項目名、施設固有コード、施設固有コード体系名、分析物コード、識別コード、材料コード、測定法コード、結果識別コード、値、値「数値」、上限値、下限値、基準値「文字」、異常値フラグ、単位、外部参照情報、外部参照、項目コメント、項目コメント名称、項目フリーコメント）が入る。項目情報は、項目の数だけ繰り返す。

テーブルの追加

上記モジュールの改訂、追加およびアクセス権定義の修正に伴い、以下のテーブルが追加された。

MML0031	Insurance Class (保健種別)
MML0032	Pay Ratio Type (負担方法コード)
MML0033	Medical Role
MML0034	アクセス許可区分
MML0035	施設アクセス権定義
MML0036	個人アクセス権定義

3. Version3.0 改訂版によせて

3.1. MML Version 3.0 開発ゴール

HL7 が提供するメッセージに載せて MML で記述された医療情報文書を、送る側、送られる側にとって相互に齟齬なく伝達するため、つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになるように、また、永続性のある情報オブジェクトとしての医療情報文書として独立に存在する場合と、その医療情報文書を HL7 メッセージに載せて送る場合のシームレスな統合を実現した医療情報交換規約 MML(Medical Markup Language) Version 3.0 を開発した。

MML Version 3 の開発のゴールは次の 2 点である。

- (1) HL7Version 3 の中で最初に ANSI 規格として認められた HL7 Version 3 Standard: Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 (HL7 CDA) [11] をベースに機能拡張させた MML Version3 の提供
- (2) 従来の MML Version 2.3 が提供している医療情報記述能力をそのまま確保し、MML Version 2.3 を使用している既存ユーザにとって新しい MML Version3 への移行コストを最小限にする

新たに開発された MML Version 3.0 により、HL7 Version 3 が提供するメッセージで MML Version 3.0 で記述された医療情報文書を搬送できるとともに、HL7 Version 2 のメッセージでも搬送することが可能になった。HL7 CDA は、HL7 Reference Information Model (RIM) から導かれており、RIM の特徴であるメッセージを送る側、送られる側の齟齬を解消する効果、つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになる効果は、HL7CDA に継承されるとともに、HL7 CDA をベースにした MML Version 3.0 にも継承されている。

また、法的義務が課される場合もある医療情報文書と、システム間コミュニケーションの媒体としてのメッセージとの情報の相互運用性についても、HL7 CDA が提供する効果であり、この効果も MML Version 3.0 に直接に継承されている。

3.2. MML Version 3.0 開発方針

MML Version 3.0 の開発では、HL7 CDA との上位互換性をとるため、HL7 CDA の拡張記述の方法 (HL7 CDA section 3.2.2.6 ,5.3.3 および 5.3.4 を参照のこと) を参考にしている。それに基づいて以下の再定義、ルール策定を行なっている。

- (1) MML Version 3.0 での MML Version 2.3 で使用されていたモジュールの再定義
- (2) HL7 CDAHeader への「MML ヘッダー」の組み込みルール
- (3) HL7 CDA Body への「MML コンテンツ モジュール」の組み込みルール
- (4) MML ヘッダー、MML コンテンツ モジュール内での制約ルール

また、MML Version 3.0 の基になった MML の版は、MML Specification Version2.3 Type C および、Type C から Type B への修正部分を含む。

4. 知的所有権について

本仕様のすべての著作権は，特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムに帰属する．よって，その利用に当っては，以下の特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムのポリシーに従うものとする．

成果物に関する，特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムのポリシー

本法人によって作成された成果物は，原則としてインターネット上に公開し，パブリックドメインとして扱う．従って，会員，非会員にかかわらず成果物を利用し，営利，学術活動に利用することが出来る．ただし，その利用にあたっては著作権，優先権に配慮，製品，論文などで本法人の成果物を利用したことを明記し，本法人への報告を義務付けるものとする．

5. 参考文献

- [1] MedXML コンソーシアム <http://www.medxml.net/>
- [2] 吉原博幸, 大江和彦, 大橋克洋, 山本隆一, 山崎俊司, 廣瀬康行, 松井くにお, 日紫喜 光良, 山下芳範, 皆川和史, 小山博史: 医療情報の交換手順の標準化に関する研究報告書, 1997., <http://www.miyazaki-med.ac.jp/medinfo/SGmeeting/document/mml9702/techcore.html>
- [3] Hiroyuki Yoshihara, Kazuhiko Ohe, Katsuhiko Ohashi, Ryuichi Yamamoto, Shunji Yamazaki, Yasuyuki Hirose, Kunio Matsui, Teruyoshi Hishiki, Yoshinori Yamashita, Kazush Minagawa: Studies on the standardization of exchange procedures of medical information, http://www.miyazaki-med.ac.jp/medinfo/SGmeeting/document/mml9702/techcore_E.html
- [4] MML/DTD 管理ライブラリ: <http://www.medxml.net/mml/>
- [5] Extensible Markup Language (XML) 1.0 W3C Recommendation 10-February-1998, <http://www.w3.org/TR/1998/REC-xml-19980210>
- [6] Namespaces in XML World Wide Web Consortium 14-January-1999, <http://www.w3.org/TR/1999/REC-xml-names-19990114/>
- [7] Date elements and interchange formats - Information interchange - Representation of dates and times, <http://www.iso.ch/markete/8601.pdf>
brief overview of the ISO 8601 standard <http://www.cl.cam.ac.uk/~mgk25/iso-time.html>
- [8] Seagaia Meeting ホームページ: <http://www.seagaia.org/>
- [9] Kenji Araki, Katsuhiko Ohashi, Shunji Yamazaki, Yasuyuki Hirose, Yoshinori Yamashita, Ryuichi Yamamoto, Kazushi Minagawa, Norihiro Sakamoto, and Hiroyuki Yoshihara: Medical Markup Language (MML) for XML-based Hospital Information Interchange, Journal of Medical Systems; Vol.24, No3, 2000
- [10] 荒木賢二, 大橋克洋, 山崎俊司, 廣瀬康行, 山下芳範, 山本隆一, 皆川和史, 坂本憲広, 吉原博幸: Medical Markup Language (MML) バージョン 2.21 - XML を用いた医療情報交換規約 -, 医療情報学; Vol.20(2): 79-85, 2000
- [11] HL7: Version 3 Standard: Clinical Document Architecture Framework
Release 1.0, 2000
- [12] HL7 Modeling & Methodology Committee: HL7 Version3 Message Development Framework, V3.3, Dec 1999
- [13] ANSI/HL7 Standard version 2.4, The Global Healthcare Messaging Standard, Oct 2000

6. Overview

6. 1. Clinical Document Architecture について

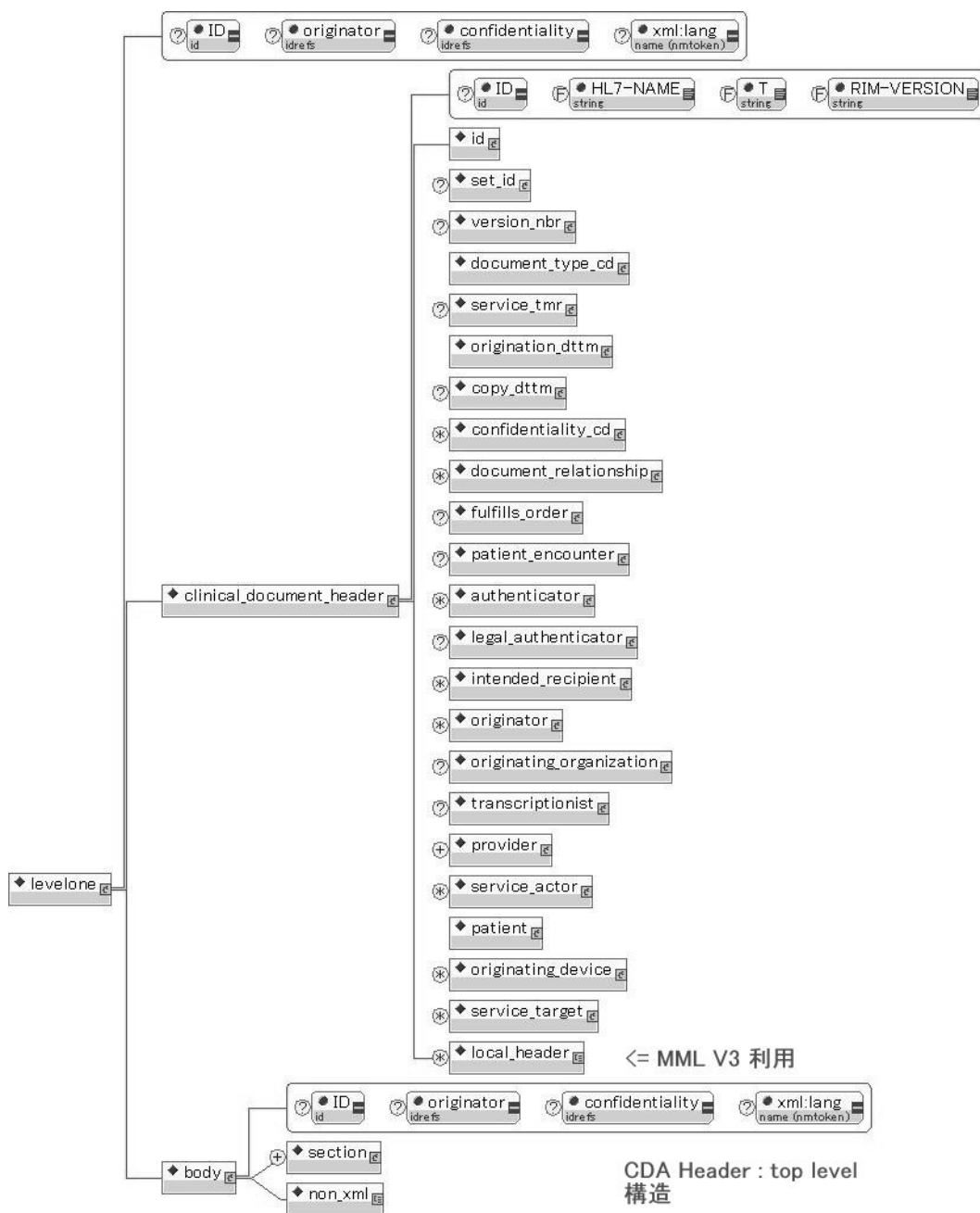
HL7 Version 3 Standard : Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 (以後 HL7 CDA と記す) は , HL7 メッセージで「 clinical documents (診療文書) 」を交換する際の状況に関する意味と診療文書構造を定義した仕様であり , 一群の XML (eXtensible Markup Language) 文書による仕様書である . HL7 CDA document (文書) は , ルートとなる "levelone" の下に , "CDA Header" と呼ばれる "clinical_document_header" と "CDA Level One Body" と呼ばれる "body" から構成される要素を含む . "CDA Header" は HL7 Reference Information Model (RIM) Version 0.98 から導出された仕様である . したがって , 同じ参照情報モデル (RIM) を参照し HL7 メッセージ作成方法 HL7 V3 Message Development Framework (MDF) [12] に基づいてメッセージ体系が開発される . この効果として , メッセージを送る側 , 送られる側にとって相互に齟齬なく伝達するため , つまり通信に際し互いに背景になる状況の意味が同じになる効果が期待できる . ここで注意する点は , HL7 V3 RIM といわれる RIM の版が変化する可能性があることである . すでに ANSI 規格となっている HL7 CDA Release 1.0 は RIM Version 0.98 を採用している . 今後 HL7 CDA が採用する RIM の版が変わる , あるいは HL7 CDA の版が変われば , 本規格に影響する範囲に関して , 本規格の改訂版を出していく予定である .

"CDA Header" には文書情報 , 診察時情報 , 医療従事者 , 医療サービス対象および対象者に関する情報を格納するための要素が含まれる . これによって , "CDA Header" は交換すべき文書を特定し , 分類し , さらに診察時情報 , 医療従事者 , 医療サービス対象および対象者に関する情報を提供する . 文書情報の中には , 文書識別に利用される <id> や <document_type_cd> などの要素 , 文書のタイムスタンプに利用される <origination_dttm> などの要素 , 医療サービスを提供している 1 人以上のヘルスケア提供者の指定に利用される <provider> などの要素が提供される . 医療サービス対象に関する情報として , 患者 <patient> 要素がある .

"CDA Level One Body" には , 医療文書が含まれる . つまり , <levelone> 内に必ず 1 つの <body> を有し , その要素として , 医療文書を構成する XML の内容を格納するための構造 (CDA Body structures) とエントリー (CDA body entries) が提供される . CDA Body structures には , <section> , <paragraph> などがあり , 文字データを入れることのできるエントリーには <content> , <local_markup> などの要素が提供されている .

<section> は入れ子構造を持つことができ , 各種コンテナを包含するコンテナである . <section> の中に複数の <paragraph> を持つことができ , <paragraph> の中に <content> を , <content> の中に <local_markup> を持つことができる .

仕様の詳細については「 Clinical Document Architecture Framework Release 1.0 」の仕様書を参照 . 下図に HL7CDA が定義している CDA Header : top level 構造と CDA Level One Body 構造について示す .



- ◆ 3 番目のコンポーネント (data subtype) の値は "x-hl7-cda-level-one" に設定する
- ◆ 4 番目のコンポーネント (encoding) の値は "A" に設定する
- ◆ 5 番目のコンポーネント (data) の値は , MIME 形式パッケージそのものを設定する . MIME パッケージ内の全てのエンティティは Base64- エンコード化されている必要がある . 最初の MIME エンティティの content type は "application/x-hl7-cda-level-one+xml" に設定し , HL7 CDA ベース MML 文書自身を含むようにする .

MDM (Medical document management, event T02) メッセージでの . HL7 CDA ベース MML 文書例¹

```
MSH|...
EVN|...
PID|...
PV1|...
TXA|...
OBX|1|ED|11492-6^History and Physical^LN||
^multipart^x-hl7-cda-level-one^A^
MIME-Version: 1.0
Content-Type: multipart/mixed; boundary="HL7-CDA-boundary"
Content-Transfer-Encoding: Base64
--HL7-CDA-boundary
Content-Type: application/x-hl7-cda-level-one+xml
... Base64-encoded CDA based MML document ...
--HL7-CDA-boundary
```

6. 2. 3. HL7 Version 3 メッセージで HL7 CDA ベース MML 文書を送る方法

HL7 CDA (HL7 Version 3 Standard : Clinical Document Architecture Framework Release 1.0) ベース MML 文書は , 文書を交換しようとする HL7 Version3 メッセージで交換される予定である . 現時点では , HL7 CDA 以外の HL7 Version 3 関連の規格で正式に (例えば ANSI 規格として) 認められたものはなく , まだ原案として改定が頻繁に繰り返されている状態である . したがって本節で説明する内容は HL7 CDA が作成された時点での参照情報モデル RIM Version 0.98² に基づいている . HL7 Version 3 RIM , Data Types などの内容が変更になれば , メッセージの書き方も変更になる可能性がある .

HL7 CDA で参照する RIM の版が変われば , 本節の説明も改定する .

HL7 Version 3 メッセージから見ると , HL7 CDA ベース MML 文書はマルチメディア・オブジェクトで , MIME 形式のパッケージとして交換され , エンコードデータタイプ (encoded data type: ED) としてエンコードされる .

HL7 CDA が基にしている参照情報モデル RIM Version 0.98 によると , Service.txt RIM 属性がエンコードデータタイプとしてエンコードされた MIME パッケージを含む . データタイプのコンポーネントは次のように設定する .

- ◆ ED.media_descriptor の値を , "multipart/x-hl7-cda-level-one" に設定する .
- ◆ ED.data の値に MIME パッケージ自身を設定する . 最初の MIME エンティティの content type は "application/x-hl7-cda-level-one+xml" と設定し , HL7 CDA ベース MML 文書自身を含むようにする . 下記に例を示す .

1. 注 : source:HL7 CDA

2. 注 : 2002 年 10 月現在で参考にした RIM のバージョンは Version 1.16 である。

HL7 Version 3 メッセージで HL7 CDA ベース MML 文書を送る例¹

```
<someMessage>
<Service.service_cd V="11522-0"
  S="2.16.840.1.113883.6.1" DN=" Radiology report "/>
<Service.txt MT="multipart/x-hl7-cda-level-one">
  MIME-Version: 1.0
  Content-Type: multipart/mixed; boundary="HL7-CDA-boundary"
  Content-Transfer-Encoding: Base64
  --HL7-CDA-boundary
  Content-Type: application/x-hl7-cda-level-one+xml

  ... Base64-encoded CDA based MML document ...

  --HL7-CDA-boundary
</Service.txt>
</someMessage>
```

1. 注：source:HL7 CDA. 正確な表現は HL7 Version 3 Data Types, Release 1 DTD ballot の結果による。

7. 基本方針

HL7 CDA との上位互換性をとるため ,MML Version 3.0 では ,HL7 CDA の拡張記述の方法を参考にする . (HL7 CDA section 3.2.2.6 , 5.3.3 および 5.3.4 を参照のこと)

7.1. MML Version3.0 での MML Version 2.3 で使用されていたモジュールの再定義

MML で定義されている内容を HL7 CDA LevelOne で記述できるようにするため ,MML Version 2.3 の構造を以下のカテゴリに分解して再定義した .

説明上 , 下記 16 個のモジュールを 3 つのカテゴリに分け , それぞれに名称を定義しておく . これらのモジュールを「MML モジュール」と呼ぶこととする .

各モジュールにつく Prefix 文字列 (例 : 「mml:」等) には , MML2.3 で使用したネームスペースに属していたネームスペースをそのまま維持するために , 同じ Prefix 文字列を使用する .

◆ MML モジュール一覧

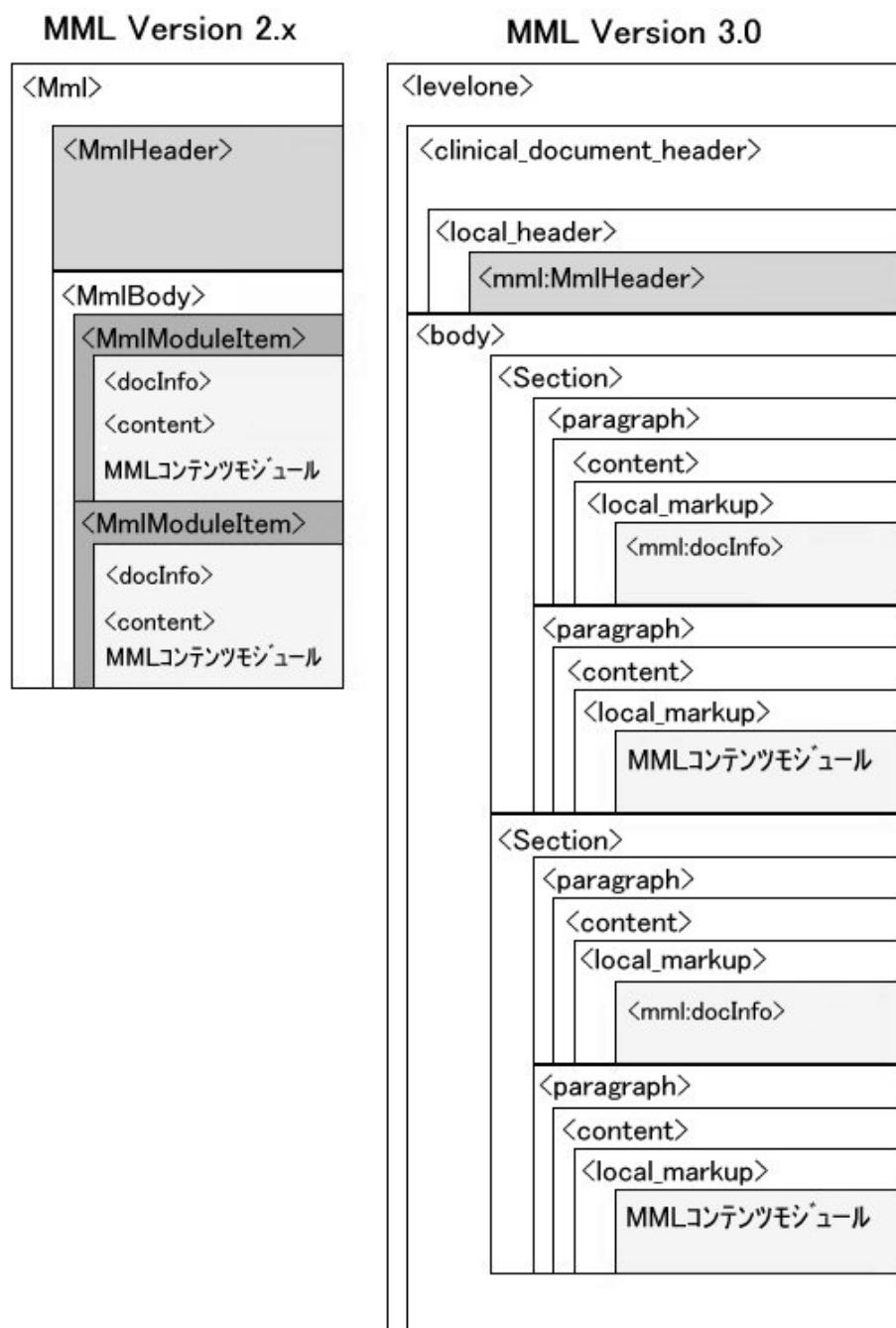
- MML ヘッダーモジュール ---- mml:MmlHeader
- MML 文書情報モジュール ---- mml:docInfo
- MML コンテンツ モジュール ----

- mmlPi:PatientModule
 - mmlHi:HealthInsuranceModule
 - mmlRd:RegisterdDiagnosisModule
 - mmlLs:LifestyleModule
 - mmlBc:BaseClinicModule
 - mmlFcl:FirstClinicModule
 - mmlPc:ProgressCourseModule
 - mmlSg:SurgeryModule
 - mmlSm:SummaryModule
 - mmlLb:TestModule
 - mmlRp:ReportModule
 - mmlRe:ReferralModule
 - claim:ClaimModule
 - claimA:ClaimAmoutModule

上記 16 個の構造を HL7 CDA の CDA Header 内の <clinical_document_header> の下にある <local_header> 領域と HL7 CDA Body 内の <local_markup> 領域に組み込む .

7. 2. MML Version 2.x と MML Version 3.0 での構造の対比

以下に MML Version 2.x と MML Version 3.0 との構造の違いを示す .



(MmlHeader, docInfo は ,MML2.3 ではデフォルトネームスペース内にあったため Prefix はつけずに記していた . MML3.0 では , 明示的に「 mml: 」の Prefix を用いる)

上図のように , MML V2.x での `<MmlHeader>` と `<MmlModuleItem>` の内容が HL7 CDA 文書内のそれぞれの位置に埋め込まれる .

7.2.1. HL7 CDAHeader への「MML ヘッダー」の組み込み規定

HL7 CDA の仕様では、以下の HL7 CDA Header タグは必須要素である。したがって、必ず値を設定しなければならない。

- ◆ <id>
- ◆ <document_type_cd>
- ◆ <origination_dttm>
- ◆ <provider>
- ◆ <patient>

また、HL7 CDA ベース MML V3 文書を MMLVersin 2.3 の構造に置き換える場合を考慮して、下位互換性として、<local_header> 内に MML ヘッダー <mml:MmlHeader> を配置することとする。

<local_header> タグの以下に示す属性の属性値は必ず記述しなければならない。これは、MML コンテンツとしての制約である。

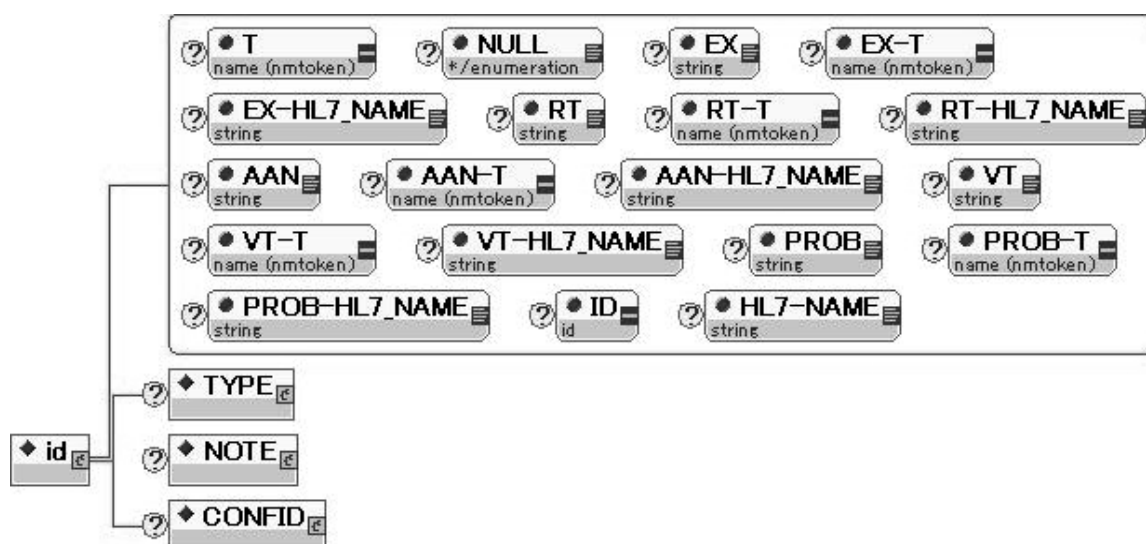
- 「render」属性には必ず「MML」の文字列を入れる。
- 「descriptor」属性には「mmlheader」という文字列を入れる。
- 上記 2 つ以外の HL7 CDA で定義されている属性は MML3.0 では使用しない。

オプション項目のタグについては、HL7 CDA で定義されている各タグの意味に基づいて利用することは可能である。

MML3.0 としての各必須タグの設定情報については以下の通りである。

7.2.1.1. <id>

以下に <id> の構造を示す。



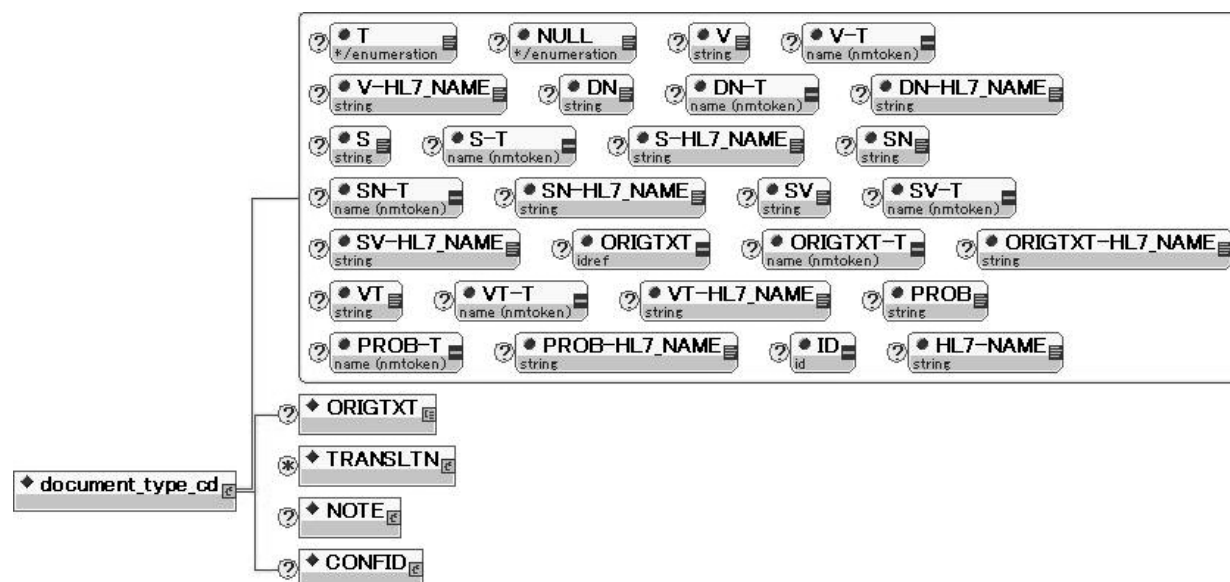
MML3.0 では以下の属性は含めなければならない。

- ◆ EX (Extension) --- 文書 ID (RT, AAN 内で Global に Unique な番号)
- ◆ RT (Root) --- その機関または所属の OID (RT は OID でなければならない)
- ◆ AAN (Assigning Authority Name) --- 文書を作成した機関名

その他の属性は、必要に応じて付加してもよい。

7. 2. 1. 2. <document_type_cd>

以下に < document_type_cd > の構造を示す .



MML3.0 では以下の属性は含めなければならない .

◆ V --- 文書タイプの ID

MML3.0 では文書のタイプとして ,「MML3.0」という文書タイプを「0300」という値で固定した値とする . (将来のバージョンではバージョンに対応した文書タイプの追加により異なる値を使うことがある .)

◆ S --- codeSystem の OID (MML3.0 では MML の OID)

MML の OID は「1.2.392.114319.1.1」である .

OID における UUIDs (Unique Identifiers) の構成は次のようになる .

「1」 --- Identifies ISO

「2」 --- Identifies ANSI Member Body

「392」 --- Country code of a specific Member Body (JAPAN for ANSI)

「114319」 --- MedXML CONSORTIUM (provided by ANSI)

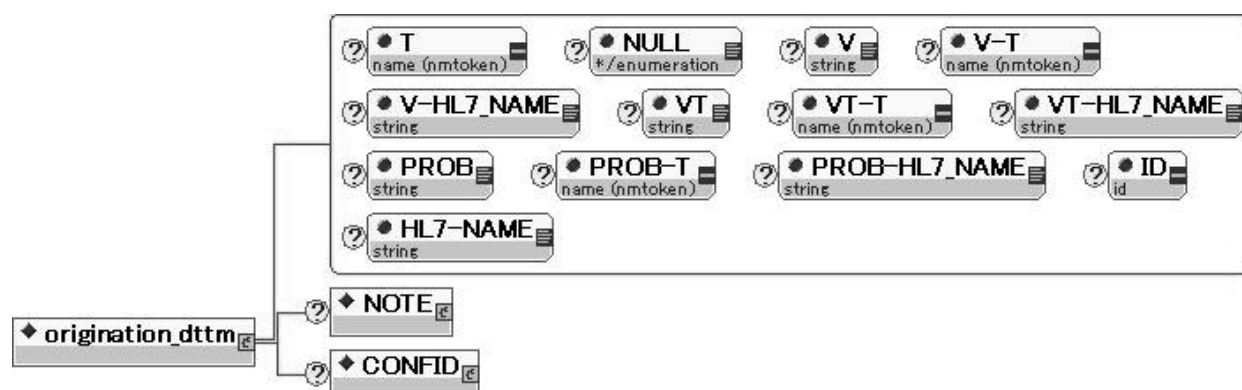
「1.1」 --- MML で予約

◆ DN (displayName) --- 「MML Document」という文字列で固定

その他の属性は , 必要に応じて付加してもよい .

7. 2. 1. 3. <origination_dttm>

<origination_dttm> の構造を示す .



MML3.0 では以下の属性は含めなければならない .

- ◆ V --- 日時

以下に <provider> の構造を示す.

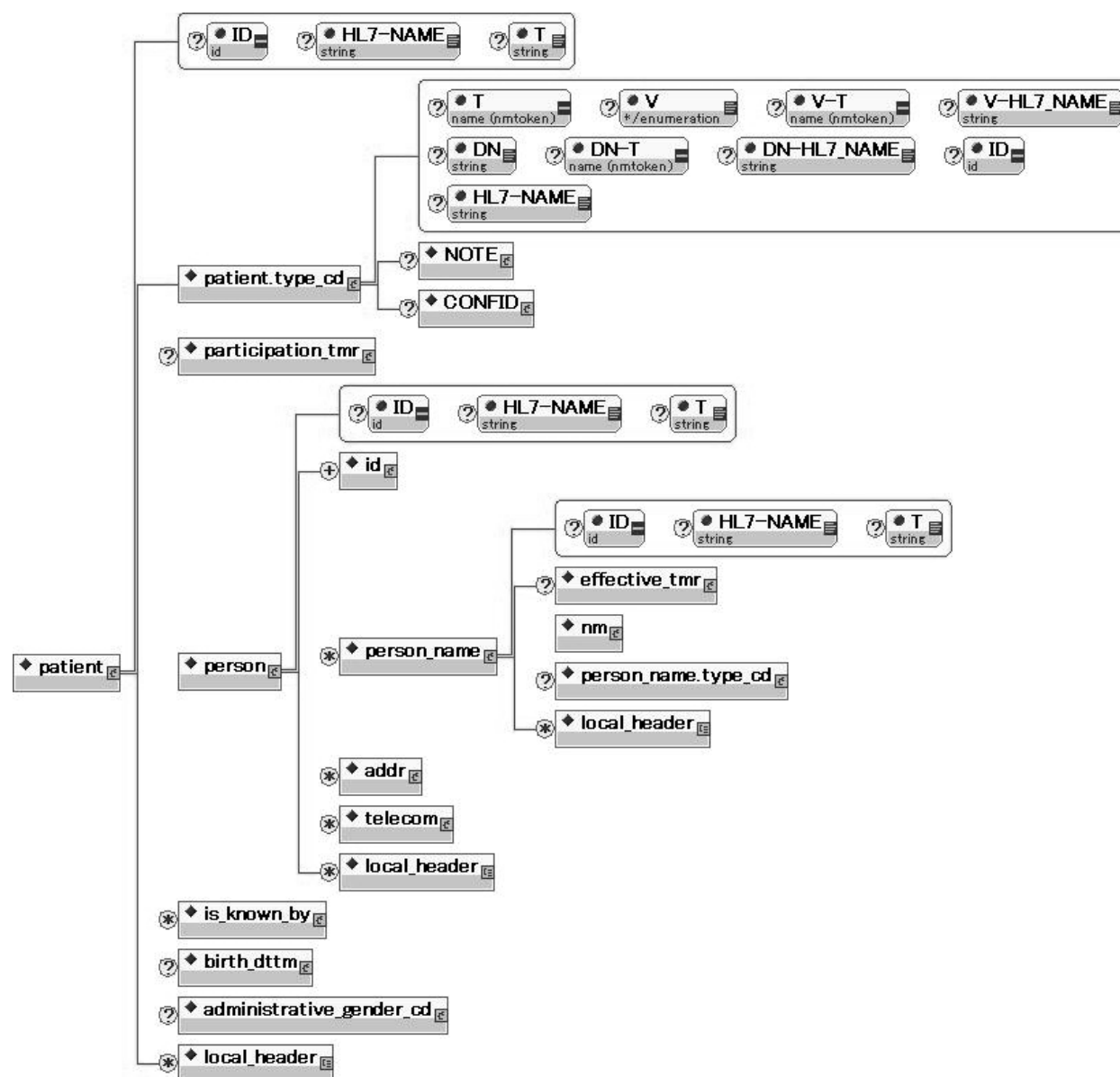


- EX 属性は RT 属性で示された機関の人物を特定する識別子

RT 属性はその医療機関ごとに OID か、あるいは特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムに申請して取得した OID を使うこと

7. 2. 1. 5. < patient >

<patient> の構造を示す



MML3.0 では以下の属性は含めなければならない。

- ◆ <patient.type_cd> --- 「MML」という文字列で固定
- ◆ <person>
 - <id> には EX 属性と RT 属性が必要

EX 属性は患者識別子

RT 属性はその機関の OID

RT 属性はその医療機関ごとに OID か、あるいは特定非営利活動法人 MedXML コンソーシアムに申請して取得した OID を使うこと

その他の属性は、必要に応じて付加してもよい。

例：

```
<patient>
<patient.type_cd V="PAT"/>
<person>
<id EX="12345" RT="1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
<person_name>
<nm>
<GIV V="ichiro"/>
<FAM V="yamada"/>
</nm>
<person_name.type_cd V="L" S="2.16.840.1.113883.5.200"/>
</person_name>
</person>
<birth_dttm V="1952-09-22"/>
<administrative_gender_cd V="M" S="2.16.840.1.113883.5.1"/>
</patient>
```

7.2.2. HL7 CDA Body への「MML コンテンツ モジュール」の組み込み規定

- ◆ 「MML コンテンツ モジュール」は必ず 1 つ <section> 内に <paragraph> として存在する。
- ◆ そのコンテンツ モジュールの文書情報として「MML 文書情報」が同じ <section> 内に存在すること。
- ◆ 各セクションは 1 つの「MML 文書情報」の <paragraph> 部分と 1 つ「MML コンテンツ モジュール」の <paragraph> 部分となる。
- ◆ 各 <section> は、「MML 文書情報」の <paragraph> 1 つと「MML コンテンツ モジュール」の <paragraph> 1 つを持つ。
- ◆ <local_markup> タグの以下に示す属性は必ず記述しなければならない (MML コンテンツとしての制約)
 - 「render」属性には必ず「MML」の文字列が入る
 - 「descriptor」属性には MML コンテンツ モジュールの名称が入る。

MML コンテンツ モジュールの名称は各コンテンツのルートタグ名と同じとする。

たとえば、「mmlPi:PatientModule」であれば、「PatientModule」となる。

- 上記 2 つ以外 <local_markup> の属性は MML3.0 では使用しなくてもよい。

7.2.3. MML ヘッダー , MML コンテンツ モジュール内での制約

- ◆ 各医療アプリケーションに特有な情報は、XML Namespace を使用して記述しなければならない。
- ◆ Presentation Data(表示用のデータを含む形式)として XHTML を採用する。ただし、すべての表示用タグを実装することは、困難であり不必要との判断で、MML として実装すべきタグを指定する(「XHTML の取り扱い XHTML の取り扱い」を参照)。
- ◆ date, time, dateTime, timePeriod のフォーマットは ISO 8601 の仕様 [7] を採用する。
- ◆ MML で使用する XML Namespace の Prefix 文字列は「モジュールのバージョン管理と namespaces 宣言」で記述されている Prefix 文字列を使うことを推奨する。アプリケーションに実装した場合、アプリケーションは XML Namespace の規約に従って動作する必要がある。

7.3. モジュールのバージョン管理と namespaces 宣言

モジュールのバージョンは、namespaces 宣言の末尾の整数によって表される。

たとえば、検歴情報の namespaces 宣言が

```
xmlns:mmlb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
```

であれば、この検歴情報モジュールのバージョンは、1.0 である。

MML においては、文書のデータフォーマットをモジュールとして、部品化して取り扱っている。そのため、作成日や作成者の異なる複数のモジュールを組み合わせ、一つの MML インスタンスが生成される可能性がある。そのため、MML インスタンスの全体のフォーマットバージョンだけでなく、使用されているモジュールのバージョン管理も必要である。

CDA 文書としてのインスタンス全体、つまり levelone インスタンスについてのバージョン規定は HL7 CDA での規定に従う。

MML バージョン 3.0 で使用される各モジュールと namespaces 宣言をまとめると以下の通りである。

MmlHeader および docInfo 構造モジュール	xmlns:mml =" http://www.medxml.net/MML "
患者情報モジュール	xmlns:mmlPi ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
健康保険情報モジュール	xmlns:mmlHi ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
診断履歴情報モジュール	xmlns:mmlRd ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
生活習慣情報モジュール	xmlns:mmlLs ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
基礎的診療情報モジュール	xmlns:mmlBc ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
初診時特有情報モジュール	xmlns:mmlFcl ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
経過記録情報モジュール	xmlns:mmlPc ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"
手術記録情報モジュール	xmlns:mmlSg ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
臨床サマリー情報モジュール	xmlns:mmlSm ="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
検歴情報モジュール	xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
報告書情報モジュール	xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
紹介状モジュール	xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"

この文書は、MML の規格を解説しているが、XML の一般的な知識を持っていることを前提に書かれている。XML については、参考文献 [5, 6, 7] を参照のこと。

7.4. MML における各種の定義について

7.4.1. MML における時刻の種類と定義

本仕様書では、エレメント内での時刻の取り扱いはいすべて、HL7 CDA の定義に従う。

ただし、MML モジュール内では情報の粒度と性質に応じて、従来の MML2.3 で定義した内容をそのまま使用しても可とする。

- (1) start (MML ヘッダー .scopePeriod の属性)
MML インスタンス全体の記載内容が、意味論的に対象としている期間の開始日である。<paragraph> が複数繰り返しているときは、すべての <paragraph> を対象とする。
- (2) end (MML ヘッダー ..scopePeriod の属性)
MML インスタンス全体の記載内容が、意味論的に対象としている期間の終了日である。<Paragraph> が複数繰り返しているときは、すべての <paragraph> を対象とする。
- (3) confirmDate (docInfo モジュールのエレメント)
一つの <paragraph> の記載内容が確定された日付である。通常は、診療録電子保存の記載確定日に相当する。記載確定日は、文書の記載日に一致することが運用上好ましい。注意を要するのは、記載確定日はイベントの発生日とは必ずしも一致しないことである。数日前のイベントを、今日記載した場合は、confirmDate に今日の日付を記載する。MML では、正確なイベントの発生日は、文書内容を解析しないと得られない。文書内にエレメントとして明示的にイベント発生日時が記載されていることもあるが、文脈から判断するしかないこともある。これは、現実的な診療録の運用上、やむを得ないことである。
- (4) start (docInfo モジュールの .confirmDate の属性)
<paragraph> の記載内容が複数の日付にまたがる情報（例えばサマリー）である場合には、記載内容が対象とする期間の開始日を入れる。上記 (2) の ScopePeriod が MML 文書全体の対象期間であるのに対し、こちらは、一つの <paragraph> の期間を表していることに注意を要する。
- (5) end (docInfo モジュールの .confirmDate の属性)
上記同様に、<paragraph> の記載内容が複数の日付にまたがる情報である場合には、記載内容が対象とする期間の終了日を入れる。
- (6) mmlHi:startDate (健康保険情報 1.7.)
健康保険の交付年月日である。この日付は、上記 (2)(3)(5)(6) の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。
- (7) mmlHi:expiredDate (健康保険情報 1.8.)
健康保険の有効期限である。この日付は、上記 (2)(3)(5)(6) の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。
- (8) mmlRd:startDate (診断履歴情報 1.4.)
疾患開始日である。この日付は、上記 (2)(3)(5)(6) の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。
- (9) mmlRd:endDate (診断履歴情報 1.5.)
疾患終了日である。この日付は、上記 (2)(3)(5)(6) の対象に含めることは、医学的に意味がないので、対象外とする。
- (10) mmlRd:firstEncounterDate (診断履歴情報 1.7.)
疾患の初診日である。開始日が医学的に疾患の生じた日であるのに対し、初診日は、最初に医療行為の対象となった日である。この日付は、上記 (2)(3)(5)(6) の対象に含めることは、医学的に意味が

ないので、対象外とする。

- (11) mmlSg:date (手術記録情報 1.1.1.1.1.)
手術施行日 (イベント発生日) であり、記載日ではない。両者は必ずしも一致しないことに注意を要する。
- (12) mmlSm:start (臨床サマリー情報 1.1.mmlSm:serviceHistory の属性)
サマリー対象期間の開始日である。
- (13) mmlSm:end (臨床サマリー情報 1.1.mmlSm:serviceHistory の属性)
サマリー対象期間の終了日である。

7.4.2. エレメント粒度

姓名を一つのエレメントとするか、姓と名の二つのエレメントに分けるか、といったエレメント粒度の問題が、多くの情報で発生する。変換を正確に行うためには、ローカルデータベースの情報粒度と MML におけるエレメント粒度が一致していることが理想的であるが、現実には困難である。ローカルデータベースから MML インスタンスへの変換時の情報粒度ミスマッチをなるべく抑えるために、MML では、いくつかのエレメントにおいて、異なるエレメント粒度を選択できるように配慮されている。具体的には、次のものが挙げられる。

- (1) 住所表現形式における一連住所 (1.1.mmlAd:full) と分割住所 (1.2.mmlAd:prefecture, 1.3.mmlAd:city, 1.4.mmlAd:town, 1.5.mmlAd:homeNumber)
- (2) 人名表現形式におけるフルネーム (5.4.mmlNm:fullname) と分割名前 (5.1.mmlNm:family, 5.2.mmlNm:given, 5.3.mmlNm:middle)
- (3) 診断履歴情報における一連病名 (1.1.mmlRd:diagnosis) と分割病名 (1.2.mmlRd:diagnosisContents)
- (4) 初診時特有情報における自由文章表現 (1.3.1.mmlFcl:freeNotes) と時間表現併用型記載 (1.3.2.mmlFcl:pastHistoryItem)
- (5) 経過記録情報における自由記載 (1.1.mmlPc:FreeExpression) と構造化記載 (1.2.mmlPc:structuredExpression)
- (6) 経過記録情報 - Sbj 情報における自由記載 (1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotes) と時間表現併用型記載 (1.2.1.2.2.mmlPc:subjectiveItem)
- (7) 手術記録情報における手術法一連表記 (1.1.3.1.1.mmlSg:operation) と要素分割表記 (1.1.3.1.2.mmlSg:operationElement)

ただし、MML インスタンスへ正確に変換できても、MML インスタンスからローカルデータベースへの変換は、ローカルデータベースの情報粒度に大きく依存するため、情報粒度のミスマッチが生じている場合は、情報の損失が起きないように配慮する必要がある。相対的に、MML 側の粒度が荒い (分割されていない) 場合は、正確な変換は困難である。相対的に MML 側の粒度が細かい (分割されている) 場合は、情報量を落とさないために、タグをつけたままローカルデータベースに落とすことも、一つの方法として考えられる。

7.4.3. 文書の粒度

1 つの <paragraph> には 1 つの MML モジュールのみを記述できる。よって、1 つのモジュールが、1 つの文書と見なすことができる。しかし、1 つの文書が意味する文書粒度は、文書の種別ごとに定義しておく必要がある。

- (1) 患者情報
患者情報は、蓄積型の情報であり、最新の情報のみが意味を持つ場合が多いので、複数の患者情報文書が意味を持って同時に出現することは考えにくく、文書粒度が問題になることはない。

(2) 健康保険情報

一つの使用可能保険・公費の組合せを一文書とする．詳細はエレメント解説を参照．

(3) 診断履歴情報

一つの病名を一文書とする．主たる病名に対する合併症や続発症は，別の文書に記載する．病名を，幹病名と修飾語に分けた場合は，合わせて一文書とする．詳細はエレメント解説を参照．

(4) 生活習慣情報

患者情報とほぼ同じで，複数の生活習慣情報文書が意味を持って同時に出現することは考えにくく，文書粒度が問題になることはない．

(5) 基礎的診療情報

患者情報と同様である．

(6) 初診時特有情報

一回の初診（入院）で取得した一連の情報を一文書とする．ただし，情報の取得が段階的に行われて，複数のインスタンスに分かれることはありうる．複数の初診（入院）で取得した情報をまとめて一文書にしてはならない．

(7) 経過記録情報

プログレスノートに相当する文書であり，一回の記述を一文書とする．よって，記載者が複数存在することはない．また，通常は記載日が複数日にまたがることもない．

(8) 手術記録情報

手術室に入室し，退室するまでの一連の情報を一文書とする．一旦手術室を退室し，時間をあけずに再び入室して再手術を施行した場合は，二文書とするべきである．逆に，手術途中で術者や担当診療科が変わったり，術創が変わっても，一文書とすべきである．

(9) 臨床サマリー情報

ユーザーが定義する対象期間のサマリーを一文書とする．通常，退院時サマリーの場合は，一回の入院で一文書と考えられる．入院途中で転科し，複数診療科にまたがった場合に，サマリーを分けるか，一つにするかは，ユーザーによって定義される．

7.4.4. 文書間の関連付け

文書間の関連付けは HL7 CDA の仕様に従う．

7.4.4.1. parentId による文書間の関連付け

一つの <paragraph> には，一つのユニークな文書 ID が割り付けられる．uid は UUID とする．uid は必須エレメントであり，MML プロセッサは，MML インスタンス生成時に必ず uid を附番しなければならない．また，MML プロセッサは，MML インスタンスを受け取った時に，何らかの手段で uid をローカルに保存しておくことを強く推奨する．

MML では，関連親文書 ID (parentId) を記載し，文書をポイントすることにより，文書間の関連付けを行うことができる．

親文書 ID によるポイントは，次のような利用法が考えられる．

(1) 文書の訂正 (テーブル MML0008 oldEdition)

すでに生成した文書を訂正，更新したい時に，前文書の uid をポイントする．ただし，前文書を物理的に消去する必要はなく，ユーザーインターフェイス上見えなくするに留めておくことが望ましい．

- (2) オーダーとその結果の関連付け (テーブル MML0008 order)
一つのオーダー文書を , 複数の結果文書 (通常どちらも経過記録情報モジュールを用いる) から
ポイントすることにより , 検査結果のグルーピングが可能である .
- (3) 質問とその返答の関連付け (テーブル MML0008 consult)
電子メールのスレッド管理と同じ機能が可能である .
- (4) 病名の変遷 (テーブル MML0008 originalDiagnosis)
病名の時系列的な変遷を表すことが可能である . 病名の終了 (前病名文書と同じ病名で転記を終
了とした新病名文書を生成) , 変化 (前病名文書と異なる病名の病名文書を生成) , 分離 (前
病名文書に対して , 病名の異なる複数の新病名文書を生成) , 併合 (複数の前病名文書に対し
て , 一つの新病名文書を生成) を表すことができる .
- (5) 病名に対する適用健康保険 (テーブル MML0008 healthInsurance)
医事会計上必要である場合に , 対応可能である .

補足 : MML インスタンスを受け取る MML プロセッサは , 受け取った MML インスタンスの関連親
文書 ID から , 該当する文書を検索できることが望ましい . しかし , 受信側 MML プロセッサが検索
できる保証がない場合は , 送信側 MML プロセッサは , 過去にすでに送った文書に対してのみ , 親文
書 ID によるポイントを行うべきである .

7. 4. 4. 2. groupId による文書間の関連付け

複数のモジュールを組み合わせて , 要約や紹介状等を構築するためには , グループ ID (1.2.1.1.3.3.
groupId) を用いる . モジュール単位で情報を管理する場合には , 全く対等でまとまりのあるモジュ
ール群は , 同じ文書 ID で管理されていた方が , 検索抽出が容易であり , 文書としてまとめる必要のあ
る複数モジュールには , 文書 ID とは別個に , 同じ ID (すなわち groupId) を設定可能とする .

具体的には , MML 文書ヘッダ (docInfo) 内の docId の下位エレメントとして , uid (文書ユニーク ID) ,
parentId (関連親文書 ID) に続いて , groupId エレメントを追加する . さらに , 属性として , groupClass
を置き , モジュール群の文書の種別 (例えば紹介状) を設定可能とする .

7. 4. 5. MML モジュール内でのデータ型

MML3.0 のデータ型は、HL7 CDA に準拠するが、MML モジュール内では、以下の型が用いられる。

String	文字列
integer	整数
decimal	小数
boolean	真偽値。true, false のオプション値を用いる。
Date	日付 書式：CCYY-MM-DD 例：1999-09-01
Time	時刻 書式：hh:mm:ss 例：12:54:30
dateTime	日時 書式：CCYY-MM-DDThh:mm:ss 例：1999-09-01T12:54:30
timePeriod	書式：PnYnMnDTnHnMnS 例：P65Y (65 歳) もしくは 書式：PnW 例：P12W (分娩後 12 週)

date, time, dateTime, timePeriod のフォーマットは ISO 8601 の仕様 [7] ,とくに Complete representation 形式を採用する。さらに、date, time, dateTime のフォーマットは Extended format を採用する。timePeriod のフォーマットは Basic format とする。省略可能な範囲は個々のエレメントにより異なるため、個々のエレメント、属性の書式については、エレメント詳説を参照すること。

7. 4. 6. アクセス権と暗号化

MML3.0 では、アクセス権と暗号化については HL7 CDA に準拠する。

ただし、MML ヘッダーモジュール内に MML2.3 で規定したアクセス権と暗号化の規定をそのまま使うことを可能とする。

7. 4. 7. XHTML の取り扱い

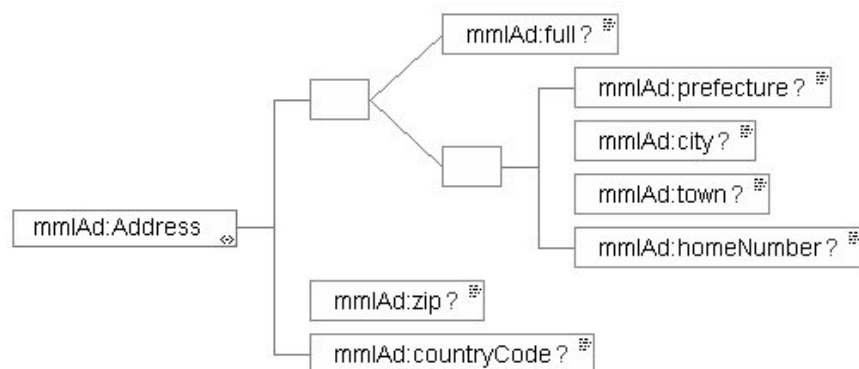
MML Version 3.0 では、データ型が string である要素の一部には、XHTML のブロックレベルの要素、およびテキストの要素が使用できることを定義している。ただし、XHTML で定義されるすべてのブロックレベルの要素、およびテキストの要素を実装することは困難であり、MML Version3.0 では、XHTML の要素としては、br, font, i, b, u の要素を使用してもよいこととする。

ただし MML Version 3.0 では Strict な XHTML にできるだけ準拠することを推奨する。そのため、font 要素、u 要素については、できるだけ使わないほうが望ましい。それ以外の XHTML のブロックレベルの要素、およびテキストの要素は、実装上必要である場合は追加してもよい。MML Version 3.0 の DTD では上記要素を許可する DTD のみをリファレンスとして提供する。

8. MML 共通形式

8.1. 住所表現形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlAd:Address				
		mmlAd:repCode	string	#REQUIRED	optional
		mmlAd:addressClass	string	#IMPLIED	MML0002
		mmlAd:tableId	string	#IMPLIED	
1.1.	mmlAd:full		string	?	
1.2.	mmlAd:prefecture		string	?	
1.3.	mmlAd:city		string	?	
1.4.	mmlAd:town		string	?	
1.5.	mmlAd:homeNumber		string	?	
1.6.	mmlAd:zip		string	?	
1.7.	mmlAd:countryCode		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlAd:Address (住所表現形式)

【内容】住所を表現する共通形式．一連住所もしくはその直下の 4 エレメント (1.2. から 1.5.) のどちらかを選択．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlAd:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlAd:addressClass	string	#IMPLIED	MML0002	住所の種類コード
mmlAd:tableId	string	#IMPLIED		上記の表記法を規定するテーブル名

【例】アルファベット表記，職場住所の場合

```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId = "MML0025">
```

1.1.mmlAd:full

【内容】一連住所．

【データ型】string

【省略】省略可

1.2.mmlAd:prefecture

【内容】都道府県

【データ型】string

【省略】省略可

1.3.mmlAd:city

【内容】市，区，郡

【データ型】string

【省略】省略可

1.4.mmlAd:town

【内容】町，村

【データ型】string

【省略】省略可

1.5.mmlAd:homeNumber

【内容】番地，丁目，マンション名，部屋番号など残りすべて．

【データ型】string

【省略】省略可

1.6.mmlAd:zip

【内容】郵便番号

【データ型】string

【省略】省略可

1.7.mmlAd:countryCode

【内容】国コード . ISO 3166 A3 コード使用 .

【データ型】string

【省略】省略可

mmlAd:Address (住所表現形式) サンプル インスタンス

一連住所の場合

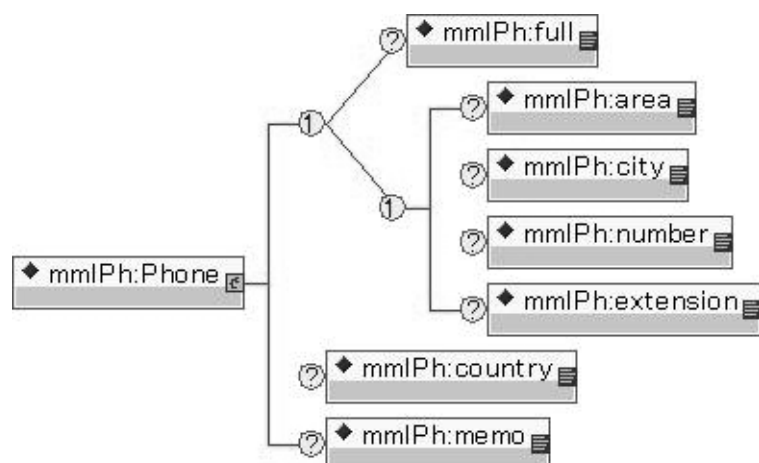
```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId =  
"MML0025">  
  <mmlAd:full>5200 Kihara, Kiyotake-cho, Miyazaki-gun, Miyazaki-prefecture</  
  mmlAd:full>  
  <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>  
  <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>  
</mmlAd:Address>
```

分割して表記する場合

```
<mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business" mmlAd:tableId =  
"MML0025">  
  <mmlAd:prefecture>Miyazaki</mmlAd:prefecture>  
  <mmlAd:city>Miyazaki</mmlAd:city>  
  <mmlAd:town>Kiyotake</mmlAd:town>  
  <mmlAd:homeNumber>5200 Kihara</mmlAd:homeNumber>  
  <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>  
  <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>  
</mmlAd:Address>
```

8. 2. 電話番号表現形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
2.	mmlPh:Phone				
		mmlPh:telEquipType	string	#IMPLIED	MML0003
2.1.	mmlPh:area		string	?	
2.2.	mmlPh:city		string	?	
2.3.	mmlPh:number		string	?	
2.4.	mmlPh:extension		string	?	
2.5.	mmlPh:full		string	?	
2.6.	mmlPh:country		string	?	
2.7.	mmlPh:memo		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現

#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

2.mmlPh:Phone (電話番号表現形式)

【内容】電話番号を表現する共通形式．分割電話番号 (2.1. から 2.4.) もしくは一連電話番 (2.5.) のどちらかを選択．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlPh:telEquipType	string	#IMPLIED	MML0003	装置の種類コード

2.1.mmlPh:area

【内容】市外局番

【データ型】string

【省略】省略可

2.2.mmlPh:city

【内容】局番

【データ型】string

【省略】省略可

2.3.mmlPh:number

【内容】加入番号

【データ型】string

【省略】省略可

2.4.mmlPh:extension

【内容】内線番号

【データ型】string

【省略】省略可

2.5. mmlPh:full

【内容】一連電話番号 .

【データ型】string

【省略】省略可

2.6.mmlPh:country

【内容】国番号

【データ型】string

【省略】省略可

2.7.mmlPh:memo

【内容】使用時間帯などを記載

【データ型】string

【省略】省略可

mmlPh:Phone(電話番号表現形式) サンプルインスタンス

分割表記

```
<mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
  <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
  <mmlPh:city>85</mmlPh:city>
  <mmlPh:number>1500</mmlPh:number>
  <mmlPh:extension>2067</mmlPh:extension>
  <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
  <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
</mmlPh:Phone>
```

一連表記

```
<mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
  <mmlPh:full>0985-85-1500(2067)< /mmlPh:full >
  <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
  <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
</mmlPh:Phone>
```

8. 3. Id 形式

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
3.	mmlCm:Id		string		
		mmlCm:type	string	#REQUIRED	optional
		mmlCm:tableId	string	#REQUIRED	
		mmlCm:checkDigit	integer	#IMPLIED	
		mmlCm:checkDigitSchema	string	#IMPLIED	MML0001

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

3.mmlCm:Id(Id 形式)

【内容】ID を表現する共通形式。

【データ型】string

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCm:type	string	#REQUIRED	optional	ID の種類コード
mmlCm:tableId	string	#REQUIRED		上記 ID の種類コードを規定する テーブル名．施設固有の個人 ID の 場合に限り，施設 ID を記載するこ とができる．
mmlCm:checkDigit	integer	#IMPLIED		チェックディジット
mmlCm:checkDigitSchema	string	#IMPLIED	MML0001	チェックディジット方式

注釈 1：mmlCm:type は原則として，個人 ID に対しては MML0024 テーブルを，施設 ID に対しては MML0027 テーブルを，診療科 ID に対しては MML0029 を使用し，mmlCm:tableId に使用したテーブル名を記載する．

注釈 2：個人 ID が施設固有のものである場合に限り，mmlCm:tableId に施設 ID を記載し，「施設 ID + 施設固有個人 ID」の組み合わせで個人 ID を記載することを可能とする．

mmlCm:Id(Id 形式) サンプルインスタンス

個人 ID の場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10" mmlCm:checkDigit =  
"5"  
mmlCm:tableId = "MML0024">12345</mmlCm:Id>
```

個人 ID の場合（「施設 ID + 施設固有個人 ID」で記載する場合）

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10" mmlCm:checkDigit =  
"5"  
mmlCm:tableId = "JPN452015100001">12345</mmlCm:Id>
```

施設 ID の場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = " MML0027">12345</mmlCm:Id>
```

診療科 ID の場合

```
<mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
```

8. 4. 外部参照形式

エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
4. mmlCm:extRef				
	mmlCm:contentType	string	#IMPLIED	
	mmlCm:medicalRole	string	#IMPLIED	
	mmlCm:title	string	#IMPLIED	
	mmlCm:href	string	#REQUIRED	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

4.mmlCm:extRef(外部参照形式)

【内容】外部参照を表現する共通形式．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCm:contentType	string	#IMPLIED		外部参照情報の種類コード
mmlCm:medicalRole	string	#IMPLIED		外部参照情報の詳細種別
mmlCm:title	string	#IMPLIED		タイトル
mmlCm:href	string	#REQUIRED		外部参照情報の所在

検体検査結果，処方，画像などのデータについては，(1) HL7 や DICOM などの規格が存在する，(2) バイナリデータ形式がデータ交換上効率がよい，(3) 独立したデータファイルで管理されることが多い，などの理由から，これらは MML インスタンスから独立したデータファイルとし，MML からそれらを外部参照する方式を強く推奨する．MML インスタンスにこれらのデータを直接埋め込む方法は，十分に検討されていないので本規格書では外部参照する方式とする．

外部参照形式は以下のような記述形式をとる．

mmlCm:contentType

contentType は MIME (RFC 2045,2046,2047) の Content-Type に準拠しており，"TEXT/PLAIN" などの他に，MERIT-9（医療情報交換規約運用指針）において，"IMAGE/DICOM"，"APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3" などが定義されている．詳細については，MERIT-9 の CONTENT-TYPE を参照されたい．

画像についても同様の方法で, "IMAGE/ JPEG ", "IMAGE/ GIF ", "IMAGE/TIFF", など複数のフォーマットの外部ファイルを参照可能とする .

mmlCm:medicalRole

ユーザーの実装アプリケーションにおいて, 外部参照ファイルが分類されておれば, 効率よく整理され, 参照が容易となる . よって, medicalRole では, MML で想定されるあらゆる外部ファイルを分類するための種別を記載する . MML0033 テーブルを用いる .

mmlCm:title

個々の外部参照ファイルの内容を, 具体的に表す短い文字列を記載する . 以下のような使用を想定している .

【例】

退院時処方
胸腔ドレナージ後の胸部レントゲン写真
化学療法直後の胸部 CT スキャン
熱型表 (1999 年 8 月分)
冠動脈造影スケッチ
類似症例の文献

mmlCm:href

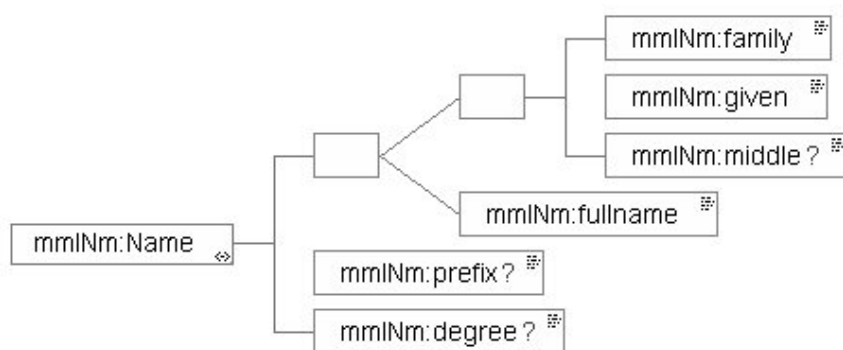
MML インスタンスからの相対的 uri 記述 . 外部参照ファイルは, MML インスタンスに添付して送られることを想定しているため, 絶対的 uri は使用しない . ファイルの名称や, ディレクトリの設定は, ユーザーにより定義される .

mmlCm:extRef (外部参照形式) サンプルインスタンス

```
<extRefs>
  <mmlCm:extRef
    mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
    mmlCm:medicalRole = "prescription"
    mmlCm:title = "Prescription on discharge"
    mmlCm:href = "patient1234/prescription831.HL7"/>
</extRefs>
```

8. 5. 人名表現形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
5.	mmlNm:Name				
		mmlNm:repCode	string	#REQUIRED	optional
		mmlNm:tableId	string	#IMPLIED	
5.1.	mmlNm:family		string		
5.2.	mmlNm:given		string		
5.3.	mmlNm:middle		string	?	
5.4.	mmlNm:fullname		string		
5.5.	mmlNm:prefix		string	?	
5.6.	mmlNm:degree		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

5.mmlNm:Name(人名表現形式)

【内容】人名を表現する共通形式．5.1. から 5.3. の 3 エレメントもしくは 5.4. フルネームのどちらかを選択．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlNm:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlNm:tableId	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

5.1.mmlNm:family

【内容】姓

【データ型】string

【省略】上記参照

5.2.mmlNm:given

【内容】名

【データ型】string

【省略】上記参照

5.3.mmlNm:middle

【内容】ミドルネーム

【データ型】string

【省略】省略可

5.4.mmlNm:fullname

【内容】フルネーム

【データ型】string

【省略】上記参照

5.5.mmlNm:prefix

【内容】肩書きなど

【データ型】string

【省略】省略可

5.6.mmlNm:degree

【内容】学位

【データ型】string

【省略】省略可

mmlNm:Name(人名表現形式) サンプルインスタンス

姓名を分ける場合

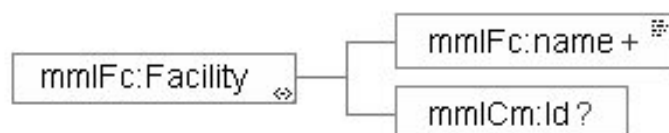
```
<mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
  <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
  <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
  <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
</mmlNm:Name>
```

姓を分けない場合

```
<mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
  <mmlNm:fullname>Araki Kenji</mmlNm:fullname>
  <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
</mmlNm:Name>
```

8. 6. 施設情報形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
6.	mmlFc:Facility				
6.1.	mmlFc:name		string	+	
		mmlFc:repCode	string	#REQUIRED	optional
		mmlFc:tableId	string	#IMPLIED	
6.2.	mmlCm:Id		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

6.mmlFc:Facility(施設情報形式)

【内容】施設を表現する共通形式。

6.1.mmlFc:name

【内容】施設名称。

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。表記法が複数あれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlFc:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlFc:tableId	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

6.2.mmlCm:Id

【内容】施設 ID . 構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照 .

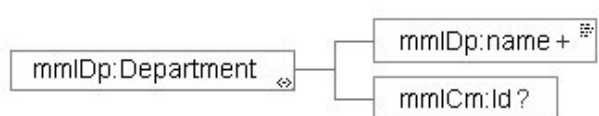
【省略】省略可

mmlFc:Facility(施設情報形式) サンプルインスタンス

```
<mmlFc:Facility
  <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
    New Millenium Medical College Hospital
  </mmlFc:name>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:checkDigitSchema = "MD10"
    mmlCm:checkDigit = "5" mmlCm:tableId = "MML0027">12345</mmlCm:Id>
</mmlFc:Facility>
```

8. 7. 診療科情報形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
7.	mmlDp:Department				
7.1.	mmlDp:name		string	+	
		mmlDp:repCode	string	#REQUIRED	optional
		mmlDp:tableId	string	#IMPLIED	
7.2.	mmlCm:Id		string	?	

Occurrence なし : 必ず 1 回出現 , ? : 0 回もしくは 1 回出現 , + : 1 回以上出現 , * : 0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性 , #IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

7.mmlDp:Department(診療科情報形式)

【内容】診療科を表現する共通形式 .

7.1.mmlDp:name

【内容】診療科名称 .

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 表記法が複数あれば繰り返す .

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlDp:repCode	string	#REQUIRED	optional	表記法
mmlDp:tableId	string	#IMPLIED		表記法を規定するテーブル名

7.2.mmlCm:Id

【内容】診療科 ID . 構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照 .

【省略】省略可

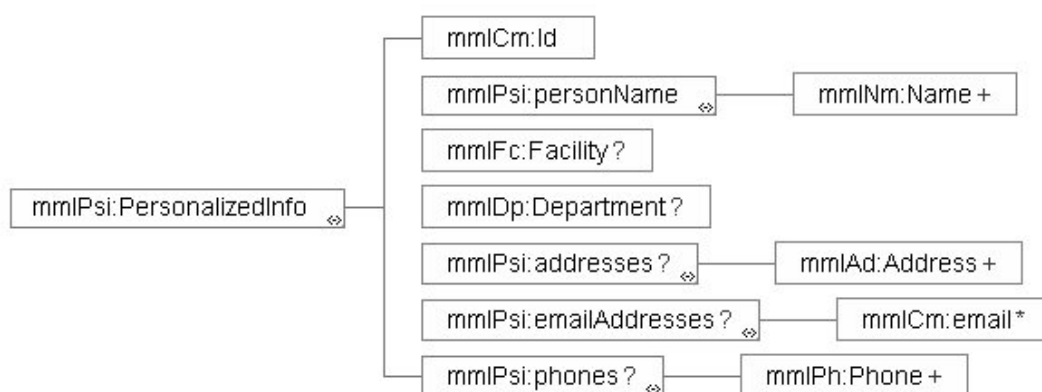
mmlDp:Department(診療科情報形式) サンプルインスタンス

```
<mmlDp:Department
  <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
    Cardiovascular Surgery
  </mmlDp:name>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
```

注釈：診療科 ID に MML0029 テーブルの医科診療科コードを用いた .

8. 8. 個人情報形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
8.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
8.1.	mmlCm:Id		string		
8.2.	mmlPsi:personName				
8.2.1.	mmlNm:Name			+	
8.3.	mmlFc:Facility			?	
8.4.	mmlDp:Department			?	
8.5.	mmlPsi:addresses			?	
8.5.1.	mmlAd:address			+	
8.6.	mmlPsi:emailAddresses			?	
8.6.1.	mmlCm:email		string	*	
8.7.	mmlPsi:phones			?	
8.7.1.	mmlPh:Phone			+	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現

#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

8.mmlPsi:PersonalizedInfo(個人情報形式)

【内容】個人情報を表現する共通形式。

8.1.mmlCm:Id

【内容】個人 ID。構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照。

【省略】不可

8.2.mmlPsi:personName

【内容】氏名情報を入れる親エレメント。

【省略】不可

8.2.1.mmlNm:Name

【内容】氏名。構造は MML 共通形式 (人名表現形式) 参照。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。表記法が複数あれば繰り返す。

8.3.mmlFc:Facility

【内容】施設情報。構造は MML 共通形式 (施設情報形式) 参照。

【省略】省略可

8.4.mmlDp:Department

【内容】診療科情報。構造は MML 共通形式 (診療科情報形式) 参照。

【省略】省略可

8.5.mmlPsi:addresses

【内容】住所情報を入れる親エレメント。

【省略】省略可

8.5.1.mmlAd:address

【内容】住所。構造は MML 共通形式 (住所表現形式) 参照。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。住所の種類あるいは表記法が複数あれば繰り返す。

8.6.mmlPsi:emailAddresses

【内容】下記の電子メールアドレスを入れる親エレメント。

【省略】省略可

8.6.1.mmlCm:email

【内容】電子メールアドレス

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電子メールアドレスが複数あれば繰り返す．

【例】

```
<mmlPsi:emailAddresses>
  <mmlCm:email>araki@post.medxml.net</mmlCm:email>
</mmlPsi:emailAddresses>
```

8.7.mmlPsi:phones

【内容】下記連絡先電話番号を入れる親エレメント．

【省略】省略可

8.7.1.mmlPh:Phone

【内容】構造は MML 共通形式 (電話番号表現形式) 参照．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電話番号が複数あれば繰り返す．

mmlPsi:PersonalizedInfo (個人情報形式) サンプル インスタンス

```
<mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:checkDigitSchema = "M10"
    mmlCm:checkDigit = "5" mmlCm:tableId = "MML0024">12345</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millenium Medical College Hospital
      </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance"
        mmlCm:tableId = "MML0027">12345</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
        Cardiovascular Surgery
      </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
```

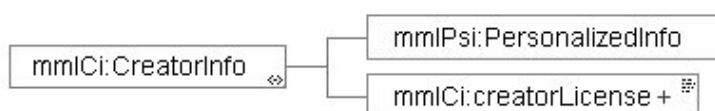
```

<mmlPsi:addresses>
  <mmlAd:Address mmlAd:repCode = "A" mmlAd:addressClass = "business"
mmlAd:tableId = "MML0025">
  <mmlAd:full>
5200 Kihara, Kiyotake-cho, Miyazaki-gun, Miyazaki-prefecture
  </mmlAd:full>
  <mmlAd:zip>889-1692</mmlAd:zip>
  <mmlAd:countryCode>JPN</mmlAd:countryCode>
</mmlAd:Address>
</mmlPsi:addresses>
<mmlPsi:emailAddresses>
  <mmlCm:email>araki@post.medxml.net</mmlCm:email>
</mmlPsi:emailAddresses>
<mmlPsi:phones>
  <mmlPh:Phone mmlPh:telEquipType = "PH">
    <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
    <mmlPh:city>85</mmlPh:city>
    <mmlPh:number>1500</mmlPh:number>
    <mmlPh:extension>2067</mmlPh:extension>
    <mmlPh:country>81</mmlPh:country>
    <mmlPh:memo>daytime</mmlPh:memo>
  </mmlPh:Phone>
</mmlPsi:phones>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>

```

8.9. 作成者情報形式

エレメント構造図



エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
9.	mmlCi:CreatorInfo				
9.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
9.2.	mmlCi:creatorLicense		string	+	optional
		mmlCi:tableId	string	#IMPLIED	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

9.mmlCi:CreatorInfo(作成者情報形式)

【内容】作成者を表現する共通形式。

9.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】作成者の個人情報。構造は MML 共通形式 (個人情報形式) 参照。

【省略】不可

9.2.mmlCi:creatorLicense

【内容】生成者の資格

【データ型】string。属性で指定されたテーブルの値を入れる。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。資格を複数持っておれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlCi:tableId	string	#IMPLIED		生成者の資格を規定するテーブル名

【例】

```
<mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId = "MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
```

9. MmlHeader 形式詳説

MmlHeader に関して

MmlHeader 内のタグはすべて `xmlns:mml="http://www.medxml.net/MML"` の Namespace に属す (ここでは, `xmlns="http://www.medxml.net/MML"` とデフォルト化したものとして記述することとする)

.MmlHeader

【内容】ヘッダ情報

.mmlCi:CreatorInfo

【内容】生成者識別情報 . 構造は MML 共通形式 (作成者情報形式) 参照 .

【省略】不可

masterId

【内容】患者主 ID .

【省略】不可

mmlCm:Id

【内容】構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照 .

【省略】不可

.toc

【内容】table of content . header 内の「toc」のチェックをシステムで行うことで HL7 CDA の body を見なくてもどのようなデータが入っているかを認識することができる .

【省略】不可

tocItem

【内容】本 MML 文書で使われている全ての DTD をリストアップする .

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 使用した DTD の種類だけ繰り返す .

scopePeriod

【内容】MML 本文全体の対象期間

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
start	date	#IMPLIED		開始日
end	date	#IMPLIED		終了日

hasOotherInfo	boolean	#IMPLIED		期間外情報の有無．true：あり，false：なし
isExtract	boolean	#IMPLIED		情報抽出の有無．true：あり，false：なし
extractPolicy	string	#IMPLIED	MML0004	抽出のポリシー

start と end で示される MML 全体の対象期間に対して、送信側の施設に、対象期間外の患者診療情報があれば、hasOotherInfo の値を true とする。また、送信側施設の対象期間内のすべての患者情報を MML インスタンスに記載しておれば、isExtract の値を false に、何からの抽出を行なっておれば、true にする。さらに、抽出を行なっている場合は、抽出の基準を extractPolicy に記載する。これらは、MML インスタンスを受け取った側が、患者情報のすべてを受け取っているのか、一部分を受け取っているのかを明確にするためのものである。一部を受け取っているにもかかわらず、すべてを受け取っていると誤解した場合には、診療行為に重大な過ちが生じる可能性があるからである。

encryptInfo

【内容】電子署名などの暗号化情報。記載方法を特に定めない。基本方針の「アクセス権と暗号化」を参照。

【データ型】string

【省略】省略可

10. docInfo 構造詳説

10. 1. 1. docInfo

【内容】個々の文書のヘッダ情報

【省略】通常は省略不可だが，モジュールを指定したクエリや，クエリの返答で該当するモジュールがなかった場合のみ省略可．

【属性】文書ヘッダの参照だけで，使用したモジュールの種別とバージョンが分かるように属性を設定する．

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
contentModuleType	string	#IMPLIED	MML0005	文書の種類コード
moduleVersion	uri	#IMPLIED		使用モジュールの DTD の URI を記載

10. 1. 2. securityLevel

【内容】アクセス権種別．MML インスタンス生成者が，生成時に判断したアクセス権を記載する．実際のアクセスコントロールは，インスタンスを受けたアプリケーション（およびその管理者）に委ねられる．

【省略】不可

10. 1. 3. accessRight

【内容】アクセス権

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．設定するアクセス権の数だけ繰り返す．少なくとも，記載者が参照できないことがないように，記載者のアクセス権設定は必須．

複数の accessRight エレメントが存在する場合は，accessRight エレメント同士は "OR" 条件となる．一つの accessRight エレメント直下に，施設，診療科，職種，個人の内二つ以上が存在するときは，"AND" 条件となる．この AND 条件を満たすものが実在しない場合には，アクセス権は認められない．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
permit	string	#REQUIRED	MML0034	参照の権利． none：すべてのアクセスを不許可 read：参照を許可 write：参照，修正を許可 delete：参照，削除を許可 all：参照，修正，削除を許可
startDate	date	#IMPLIED		アクセス許可開始日
endDate	date	#IMPLIED		アクセス許可終了日

参照を許可しないことを明示的に示したい場合には，permit 属性に none を設定する．

MML では，削除可能文書に対して，削除要求が出されたときの具体的な処理方法を規定しないが，

一つの想定される実装として、診療記録の修正履歴を残すことが重要と考えられる場合は、物理的削除ではなく、参照者の通常アクセスにおいて非表示とするに留めることが考えられる。

10.1.3.1 mmlSc:facility

【内容】施設．施設単位でのアクセス権を設定する．

【省略】可

10.1.3.2 mmlSc:facilityName

【内容】施設名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．アクセス権を設定する施設の数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:facilityCode	string	#REQUIRED	MML0035	施設アクセス権定義
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		施設アクセス権定義用いられたテーブル名．MML0035 と記載
mmlSc:facilityId	string	#IMPLIED		施設コード
mmlSc:facilityIdType	string	#IMPLIED	MML0027	施設コードのマスタ名

施設アクセス権定義における各値の意味は以下の通りである．

- all アクセスを行う全ての施設を対象とする．
- creator 記載者と同じ施設を対象とする．
- experience 被記載者（患者）の診療歴のある施設を対象とする．
診療歴のある施設の選別法は、各アプリケーションに委ねられる．
- individual 施設 ID を個別に指定し、対象とする．mmlSc:facilityId ,
mmlSc:facilityIdType に対象施設を記載する．

10.1.3.3 mmlSc:department

【内容】診療科

【省略】可

10.1.3.4 mmlSc:departmentName

【内容】診療科名

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．アクセス権を設定する診療科の数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:departmentCode	string	#REQUIRED	MML0028	診療科コード
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		診療科コード名，MML0028 と記載

10.1.3.5 mmlSc:licence**【内容】** 職種**【省略】** 可**10.1.3.6 mmlSc:licenceName****【内容】** 職種名**【省略】** 不可**【繰り返し設定】** 繰り返しあり，アクセス権を設定する職種の数だけ繰り返す．**【属性】**

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:licenceCode	string	#REQUIRED	MML0026	職種コード
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		職種コード名，MML0026 と記載．

10.1.3.7 mmlSc:person**【内容】** 個人**【省略】** 可**10.1.3.8 mmlSc:personName****【内容】** 個人名**【データ型】** string**【省略】** 不可**【繰り返し設定】** 繰り返しあり，アクセス権を設定する個人の数だけ繰り返す．**【属性】**

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSc:personCode	string	#REQUIRED	MML0036	個人アクセス権定義
mmlSc:tableId	string	#IMPLIED		個人アクセス権定義に用いられたテーブル名，MML0036 と記載
mmlSc:personId	string	#IMPLIED		個人 ID
mmlSc:personIdType	string	#IMPLIED		個人 ID のマスタ名

個人アクセス権定義における各値の意味は以下の通りである。

all アクセスを行う全ての個人を対象とする。
creator 記載者を対象とする。
patient 被記載者 (患者) 本人を対象とする
individual 個人 ID を個別に指定し、対象とする。mmlSc:personId ,
 mmlSc:personIdType に対象者を記載する。

【例】 1.2.1.1.1.securityLevel (アクセス権種別) 記載例

宮崎医科大学附属病院の内科、医師に 2001 年 10 月 1 日から 2001 年 12 月 31 日まで参照、修正、
削除の権利を与える場合

```
<securityLevel>
  <accessRight
    permit="all"
    startDate="2001-10-01"
    endDate="2001-12-31">

    <mmlSc:facility>
      <mmlSc:facilityName
        mmlSc:facilityCode="individual"
        mmlSc:tableId="MML0035"
        mmlSc:facilityId="JPN453010100003"
        mmlSc:facilityIdType="JMARI">
        宮崎医科大学附属病院
      </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>

    <mmlSc:department>
      <mmlSc:departmentName
        mmlSc:departmentCode="01"
        mmlSc:tableId="MML0028"/>
    </mmlSc:department>

    <mmlSc:licence>
      <mmlSc:licenceName
        mmlSc:licenceCode="doctor"
        mmlSc:tableId="MML0026"/>
    </mmlSc:licence>
  </accessRight>
</securityLevel>
```

記載者施設に無期限の全ての権利と、患者 (患者太郎) に 2001 年 10 月 1 日から 2001 年 12 月 31 日
まで参照の権利を与える場合

```
<securityLevel>
  <accessRight
    permit="all">

    <mmlSc:facility>
```

```

        <mmlSc:facilityName
            mmlSc:facilityCode="creator"
            mmlSc:tableId="MML0035">
            記載者施設
        </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</accessRight>

<accessRight
    permit="read"
    startDate="2001-10-01"
    endDate="2001-12-31">

    <mmlSc:person>
        <mmlSc:personName
            mmlSc:personCode="patient"
            mmlSc:tableId="MML0036"
            mmlSc:personId="4500001234"
            mmlSc:personIdType="dolphinUserid_2001-10-03">
            患者太郎
        </mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
</accessRight>
</securityLevel>

```

10.1.3.9 title

【内容】文書タイトル

【データ型】string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
generationPurpose	string	#IMPLIED	MML0007	文書詳細種別

10.1.3.10 docId

【内容】文書 ID 情報

【省略】不可

10.1.3.11 uid

【内容】文書ユニーク ID。ユニーク番号の形式は UUID とする (UUID はハイフンを含めた形式とする)。MML プロセッサは、MML インスタンスを受け取った時に、何らかの手段で uid をローカルに保存しておくことを強く推奨する。

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<uid>0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e7</uid>
```

10.1.3.12 parentId

【内容】関連親文書の ID。活用法については、基本方針の「文書間の関連付け」を参照すること。

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。親文書が複数の場合に繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
relation	string	#IMPLIED	MML0008	関連の種別

【例】親文書に対する訂正文書（新しい版）である場合

```
<parentId relation = "oldEdition">0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e8</parentId>
```

10.1.3.13 groupId

【内容】グループ ID。活用法については、基本方針の「groupId による文書間の関連付け」を参照すること。

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。複数のグループに属する場合に繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
groupClass	string	#IMPLIED	MML0007	モジュールグループの種別

10.1.3.14 confirmDate

【内容】カルテ電子保存の確定日時

【データ型】dateTime 書式：CCYY-MM-DDThh:mm:ss

【省略】不可

【属性】時系列情報が 1 文書となっている場合は、次の属性で開始日時と終了日時を記載する。

ScopePeriod (1.1.4.) が MML 文書全体の対象期間であるのに対し、こちらは、一つの <paragraph> の期間を表していることに注意。

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
start	dateTime	#IMPLIED		時系列情報場合の開始日時。
end	dateTime	#IMPLIED		時系列情報場合の終了日時。
firstConfirmDate	dateTime	#IMPLIED		修正が発生した場合の、初回確定日時
eventDate	dateTime	#IMPLIED		実際に記載された診療イベントが発生した日時

10.1.3.15 mmlCi:CreatorInfo

【内容】個々の文書の作成者情報．構造は MML 共通形式 (作成者情報形式) 参照．

【省略】不可

10.1.3.16 extRefs

【内容】content 内に記載されているすべての外部リンク情報のリスト．content 内を解析しなくても，外部参照ファイルのリストを得ることができる．

【省略】不可

10.1.3.17 mmlCm:extRef

【内容】外部リンク情報．構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照．

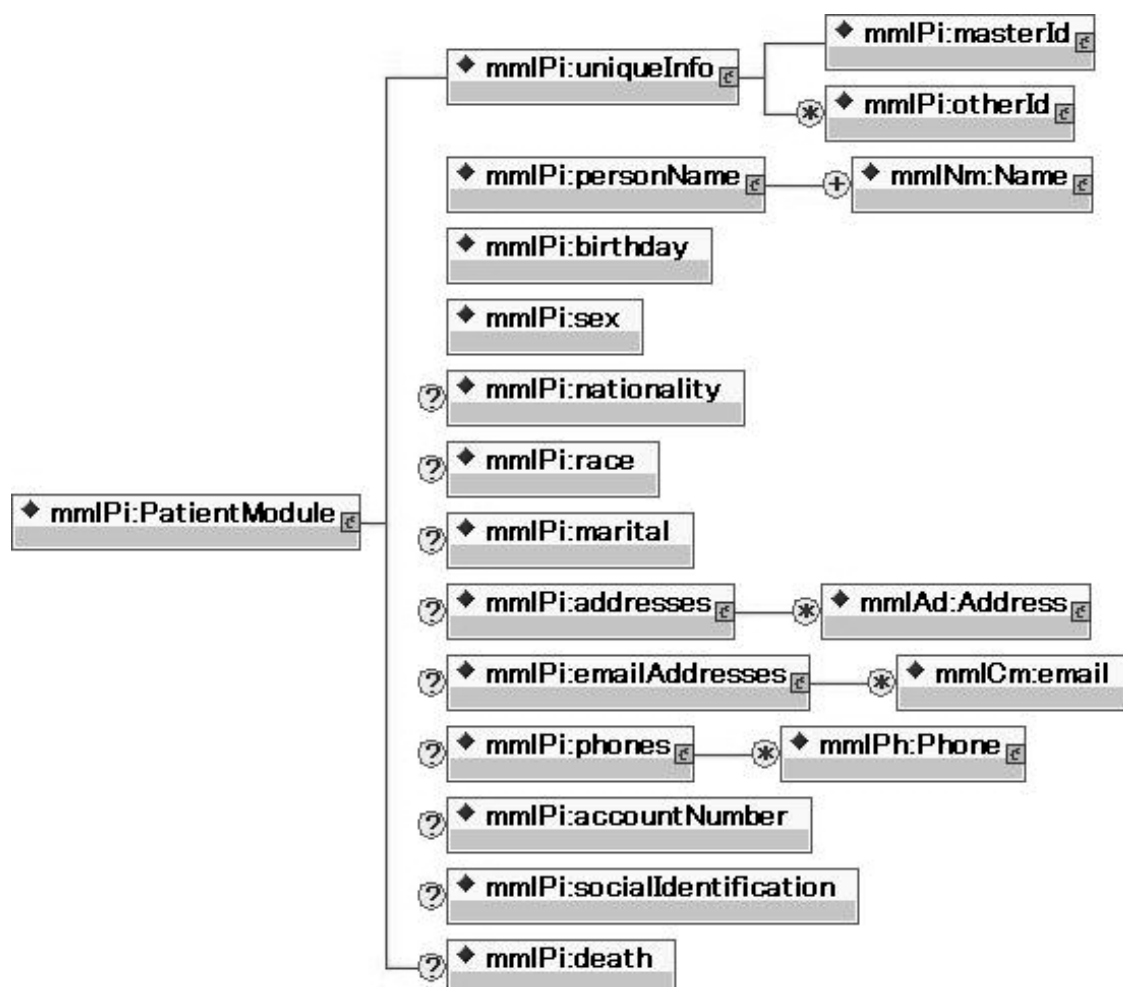
【省略】省略可

【繰り返し設定】記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す．

11. MML コンテンツ モジュール詳説

11. 1. 患者情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

`xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"`

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlPi:PatientModule				
1.1.	mmlPi:uniqueInfo				
1.1.1.	mmlPi:masterId				
1.1.1.1.	mmlCm:Id		string		
1.1.2.	mmlPi:otherId			*	
		mmlPi:type	string	#REQUIRED	MML0009
1.1.2.1.	mmlCm:Id		string		
1.2.	mmlPi:personName				
1.2.1.	mmlNm:Name			+	
1.3.	mmlPi:birthday		date		
1.4.	mmlPi:sex		string		MML0010
1.5.	mmlPi:nationality		string	?	
		mmlPi:subtype	string	#IMPLIED	
1.6.	mmlPi:race		string	?	
		mmlPi:raceCode	string	#IMPLIED	
		mmlPi:raceCodeId	string	#IMPLIED	
1.7.	mmlPi:marital		string	?	MML0011
1.8.	mmlPi:addresses			?	
1.8.1.	mmlAd:Address			*	
1.9.	mmlPi:emailAddresses			?	
1.9.1.	mmlCm:email		string	*	
1.10.	mmlPi:phones			?	
1.10.1.	mmlPh:Phone			*	
1.11.	mmlPi:accountNumber		string	?	
1.12.	mmlPi:socialIdentification		string	?	
1.13.	mmlPi:death		boolean	?	
		mmlPi:date	date/dateTime	#IMPLIED	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlPi:PatientModule

【内容】患者情報

1.1.mmlPi:uniqueInfo

【内容】ID 情報

【省略】不可

1.1.1.mmlPi:masterId

【内容】主 ID . MmlHeader の masterId と必ず一致すること .

【省略】不可

1.1.1.1.mmlCm:Id

【内容】構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照 .

【省略】不可

1.1.2.mmlPi:otherId

【内容】その他の ID . 代理人の ID , 緊急連絡者の ID , 等を記載する .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . その他の ID が複数ある場合 .

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlPi:type	string	#REQUIRED	MML0009	その他の ID の種類

1.1.2.1.mmlCm:Id

【内容】構造は MML 共通形式 (Id 形式) 参照 .

【省略】不可

1.2.mmlPi:personName

【内容】氏名情報

【省略】不可

1.2.1.mmlNm:Name

【内容】構造は MML 共通形式 (人名表現形式) 参照 .

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 表記法が複数あれば繰り返す .

1.3.mmlPi:birthday

【内容】生年月日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlPi:birthday>1958-10-21</mmlPi:birthday>
```

1.4.mmlPi:sex

【内容】性別．テーブル MML0010 を使用する．

【データ型】string

【省略】不可

1.5.mmlPi:nationality

【内容】国籍コード．ISO 3166 A3 コード使用．日本 JPN

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:subtype	string	#IMPLIED	第 2 国籍コード．ISO 3166 A3 コード使用．

【例】国籍が日本．第 2 国籍がアメリカの場合．

```
<mmlPi:nationality mmlPi:subtype = "USA">JPN</mmlPi:nationality>
```

1.6.mmlPi:race

【内容】人種，民族

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:raceCode	string	#IMPLIED	コード
mmlPi:raceCodeId	string	#IMPLIED	使用したテーブル名を記載

1.7.mmlPi:marital

【内容】婚姻状態．テーブル MML0011 を使用する．

【データ型】string

【省略】省略可

1.8.mmlPi:addresses

【内容】下記の住所を入れる親エレメント．

【省略】省略可

1.8.1.mmlAd:Address

【内容】住所．構造は MML 共通形式 (住所表現形式) 参照．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．住所の種類あるいは表記法が複数あれば繰り返す．

1.9.mmlPi:emailAddresses

【内容】下記の電子メールアドレスを入れる親エレメント．

【省略】省略可

1.9.1.mmlCm:email

【内容】電子メールアドレス

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電子メールアドレスが複数あれば繰り返す．

1.10.mmlPi:phones

【内容】下記連絡先電話番号を入れる親エレメント．

【省略】省略可

1.10.1.mmlPh:Phone

【内容】構造は MML 共通形式 (電話番号表現形式) 参照．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電話番号が複数あれば繰り返す．

1.11.mmlPi:accountNumber

【内容】会計番号

【データ型】string

【省略】省略可

1.12.mmlPi:socialIdentification

【内容】社会番号

【データ型】string

【省略】省略可

1.13.mmlPi:death

【内容】死亡フラグ．true：死亡，false：生存

【データ型】boolean

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlPi:date	date/dateTime	#IMPLIED	死亡日時．datatypes は date もしくは dateTime のどちらかとする．

【例】1999 年 9 月 1 日に死亡

```
<mmlPi:death mmlPi:date="1999-09-01">true</mmlPi:death>
```

【例】1999 年 9 月 1 日 6 時 15 分に死亡

```
<mmlPi:death mmlPi:date="1999-09-01T06:15">true</mmlPi:death>
```

11. 2. 健康保険情報モジュール (日本版) Version1.1

namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は，以下とする．

```
xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
```

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1	mmlHi:HealthInsuranceModule				
		mmlHi:countryType	string	#IMPLIED	
1.1.	mmlHi:insuranceClass		string	?	
		mmlHi:ClassCode	string	#REQUIRED	
		mmlHi:tableId	string	#REQUIRED	MML0031
1.2.	mmlHi:insuranceNumber		string		
1.3.	mmlHi:clientId				
1.3.1.	mmlHi:group		string		
1.3.2.	mmlHi:number		string		
1.4.	mmlHi:familyClass		boolean		
1.5.	mmlHi:clientInfo			?	
1.5.1.	mmlHi:personName			?	
1.5.1.1.	mmlNm:Name			*	
1.5.2.	mmlHi:addresses			?	
1.5.2.1.	mmlAd:Address			*	
1.5.3.	mmlHi:phones			?	
1.5.3.1.	mmlPh:Phone			*	
1.6.	mmlHi:continuedDiseases			?	
1.6.1.	mmlHi:diseases		string	+	
1.7.	mmlHi:startDate		date		
1.8.	mmlHi:expiredDate		date		
1.9.	mmlHi:paymentInRatio		decimal	?	
1.10.	mmlHi:paymentOutRatio		decimal	?	
1.11.	mmlHi:insuredInfo			?	
1.11.1.	mmlHi:facility			?	
1.11.1.1.	mmlFc:Facility			?	
1.11.2.	mmlHi:addresses			?	
1.11.2.1.	mmlAd:Address			*	
1.11.3.	mmlHi:phones			?	
1.11.3.1.	mmlPh:Phone			*	

1.12.	mmlHi:workInfo			?	
1.12.1.	mmlHi:facility			?	
1.12.1.1.	mmlFc:Facility			?	
1.12.2.	mmlHi:addresses			?	
1.12.2.1.	mmlAd:Address			*	
1.12.3.	mmlHi:phones			?	
1.12.3.1.	mmlPh:Phone			*	
1.13.	mmlHi:publicInsurance			?	
1.13.1.	mmlHi:publicInsuranceItem			+	
		mmlHi:priority	string	#REQUIRED	
1.13.1.1.	mmlHi:providerName		string	?	
1.13.1.2.	mmlHi:provider		string		
1.13.1.3.	mmlHi:recipient		string		
1.13.1.4.	mmlHi:startDate		date		
1.13.1.5.	mmlHi:expiredDate		date		
1.13.1.6.	mmlHi:paymentRatio		decimal	?	
		mmlHi:RatioType	string	#REQUIRED	MML0032

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlHi:HealthInsuranceModule

【内容】使用可能保険・公費の組合せ．

【省略】不可

【繰り返し設定】組み合わせが複数ある場合は，<paragraph> の繰り返しで対応する．

たとえば，以下の 3 通りの保険が使われておれば，

- 1．国保のみ
- 2．国保と公費（結核）
- 3．社保継続

<paragraph> を 3 回繰り返して，3 つを別個に記載する．

【属性】本モジュールが日本固有のものであることを明示するために，以下の属性を設ける．

属性名	データ型	省略	説明
MmlHi:countryType	string	#IMPLIED	国タイプ．日本 JPN

【例】

```
<mmlHi:HealthInsuranceModule mmlHi:countryType = "JPN">
```

1.1.mmlHi:insuranceClass

【内容】健康保険種別．原則としてテーブル MML0031 を用いるが，地方公費等でユーザー固有の拡張が必要なときは，別テーブルとし，別のテーブル名を記載する．

【データ型】string

【省略】可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル
mmlHi:ClassCode	string	#REQUIRED	
mmlHi:tableId	string	#REQUIRED	MML0031

【例】

```
<mmlHi:insuranceClass mmlHi:ClassCode="01" mmlHi:tableId="MML0031">国保</mmlHi:insuranceClass>
```

1.2.mmlHi:insuranceNumber

【内容】健康保険者番号

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:insuranceNumber>8001</mmlHi:insuranceNumber>
```

1.3.mmlHi:clientId

【内容】被保険者情報

【省略】不可

1.3.1.mmlHi:group

【内容】被保険者記号

【データ型】string

【省略】不可

1.3.2.mmlHi:number

【内容】被保険者番号

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:clientId>
```

```
<mmlHi:group> 宮市みへし </mmlHi:group>
<mmlHi:number>421</mmlHi:number>
</mmlHi:clientId>
```

1.4.mmlHi:familyClass

【内容】本人家族区分．true：本人，false：家族

【データ型】boolean

【省略】不可

【例】本人

```
<mmlHi:familyClass>true</mmlHi:familyClass>
```

【例】家族

```
<mmlHi:familyClass>false</mmlHi:familyClass>
```

1.5.mmlHi:clientInfo

【内容】被保険者情報

【省略】可

1.5.1.mmlHi:personName

【内容】下記の被保険者氏名を入れる親エレメント

【省略】可．

1.5.1.1.mmlNm:Name

【内容】氏名．構造は MML 共通形式（人名表現形式参照）

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり．表記法が複数あれば繰り返す．

1.5.2. mmlHi:addresses

【内容】下記の被保険住所を入れる親エレメント

【省略】可

1.5.2.1.mmlAd:Address

【内容】住所．構造は MML 共通形式（住所表現形式参照）

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり．住所の種類あるいは，表記法が複数あれば繰り返す．

1.5.3.mmlHi:phones

【内容】下記の被保険電話番号を入れる親エレメント

【省略】可

1.5.3.1.mmlPh:Phone

【内容】電話番号．構造は MML 共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電話番号が複数あれば繰り返す．

1.6.mmlHi:continuedDiseases

【内容】継続疾患情報

【省略】省略可

1.6.1.mmlHi:diseases

【内容】継続適応疾患名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．継続疾患が複数あれば繰り返す．

【例】糖尿病と高血圧

```
<mmlHi:continuedDiseases>
  <mmlHi:diseases>diabetes mellitus</mmlHi:diseases>
  <mmlHi:diseases>hypertension</mmlHi:diseases>
</mmlHi:continuedDiseases>
```

1.7.mmlHi:startDate

【内容】開始日 (交付年月日)

【データ型】date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:startDate>1995-04-01</mmlHi:startDate>
```

1.8.mmlHi:expiredDate

【内容】有効期限

【データ型】date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】

```
<mmlHi:expiredDate>1999-09-30</mmlHi:expiredDate>
```

1.9.mmlHi:paymentInRatio

【内容】入院時の負担率．0[.0][0]_1[.0][0] (例 : 3 割負担ならば 0.3)

【データ型】decimal

【省略】省略可

【例】負担率 2 割 .

```
<mmlHi:paymentInRatio>0.2</mmlHi:paymentInRatio>
```

1.10.mmlHi:paymentOutRatio

【内容】外来時の負担率 . 0[.0][0]_1[.0][0] (例 : 3 割負担ならば 0.3)

【データ型】 decimal

【省略】省略可

【例】負担率 2 割 .

```
<mmlHi:paymentOutRatio>0.2</mmlHi:paymentOutRatio>
```

1.11.mmlHi:insuredInfo

【内容】保険者情報

【省略】可

1.11.1.mmlHi:facility

【内容】下記の保険者情報を入れる親エレメント

【省略】可 .

1.11.1.1.mmlFc:Facility

【内容】施設情報 . 構造は MML 共通形式 (施設情報表現形式参照)

【省略】可

1.11.2. mmlHi:addresses

【内容】下記の保険者住所を入れる親エレメント

【省略】可

1.11.2.1.mmlAd:Address

【内容】住所 . 構造は MML 共通形式 (住所表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 住所の種類あるいは , 表記法が複数あれば繰り返す .

1.11.3.mmlHi:phones

【内容】下記の保険者電話番号を入れる親エレメント

【省略】可

1.11.3.1.mmlPh:Phone

【内容】電話番号 . 構造は MML 共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 電話番号が複数あれば繰り返す .

1.12.mmlHi:workInfo

【内容】被保険者の所属する事業所情報

【省略】可

1.12.1.mmlHi:facility

【内容】下記の事業所情報を入れる親エレメント

【省略】可 .

1.12.1.1.mmlFc:Facility

【内容】施設情報．構造は MML 共通形式 (施設情報表現形式参照)

【省略】可

1.12.2.mmlHi:addresses

【内容】下記の事業所住所を入れる親エレメント

【省略】可

1.12.2.1.mmlAd:Address

【内容】住所．構造は MML 共通形式 (住所表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり．住所の種類あるいは、表記法が複数あれば繰り返す．

1.12.3.mmlHi:phones

【内容】下記の事業所電話番号を入れる親エレメント

【省略】可

1.12.3.1.mmlPh:Phone

【内容】電話番号．構造は MML 共通形式 (電話番号表現形式参照)

【省略】可

【繰り返し設定】繰り返しあり．電話番号が複数あれば繰り返す．

1.13.mmlHi:publicInsurance

【内容】公費負担医療情報

【省略】省略可

1.13.1.mmlHi:publicInsuranceItem

【内容】公費負担

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．公費が複数あれば繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlHi:priority	string	#REQUIRED	複数公費の優先順位 1 から始まる整数

【例】

```
<mmlHi:publicInsuranceItem mmlHi:priority = "1">
```

1.13.1.1.mmlHi:providerName

【内容】公費負担名称

【データ型】string

【省略】可

1.13.1.2.mmlHi:provider

【内容】負担者番号

【データ型】string

【省略】不可

1.13.1.3.mmlHi:recipient

【内容】受給者番号

【データ型】string

【省略】不可

1.13.1.4.mmlHi:startDate

【内容】開始日

【データ型】date

【省略】不可

1.13.1.5.mmlHi:expireDate

【内容】有効期限

【データ型】date

【省略】不可

1.13.1.6.mmlHi:paymentRatio

【内容】負担率または負担金

【データ型】decimal

【省略】可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlHi:ratioType	String	#REQUIRED	MML0032	負担率または負担金

【例】

負担が定額 10,000 円の場合

```
<mmlHi:paymentRatio mmlHi:ratioType="fix">10000</ mmlHi:paymentRatio>
```

負担が比率 5 % の場合

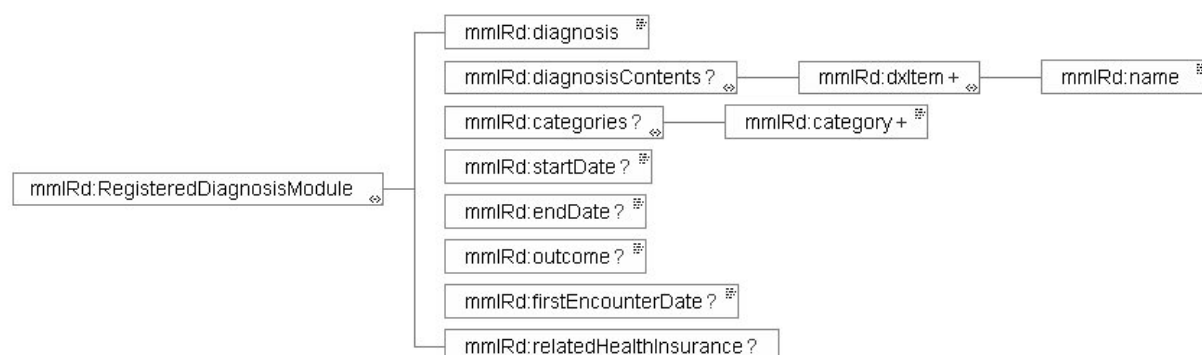
```
<mmlHi:paymentRatio mmlHi:ratioType="ratio">0.05</ mmlHi:paymentRatio>
```

【例】

```
<mmlHi:publicInsurance>
  <mmlHi:publicInsuranceItem mmlHi:priority = "1">
    <mmlHi:providerName> 公費 </mmlHi:providerName>
    <mmlHi:provider>15450034</mmlHi:provider>
    <mmlHi:recipient>0009043</mmlHi:recipient>
    <mmlHi:startDate>1997-09-30</mmlHi:startDate>
    <mmlHi:expiredDate>1999-09-30</mmlHi:expiredDate>
    <mmlHi:paymentRatio mmlHi:RatioType="fix">10000</mmlHi:paymentRatio>
  </mmlHi:publicInsuranceItem>
</mmlHi:publicInsurance>
```

11. 3. 診断履歴情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
```

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlRd:RegisteredDiagnosisModule				
1.1.	mmlRd:diagnosis		string		
		mmlRd:code	string	#IMPLIED	
		mmlRd:system	string	#IMPLIED	
1.2.	mmlRd:diagnosisContents			?	
1.2.1.	mmlRd:dxItem			+	
1.2.2.	mmlRd:name		string		
		mmlRd:code	string	#IMPLIED	
		mmlRd:system	string	#IMPLIED	
1.3.	mmlRd:categories			?	
1.3.1.	mmlRd:category		string	+	optional
		mmlRd:tableId	string	#REQUIRED	
1.4.	mmlRd:startDate		date	?	
1.5.	mmlRd:endDate		date	?	
1.6.	mmlRd:outcome		string	?	MML0016
1.7.	mmlRd:firstEncounterDate		date	?	
1.8.	mmlRd:relatedHealthInsurance			?	
		mmlRd:uid	string	#IMPLIED	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】診断履歴情報．一つのモジュールには一つの病名しか記載しない．病名が複数ある場合は，
 <paragraph> の繰り返しで対応する．修飾語を含めて病名全体を格納する (1.1.) か，病名を，
 幹病名や修飾語の要素に分けて格納する (1.2.) か，どちらかを選択．

1.1.mmlRd:diagnosis

【内容】疾患名．修飾語を含めて病名全体を格納する．

【データ型】string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:code	string	#IMPLIED	疾患コード
mmlRd:system	string	#IMPLIED	疾患コード体系名

【例】 colon carcinoid (ICD10 コード C189-.006)

```
<mmlRd:diagnosis mmlRd:code = " C189-.006" mmlRd:system = "ICD10">colon carcinoid</mmlRd:diagnosis>
```

1.2.mmlRd:diagnosisContents

【内容】病名を，幹病名や修飾語の要素に分けて格納する．上記とどちらか一方のみを選択．

【省略】省略可

1.2.1.mmlRd:dxItem

【内容】繰り返しのためのエレメント．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．要素の数だけ繰り返す．

1.2.2.mmlRd:name

【内容】疾患要素名

【データ型】string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:code	string	#IMPLIED	疾患コード
mmlRd:system	string	#IMPLIED	疾患コード体系名

【例】 paroxysmal atrial fibrillation を paroxysmal と atrial fibrillation に分割記載．

```
<mmlRd:diagnosisContents>
  <mmlRd:dxItem >
    <mmlRd:name mmlRd:code = " I48--.004" mmlRd:system = "ICD10">
      atrial fibrillation
    </mmlRd:name>
  </mmlRd:dxItem>
  <mmlRd:dxItem >
    <mmlRd:name>paroxysmal</mmlRd:name>
  </mmlRd:dxItem>
</mmlRd:diagnosisContents>
```

1.3.mmlRd:categories

【内容】診断名の分類

【省略】省略可

1.3.1.mmlRd:category

【内容】分類名．Table MML0012 から 0015 を使用．それぞれの分類の具体的運用法は，ユーザーが定義する．

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．分類の種類が複数あれば，繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:tableId	string	#REQUIRED	分類の種類コード．

【例】当該診断名が，主病名かつ学術診断名かつ病理診断名かつ確定診断である場合．

```
<mmlRd:categories>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0013">academicDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0014">pathologicalDiagnosis</mmlRd:category>
  <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:category>
</mmlRd:categories>
```

1.4.mmlRd:startDate

【内容】疾患開始日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

1.5.mmlRd:endDate

【内容】疾患終了日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

1.6.mmlRd:outcome

【内容】転帰．テーブル MML0016 を使用．

【データ型】string

【省略】省略可

1.7.mmlRd:firstEncounterDate

【内容】疾患の初診日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】省略可

1.8.mmlRd:relatedHealthInsurance

【内容】関連する健康保険情報．EMPTY タグとし，属性で関連する健康保険情報の文書 uid を記載する．本エレメントは，mmlRd:RegisteredDiagnosisModule が，mmlSg:SurgeryModule や

mmlSm:SummaryModule 内で用いられた場合にのみ使用する。
 mmlRd:RegisteredDiagnosisModule が単独の MML content として用いられた場合は、関連する健康保険情報の文書 uid は、parentId (docInfo モジュール) に記載する。

【省略】省略可

【属性】

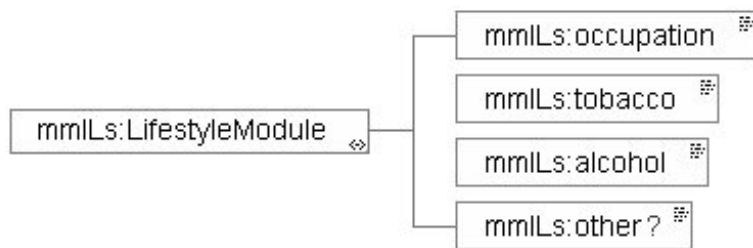
属性名	データ型	省略	説明
mmlRd:uid	string	#IMPLIED	疾患に関連する保険の mmlHi:HealthInsuranceModule の uid を記載する。

【例】

```
<mmlRd:relatedHealthInsurance mmlRd:uid = "0aae5960-667c-11d3-9751-00105a6792e8"/>
```

11. 4. 生活習慣情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlLs="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0"
```

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlLs:LifestyleModule				
1.1.	mmlLs:occupation		string		
1.2.	mmlLs:tobacco		string		
1.3.	mmlLs:alcohol		string		
1.4.	mmlLs:other		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlLs:LifestyleModule

【内容】生活習慣情報

1.1.mmlLs:occupation

【内容】職業

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.mmlLs:tobacco

【内容】たばこ歴

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.3.mmlLs:alcohol

【内容】飲酒歴

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.4.mmlLs:other

【内容】その他の生活習慣．宗教，スポーツ歴など．

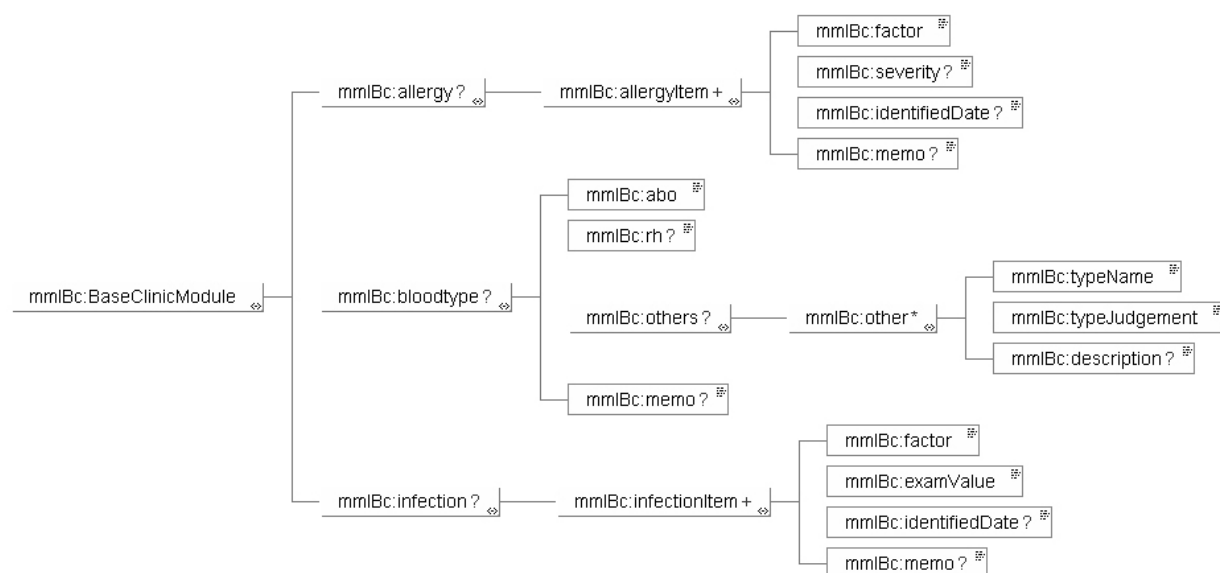
【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

11. 5. 基礎的診療情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

`xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"`

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlBc:BaseClinicModule				
1.1.	mmlBc:allergy			?	
1.1.1.	mmlBc:allergyItem			+	
1.1.1.1.	mmlBc:factor		string		
1.1.1.2.	mmlBc:severity		string	?	MML0017
1.1.1.3.	mmlBc:identifiedDate		string	?	
1.1.1.4.	mmlBc:memo		string	?	
1.2.	mmlBc:bloodtype			?	
1.2.1.	mmlBc:abo		string		MML0018
1.2.2.	mmlBc:rh		string	?	MML0019
1.2.3.	mmlBc:others			?	
1.2.3.1.	mmlBc:other			*	
1.2.3.1.1.	mmlBc:typeName		string		
1.2.3.1.2.	mmlBc:typeJudgement		string		
1.2.3.1.3.	mmlBc:description		string	?	
1.2.4.	mmlBc:memo		string	?	
1.3.	mmlBc:infection			?	
1.3.1.	mmlBc:infectionItem			+	
1.3.1.1.	mmlBc:factor		string		
1.3.1.2.	mmlBc:examValue		string		
1.3.1.3.	mmlBc:identifiedDate		string	?	
1.3.1.4.	mmlBc:memo		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlBc:BaseClinicModule

【内容】基礎的診療情報

1.1.mmlBc:allergy

【内容】アレルギー情報

【省略】省略可

1.1.1.mmlBc:allergyItem

【内容】繰り返しのためのエレメント。

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり。アレルギー項目が複数あれば繰り返す。

1.1.1.1.mmlBc:factor

【内容】アレルギー原因

【データ型】string

【省略】不可

1.1.1.2.mmlBc:severity

【内容】アレルギー反応程度。テーブル MML0017 を使用。

【データ型】string

【省略】省略可

1.1.1.3.mmlBc:identifiedDate

【内容】アレルギー同定日。記載法を特に定めず、「幼少時」「およそ 20 年前」等の記述をしても良い。

【データ型】string

【省略】省略可

1.1.1.4.mmlBc:memo

【内容】アレルギーメモ。特記事項など上記エレメントで記載できない情報を記載。

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】およそ 20 年前より蟹に対して軽度のアレルギーがあるが、海老には特に反応がない場合

```
<mmlBc:allergyItem>
  <mmlBc:factor>crab</mmlBc:factor>
  <mmlBc:severity>mild</mmlBc:severity>
  <mmlBc:identifiedDate>since almost 20 years ago</mmlBc:identifiedDate>
  <mmlBc:memo>no reaction to shrimp</mmlBc:memo>
</mmlBc:allergyItem>
```

【例】アレルギーに関して、特記事項がない場合

```
<mmlBc:allergyItem>
  <mmlBc:factor>nothing</mmlBc:factor>
  <mmlBc:memo>non-contributory </mmlBc:memo>
</mmlBc:allergyItem>
```

1.2.mmlBc:bloodtype

【内容】血液型情報

【省略】省略可

1.2.1.mmlBc:abo

【内容】ABO 式血液型．テーブル MML0018 を使用．

【データ型】string

【省略】不可

1.2.2.mmlBc:rh

【内容】Rho(D) 式血液型．テーブル MML0019 を使用．

【データ型】string

【省略】省略可

1.2.3.mmlBc:others

【内容】その他の血液型情報

【省略】省略可

1.2.3.1.mmlBc:other

【内容】その他の血液型

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．その他の血液型が複数あれば繰り返す．

1.2.3.1.1.mmlBc:typeName

【内容】血液型名称

【データ型】string

【省略】不可

1.2.3.1.2.mmlBc:typeJudgement

【内容】血液型判定

【データ型】string

【省略】不可

1.2.3.1.3.mmlBc:description

【内容】血液型注釈

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlBc:other>
  <mmlBc:typeName>MNS blood type</mmlBc:typeName>
  <mmlBc:typeJudgement>MN</mmlBc:typeJudgement>
  <mmlBc:description>examination at 2 years ago </mmlBc:description>
</mmlBc:other>
```

1.2.4.mmlBc:memo

【内容】 メモ

【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML 使用可

1.3.mmlBc:infection

【内容】 感染性情報

【省略】 省略可

1.3.1.mmlBc:infectionItem

【内容】 繰り返しのためのエレメント .

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり . 感染要因が複数あれば繰り返す .

1.3.1.1.mmlBc:factor

【内容】 感染性要因名

【データ型】 string

【省略】 不可

1.3.1.2.mmlBc:examValue

【内容】 感染性要因検査値

【データ型】 string

【省略】 不可

1.3.1.3.mmlBc:identifiedDate

【内容】 感染性要因同定日 . 記載法を特に定めず .

【データ型】 string

【省略】 省略可

1.3.1.4.mmlBc:memo

【内容】 感染性要因メモ

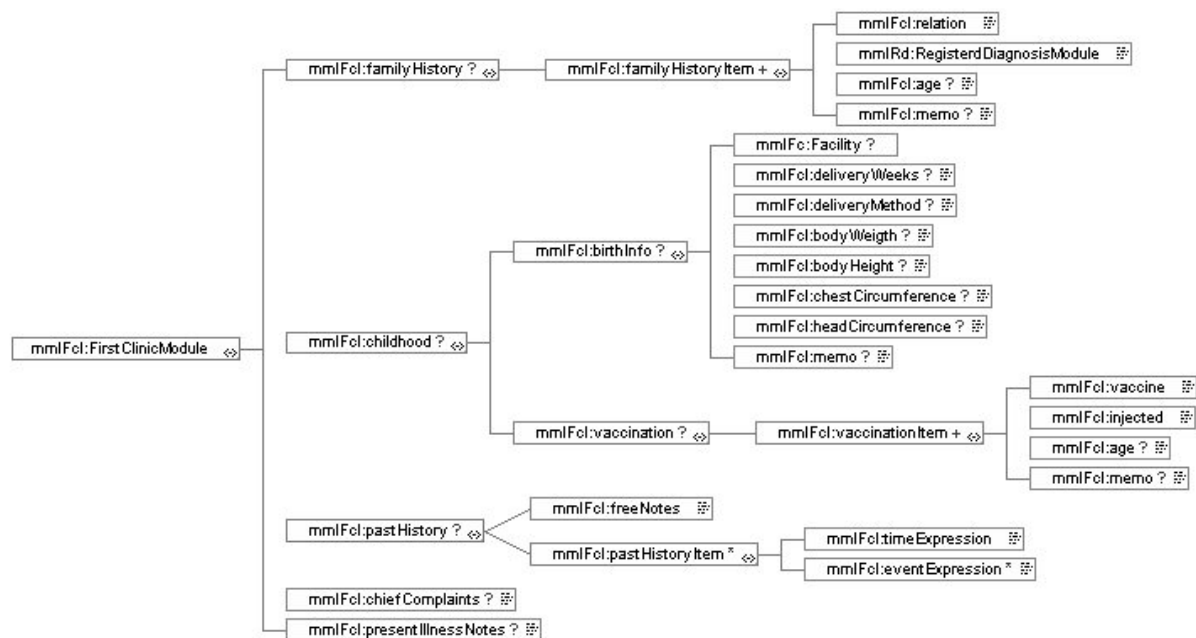
【データ型】 string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

11. 6. 初診時特有情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は，以下とする．

`xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"`

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlFcl:FirstClinicModule				
1.1.	mmlFcl:familyHistory			?	
1.1.1.	mmlFcl:familyHistoryItem			+	
1.1.1.1.	mmlFcl:relation		string		MML0020
1.1.1.2.	mmlRd:RegisteredDiagnosisModule				
1.1.1.3.	mmlFcl:age		timePeriod	?	
1.1.1.4.	mmlFcl:memo		string	?	
1.2.	mmlFcl:childhood			?	
1.2.1.	mmlFcl:birthInfo			?	
1.2.1.1.	mmlFc:Facility			?	
1.2.1.2.	mmlFcl:deliveryWeeks		timePeriod	?	
1.2.1.3.	mmlFcl:deliveryMethod		string	?	
1.2.1.4.	mmlFcl:bodyWeight		decimal	?	
		mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.5.	mmlFcl:bodyHeight		decimal	?	
		mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.6.	mmlFcl:chestCircumference		decimal	?	
		mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.7.	mmlFcl:headCircumference		decimal	?	
		mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	
1.2.1.8.	mmlFcl:memo		string	?	
1.2.2.	mmlFcl:vaccination			?	
1.2.2.1.	mmlFcl:vaccinationItem			+	
1.2.2.1.1.	mmlFcl:vaccine		string		
1.2.2.1.2.	mmlFcl:injected		boolean		
1.2.2.1.3.	mmlFcl:age		timePeriod	?	
1.2.2.1.4.	mmlFcl:memo		string	?	
1.3.	mmlFcl:pastHistory			?	
1.3.1.	mmlFcl:freeNotes		string		
1.3.2.	mmlFcl:pastHistoryItem			*	
1.3.2.1.	mmlFcl:timeExpression		string		

1.3.2.2.	mmlFcl:eventExpression	string	*
1.4.	mmlFcl:chiefComplaints	string	?
1.5.	mmlFcl:presentIllnessNotes	string	?

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlFcl:FirstClinicModule

【内容】初診時特有情報

1.1.mmlFcl:familyHistory

【内容】家族歴情報

【省略】省略可

1.1.1.mmlFcl:familyHistoryItem

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．記載する家族が複数いれば繰り返す．さらに，一人の家族に複数の疾患がある場合も，繰り返す．

1.1.1.1.mmlFcl:relation

【内容】続柄コード．テーブル MML0020 を使用．

【データ型】string

【省略】不可

【例】義理の母親．（「義理の」関係の場合は，末尾に「InLaw」を追加する）

```
<mmlFcl:relation>motherInLaw</mmlFcl:relation>
```

1.1.1.2.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】疾患名情報．構造は，MML モジュール（診断履歴情報）を参照．

【省略】不可

【例】1989 年 8 月 25 日に胃癌で死亡

```
<mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
  <mmlRd:diagnosis mmlRd:code = "C169-.007"
    mmlRd:system = "ICD10">gastric cancer</mmlRd:diagnosis>
  <mmlRd:endDate>1989-08-25</mmlRd:endDate>
  <mmlRd:outcome>died</mmlRd:outcome>
</mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
```

1.1.1.3.mmlFcl:age

【内容】家族の疾患時年齢

【データ型】timePeriod 書式：PnYnMnDTnHnMnS

乳幼児を除き，通常は PnY で可．

【省略】省略可

【例】40 歳

```
<mmlFcl:age>P40Y</mmlFcl:age>
```

【例】生後 1 年 3 ヶ月

```
<mmlFcl:age>P1Y3M</mmlFcl:age>
```

【例】生後 3 ヶ月

```
<mmlFcl:age>P3M</mmlFcl:age>
```

1.1.1.4.mmlFcl:memo

【内容】メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.mmlFcl:childhood

【内容】小児期情報

【省略】省略可

1.2.1.mmlFcl:birthInfo

【内容】出生時情報

【省略】省略可

1.2.1.1.mmlFc:Facility

【内容】出生施設．構造は，MML 共通形式（施設情報形式）参照．

【省略】省略可

1.2.1.2.mmlFcl:deliveryWeeks

【内容】分娩時週数．

【データ型】timePeriod 書式：PnW

【省略】省略可

【例】40 週

```
<mmlFcl:deliveryWeeks>P40W</mmlFcl:deliveryWeeks>
```

1.2.1.3.mmlFcl:deliveryMethod

【内容】分娩方法．記載法を特に定めない．

【データ型】string

【省略】省略可

【例】帝王切開

```
<mmlFcl:deliveryMethod>cesarean section</mmlFcl:deliveryMethod>
```

1.2.1.4.mmlFcl:bodyWeight

【内容】出生時体重

【データ型】decimal

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	単位 . g もしくは kg

【例】3270 グラム

```
<mmlFcl:bodyWeight mmlFcl:unit = "g">3270</mmlFcl:bodyWeight>
```

1.2.1.5.mmlFcl:bodyHeight

【内容】出生時身長

【データ型】decimal

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	単位 . cm もしくは m

1.2.1.6.mmlFcl:chestCircumference

【内容】出生時胸囲

【データ型】decimal

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	単位 . cm

1.2.1.7.mmlFcl:headCircumference

【内容】出生時頭囲

【データ型】decimal

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlFcl:unit	string	#REQUIRED	単位 . cm

1.2.1.8.mmlFcl:memo

【内容】出生時メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.2.mmlFcl:vaccination

【内容】予防接種情報

【省略】省略可

1.2.2.1.mmlFcl:vaccinationItem

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 接種ワクチンが複数あれば繰り返す .

1.2.2.1.1.mmlFcl:vaccine

【内容】接種ワクチン名

【データ型】string

【省略】不可

1.2.2.1.2.mmlFcl:injected

【内容】実施状態 . true : ワクチン接種 , false : 接種せず

【データ型】boolean

【省略】不可

1.2.2.1.3.mmlFcl:age

【内容】接種年齢

【データ型】timePeriod 書式 : PnYnMnDTnHnMnS

通常は , PnYnM で可 .

【省略】省略可

1.2.2.1.4.mmlFcl:memo

【内容】実施時メモ

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】ポリオを生後 6 ヶ月と 1 歳 6 ヶ月に 2 回投与 .

```
<mmlFcl:vaccination>
  <mmlFcl:vaccinationItem>
    <mmlFcl:vaccine>polio</mmlFcl:vaccine>
    <mmlFcl:injected>true</mmlFcl:injected>
    <mmlFcl:age>P6M</mmlFcl:age>
    <mmlFcl:memo>first administration</mmlFcl:memo>
  </mmlFcl:vaccinationItem>
  <mmlFcl:vaccinationItem>
    <mmlFcl:vaccine>polio</mmlFcl:vaccine>
    <mmlFcl:injected>true</mmlFcl:injected>
    <mmlFcl:age>P1Y6M</mmlFcl:age>
    <mmlFcl:memo>second administration</mmlFcl:memo>
  </mmlFcl:vaccinationItem>
</mmlFcl:vaccination>
```

1.3.mmlFcl:pastHistory

【内容】既往歴情報 . 自由記載 (mmlFcl:freeNotes) とするか , 時間表現併用 (mmlFcl:timeExpression と mmlFcl:eventExpression) とするかを選択

【省略】省略可

1.3.1.mmlFcl:freeNotes

【内容】自由文章表現 .

【データ型】string

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.3.2.mmlFcl:pastHistoryItem

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 既往歴として記載数項目が複数あれば繰り返す .

1.3.2.1.mmlFcl:timeExpression

【内容】時間表現 . 表現形式を特に定めない .

【データ型】string

【省略】不可

1.3.2.2.mmlFcl:eventExpression

【内容】時間表現に対応するイベント表現

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．一つの時間表現に複数のイベント表現があれば繰り返す．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】既往歴自由記載の場合

```
<mmlFcl:pastHistory>
  <mmlFcl:freeNotes>
    Appendectomy (6 years old), hypertension (5 years ago)
  </mmlFcl:freeNotes>
</mmlFcl:pastHistory>
```

【例】既往歴時間表現 - イベント表現併記の場合

```
<mmlFcl:pastHistory>
  <mmlFcl:pastHistoryItem>
    <mmlFcl:timeExpression>6 years old</mmlFcl:timeExpression>
    <mmlFcl:eventExpression>appendectomy</mmlFcl:eventExpression>
  </mmlFcl:pastHistoryItem>
  <mmlFcl:pastHistoryItem>
    <mmlFcl:timeExpression>5 years ago (1994)</mmlFcl:timeExpression>
    <mmlFcl:eventExpression>hypertension</mmlFcl:eventExpression>
  </mmlFcl:pastHistoryItem>
</mmlFcl:pastHistory>
```

1.4.mmlFcl:chiefComplaints

【内容】主訴

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.5.mmlFcl:presentIllnessNotes

【内容】現病歴自由記載．

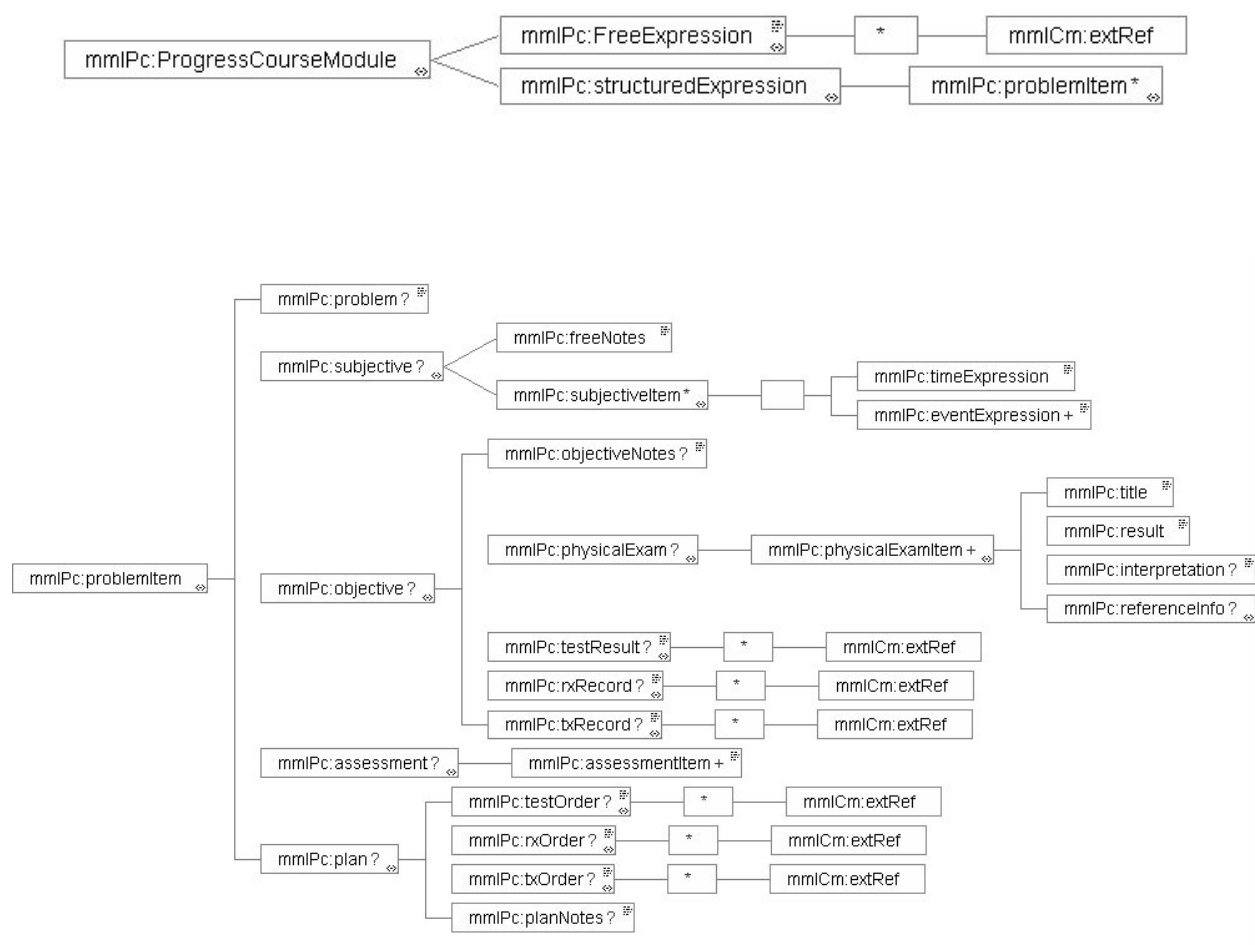
【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

11. 7. 経過記録情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は，以下とする．

xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0"

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlPc:ProgressCourseModule				
1.1.	mmlPc:FreeExpression		string		
1.1.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.	mmlPc:structuredExpression				
1.2.1.	mmlPc:problemItem			*	
1.2.1.1.	mmlPc:problem		string	?	
		mmlPc:dxUid	string	#IMPLIED	
1.2.1.2.	mmlPc:subjective			?	
1.2.1.2.1.	mmlPc:freeNotes		string		
1.2.1.2.2.	mmlPc:subjectiveItem			*	
1.2.1.2.2.1.	mmlPc:timeExpression		string		
1.2.1.2.2.2.	mmlPc:eventExpression		string	+	
1.2.1.3.	mmlPc:objective			?	
1.2.1.3.1.	mmlPc:objectiveNotes		string	?	
1.2.1.3.2.	mmlPc:physicalExam			?	
1.2.1.3.2.1.	mmlPc:physicalExamItem			+	
1.2.1.3.2.1.1.	mmlPc:title		string		
1.2.1.3.2.1.2.	mmlPc:result		string		
1.2.1.3.2.1.3.	mmlPc:interpretation		string	?	
1.2.1.3.2.1.4.	mmlPc:referenceInfo			?	
1.2.1.3.2.1.4.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.3.	mmlPc:testResult		string	?	
1.2.1.3.3.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.4.	mmlPc:rxRecord		string	?	
1.2.1.3.4.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.3.5.	mmlPc:txRecord		string	?	
1.2.1.3.5.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.1.4.	mmlPc:assessment			?	
1.2.1.4.1.	mmlPc:assessmentItem		string	+	
1.2.1.5.	mmlPc:plan			?	

1.2.1.5.1.	mmlPc:testOrder	string	?
1.2.1.5.1.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.2.	mmlPc:rxOrder	string	?
1.2.1.5.2.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.3.	mmlPc:txOrder	string	?
1.2.1.5.3.1.	mmlCm:extRef		*
1.2.1.5.4.	mmlPc:planNotes	string	?

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlPc:ProgressCourseModule

【内容】経過記録情報．mmlPc:FreeExpression か mmlPc:structuredExpression のどちらかのみ選択．

1.1.mmlPc:FreeExpression

【内容】経過記録の自由記載．mmlCm:extRef との混在可能．

【データ型】string

【省略】mmlPc:structuredExpression が選択された場合は省略可．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.1.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照が複数あれば繰り返す．

1.2.mmlPc:structuredExpression

【内容】構造化された経過記録．

【省略】mmlPc:FreeExpression が選択された場合は省略可．

1.2.1.mmlPc:problemItem

【内容】プロブレム

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．プロブレムが複数あれば繰り返す．

1.2.1.1.mmlPc:problem

【内容】プロブレム名

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】関連する診断名の uid を，属性にて記載する．

属性名	データ型	省略	説明
mmlPc:dxUid	string	#IMPLIED	関連する mmlRd:RegisteredDiagnosisModule の uid を記載する．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.2.mmlPc:subjective

【内容】Sbj 情報．自由記載 (mmlPc:freeNotes) とするか，時間表現併用 (mmlPc:timeExpression と mmlPc:eventExpression) とするか，どちらかのみを選択．

【省略】省略可

1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotes

【内容】自由文章表現．

【データ型】string

【省略】mmlPc:timeExpression と mmlPc:eventExpression の組み合わせが選択されれば，省略可．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlPc:freeNotes>
  25-Aug-1999. AM.:Palpitation was felt early in the morning.
  25-Aug-1999. PM.: no palpitations.
</mmlPc:freeNotes>
```

1.2.1.2.2.mmlPc:subjectiveItem

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】mmlPc:freeNotes が選択されれば省略可．

【繰り返し設定】繰り返しあり．時間表現 (1.2.1.2.2.1.) とイベント表現 (1.2.1.2.2.2.) のペアが複数ある場合，本エレメントの繰り返しで対応する．

1.2.1.2.2.1.mmlPc:timeExpression

【内容】時間表現．表現形式を特に定めない．(例：最近，数年前より，小児期)

【データ型】string

【省略】不可

1.2.1.2.2.2.mmlPc:eventExpression

【内容】時間表現に対応するイベント表現

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．一つの時間表現に複数のイベント表現があれば繰り返す．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】 1.2.1.2.1.mmlPc:freeNotes と同じ内容を，構造化．

```
<mmlPc:subjectiveItem>
  <mmlPc:timeExpression>
    25-Aug-1999. AM.
  </mmlPc:timeExpression>
  <mmlPc:eventExpression>
    Palpitation was felt early in the morning.
  </mmlPc:eventExpression>
</mmlPc:subjectiveItem>
<mmlPc:subjectiveItem>
  <mmlPc:timeExpression>
    25-Aug-1999. PM.
  </mmlPc:timeExpression>
  <mmlPc:eventExpression>
    No palpitations.
  </mmlPc:eventExpression>
</mmlPc:subjectiveItem>
```

1.2.1.3.mmlPc:objective

【内容】 Obj 情報

【省略】 省略可

1.2.1.3.1.mmlPc:objectiveNotes

【内容】 自由記載の Objectives

【データ型】 string

【省略】 省略可

【文書のレイアウト】 XHTML 使用可

1.2.1.3.2.mmlPc:physicalExam

【内容】 身体所見情報

【省略】 省略可

1.2.1.3.2.1.mmlPc:physicalExamItem

【内容】 身体所見

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり．下記エレメント (1.2.1.3.2.1.1. から 1.2.1.3.2.1.4.1.) の組み合わせが，複数ある場合に，本エレメントを繰り返す．

1.2.1.3.2.1.1.mmlPc:title

【内容】 所見項目名

【データ型】 string

【省略】 不可

1.2.1.3.2.1.2.mmlPc:result

【内容】身体所見結果

【データ型】string

【省略】不可

1.2.1.3.2.1.3.mmlPc:interpretation

【内容】身体所見結果解釈

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.3.2.1.4.mmlPc:referenceInfo

【内容】外部参照

【省略】省略可

1.2.1.3.2.1.4.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.3.3.mmlPc:testResult

【内容】検査結果 . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.3.3.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.3.4.mmlPc:rxRecord

【内容】処方実施記録 . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.3.4.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.3.5.mmlPc:txRecord

【内容】処置実施記録 . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.3.5.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.4.mmlPc:assessment

【内容】アセスメント情報

【省略】省略可

1.2.1.4.1.mmlPc:assessmentItem

【内容】アセスメント .

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 個々のアセスメントの数だけ繰り返す .

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.5.mmlPc:plan

【内容】プラン情報

【省略】省略可

1.2.1.5.1.mmlPc:testOrder

【内容】検査オーダー . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.5.1.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.5.2.mmlPc:rxOrder

【内容】処方オーダー . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.5.2.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.5.3.mmlPc:txOrder

【内容】治療処置オーダー . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.1.5.3.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば繰り返す .

1.2.1.5.4.mmlPc:planNotes

【内容】方針自由記載 .

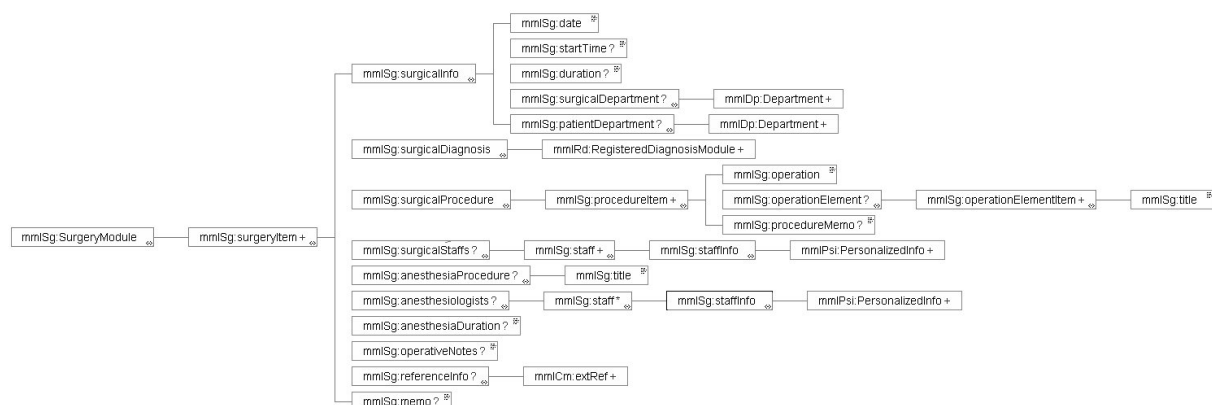
【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

11. 8. 手術記録情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

`xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"`

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlSg:SurgeryModule				
1.1.	mmlSg:surgeryItem			+	
1.1.1.	mmlSg:surgicalInfo				
		mmlSg:type	string	#IMPLIED	MML0021
1.1.1.1.	mmlSg:date		date		
1.1.1.2.	mmlSg:startTime		time	?	
1.1.1.3.	mmlSg:duration		timePeriod	?	
1.1.1.4.	mmlSg:surgicalDepartment			?	
1.1.1.4.1.	mmlDp:Department				
1.1.1.5.	mmlSg:patientDepartment			?	
1.1.1.5.1.	mmlDp:Department				
1.1.2.	mmlSg:surgicalDiagnosis				
1.1.2.1.	mmlRd:RegisteredDiagnosisModule			+	
1.1.3.	mmlSg:surgicalProcedure				
1.1.3.1.	mmlSg:procedureItem			+	
1.1.3.1.1.	mmlSg:operation		string		
		mmlSg:code	string	#IMPLIED	
		mmlSg:system	string	#IMPLIED	
1.1.3.1.2.	mmlSg:operationElement			?	
1.1.3.1.2.1.	mmlSg:operationElementItem			+	
1.1.3.1.2.1.1.	mmlSg:title		string		
		mmlSg:code	string	#IMPLIED	
		mmlSg:system	string	#IMPLIED	
1.1.3.1.3.	mmlSg:procedureMemo		string	?	
1.1.4.	mmlSg:surgicalStaffs			?	
1.1.4.1.	mmlSg:staff			+	
		mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0022
		mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED	
1.1.4.1.1.	mmlSg:staffInfo				
1.1.4.1.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				

1.1.5.	mmlSg:anesthesiaProcedure			?	
1.1.5.1.	mmlSg:title		string	+	
		mmlSg:code	string	#IMPLIED	
		mmlSg:system	string	#IMPLIED	
1.1.6.	mmlSg:anesthesiologists			?	
1.1.6.1.	mmlSg:staff			*	
		mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0023
		mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED	
1.1.6.1.1.	mmlSg:staffInfo				
1.1.6.1.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.7.	mmlSg:anesthesiaDuration		timePeriod	?	
1.1.8.	mmlSg:operativeNotes		string	?	
1.1.9.	mmlSg:referenceInfo			?	
1.1.9.1.	mmlCm:extRef			+	
1.1.10.	mmlSg:memo		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlSg:SurgeryModule

【内容】手術記録情報．手術の粒度と繰り返しに注意されたい．実施日の明らかに異なる別個の手術は，<paragraph> の繰り返しで対応する．ほぼ同時期に行なった一連の一回の手術を，一つの mmlSg:SurgeryModule で記載する．一連の一回の手術で，複数の手術を施行した場合は，mmlSg:surgeryItem (1.1.) の繰り返しで対応する．

1.1.mmlSg:surgeryItem

【内容】一連の一回の手術において，個々の手術を入れるためのエレメント．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．一連の一回の手術に複数の手術を行なった場合に繰り返す．(例：肺葉切除術と腹部大動脈瘤人工血管置換術を同時に行なった場合は別の mmlSg:surgeryItem に記載する)

1.1.1.mmlSg:surgicalInfo

【内容】手術ヘッダ情報

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:type	string	#IMPLIED	MML0021	手術の種類コード

【例】待期手術の場合

```
<mmlSg:surgicalInfo mmlSg:type = " elective ">
```

1.1.1.1.mmlSg:date

【内容】手術施行日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

1.1.1.2.mmlSg:startTime

【内容】手術開始時刻

【データ型】time 書式：hh:mm:ss

通常は、時分 (hh:mm) に省略してよい。

【省略】省略可

【例】

```
<mmlSg:startTime>08:30</mmlSg:startTime>
```

1.1.1.3.mmlSg:duration

【内容】手術時間

【データ型】timePeriod 書式：PnYnMnDTnHnMnS

通常は、PTnHnM とする。

【省略】省略可

【例】5 時間 25 分

```
<mmlSg:duration>PT5H25M</mmlSg:duration>
```

1.1.1.4.mmlSg:surgicalDepartment

【内容】手術実施診療科情報

【省略】省略可

1.1.1.4.1.mmlDp:Department

【内容】手術実施診療科。構造は MML 共通形式参照。

【省略】不可

1.1.1.5.mmlSg:patientDepartment

【内容】患者診療科情報。手術実施診療科と異なることもあるため、患者診療科を記載できるようにしている。

【省略】省略可

1.1.1.5.1.mmlDp:Department

【内容】手術時に患者の所属していた診療科．構造は MML 共通形式参照．

【省略】不可

【例】内科 (ID 01) に所属している場合

```
<mmlDp:Department>
  <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
    Internal medicine
  </mmlDp:name>
  <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">01</mmlCm:Id>
</mmlDp:Department>
```

1.1.2.mmlSg:surgicalDiagnosis

【内容】診断名情報．癌取り扱い規約など，外科特有の診断名を考慮し，
mmlRd:RegisteredDiagnosisModule と別個に記載可能とする．但し，構造は同じとする．

【省略】不可

1.1.2.1.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】構造は上記参照．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．診断名が複数あれば繰り返す．

【例】右上葉肺癌

```
<mmlSg:surgicalDiagnosis>
  <mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
    <mmlRd:diagnosisContents>
      <mmlRd:dxItem >
        <mmlRd:name mmlRd:code = " C349-.007" mmlRd:system = "ICD10">
          Lung cancer
        </mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
      <mmlRd:dxItem>
        <mmlRd:name>right</mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
      <mmlRd:dxItem >
        <mmlRd:name>upper lobe</mmlRd:name>
      </mmlRd:dxItem>
    </mmlRd:diagnosisContents>
    <mmlRd:categories>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0013">academicDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0014">operativeDiagnosis</mmlRd:category>
      <mmlRd:category mmlRd:tableId = "MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:category>
    </mmlRd:categories>
  </mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
</mmlSg:surgicalDiagnosis>
```

1.1.3.mmlSg:surgicalProcedure

【内容】手術法情報

【省略】不可

1.1.3.1.mmlSg:procedureItem

【内容】手術法の繰り返しを表現するためのエレメント．一つの mmlSg:procedureItem 内では，修飾語を含めて全体表記 (1.1.3.1.1.) するか，手術法の要素分割表記 (1.1.3.1.2.) とするかどちらか一方のみを選択．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．一つの手術に複数の術式を用いた場合に繰り返す．(例：冠動脈バイパス術と人工心肺術)

1.1.3.1.1.mmlSg:operation

【内容】手術法．修飾語を含めて全体表記．

【データ型】string

【省略】要素分割表記 (1.1.3.1.2.) が選択されれば，省略可．

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	手術法コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	手術法コード体系名

【例】冠動脈バイパス術と人工心肺術

```
<mmlSg:surgicalProcedure>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operation>coronary artery bypass grafting</mmlSg:operation>
  </mmlSg:procedureItem>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operation>cardio-pulmonary bypass</mmlSg:operation>
  </mmlSg:procedureItem>
</mmlSg:surgicalProcedure>
```

1.1.3.1.2.mmlSg:operationElement

【内容】手術法の要素分割表記．

例：右乳房切断術を，右と乳房切断術に分割

例：冠動脈 3 枝バイパス術を，冠動脈バイパス術と 3 枝バイパスに分割

【省略】修飾語を含めた全体表記 (1.1.3.1.1.) が選択されれば省略可．

1.1.3.1.2.1.mmlSg:operationElementItem

【内容】要素の繰り返しを表現するためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．要素の数だけ繰り返す．

1.1.3.1.2.1.1.mmlSg:title

【内容】分割された手術要素名

【データ型】string

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	手術法コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	手術法コード体系名

1.1.3.1.3.mmlSg:procedureMemo

【内容】手術法に関する追加事項

【データ型】string

【省略】省略可

【例】冠動脈バイパス術，3 枝バイパス
および，人工心肺術，逆行性血液冠灌流（無輸血）

```
<mmlSg:surgicalProcedure>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operationElement>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> coronary artery bypass grafting </mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title>3 vessels (LIMA to LAD, SVGs to #9, #12) </mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
    </mmlSg:operationElement>
  </mmlSg:procedureItem>
  <mmlSg:procedureItem>
    <mmlSg:operationElement>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> cardio-pulmonary bypass</mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
      <mmlSg:operationElementItem>
        <mmlSg:title> retrograde blood cardioplegia</mmlSg:title>
      </mmlSg:operationElementItem>
    </mmlSg:operationElement>
    <mmlSg:procedureMemo>no blood transfusion </mmlSg:procedureMemo>
  </mmlSg:procedureItem>
</mmlSg:surgicalProcedure>
```

1.1.4.mmlSg:surgicalStaffs

【内容】麻酔を除く手術スタッフの情報

【省略】省略可

1.1.4.1.mmlSg:staff

【内容】繰り返しのためのエレメント

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．スタッフの数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0022	手術スタッフ区分
mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED		序列

序列とは、「第 1」助手、「第 2」助手などの順位のことである．整数で表示する．

【例】第 1 助手

```
<mmlSg:staff mmlSg:superiority = "1" mmlSg:staffClass = " assistant">
```

1.1.4.1.1.mmlSg:staffInfo

【内容】スタッフ ID 情報．

【省略】不可

1.1.4.1.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】個人識別情報．構造は上記 mmlPsi:PersonalizedInfo 参照．

【省略】不可

1.1.5.mmlSg:anesthesiaProcedure

【内容】麻酔法名情報

【省略】省略可

1.1.5.1.mmlSg:title

【内容】麻酔法名

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．麻酔法が複数あれば繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSg:code	string	#IMPLIED	麻酔法名コード
mmlSg:system	string	#IMPLIED	麻酔法名コード体系名

【例】全身麻酔，気管内挿管，G+O+Ethrane 麻酔

```
<mmlSg:anesthesiaProcedure>
  <mmlSg:title>general anesthesia</mmlSg:title>
  <mmlSg:title>tracheal intubation </mmlSg:title>
  <mmlSg:title>G+O+Ethrane</mmlSg:title>
</mmlSg:anesthesiaProcedure>
```

1.1.6.mmlSg:anesthesiologists

【内容】麻酔医情報

【省略】不可

1.1.6.1.mmlSg:staff

【内容】麻酔医

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．麻酔医が複数いれば繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSg:staffClass	string	#IMPLIED	MML0023	麻酔医区分
mmlSg:superiority	integer	#IMPLIED		序列

1.1.6.1.1.mmlSg:staffInfo

【内容】麻酔医 ID 情報．

【省略】不可

1.1.6.1.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】個人識別情報．構造は上記 mmlPsi:PersonalizedInfo 参照．

【省略】不可

1.1.7.mmlSg:anesthesiaDuration

【内容】麻酔時間

【データ型】timePeriod 書式：PnYnMnDTnHnMnS

通常は，PTnHnM とする．

【省略】省略可

【例】6 時間 25 分

```
<mmlSg:anesthesiaDuration> PT6H25M </mmlSg:anesthesiaDuration>
```

1.1.8.mmlSg:operativeNotes

【内容】手術記録の自由文章表現．

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.1.9.mmlSg:referenceInfo

【内容】手術記録に用いる図や写真を外部参照

【省略】省略可

1.1.9.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば , 数だけ繰り返す .

【例】手術記録図 (図 1 . 皮膚切開)

```
<mmlSg:referenceInfo>
  <mmlCm:extRef mmlCm:contentType = "image/gif"
    mmlCm:medicalRole = " surgicalFigure "
    mmlCm:title = "Fig1. Skin incision"
    mmlCm:href = "patient001/surgicalFigure001.gif"/>
</mmlSg:referenceInfo>
```

1.1.10.mmlSg:memo

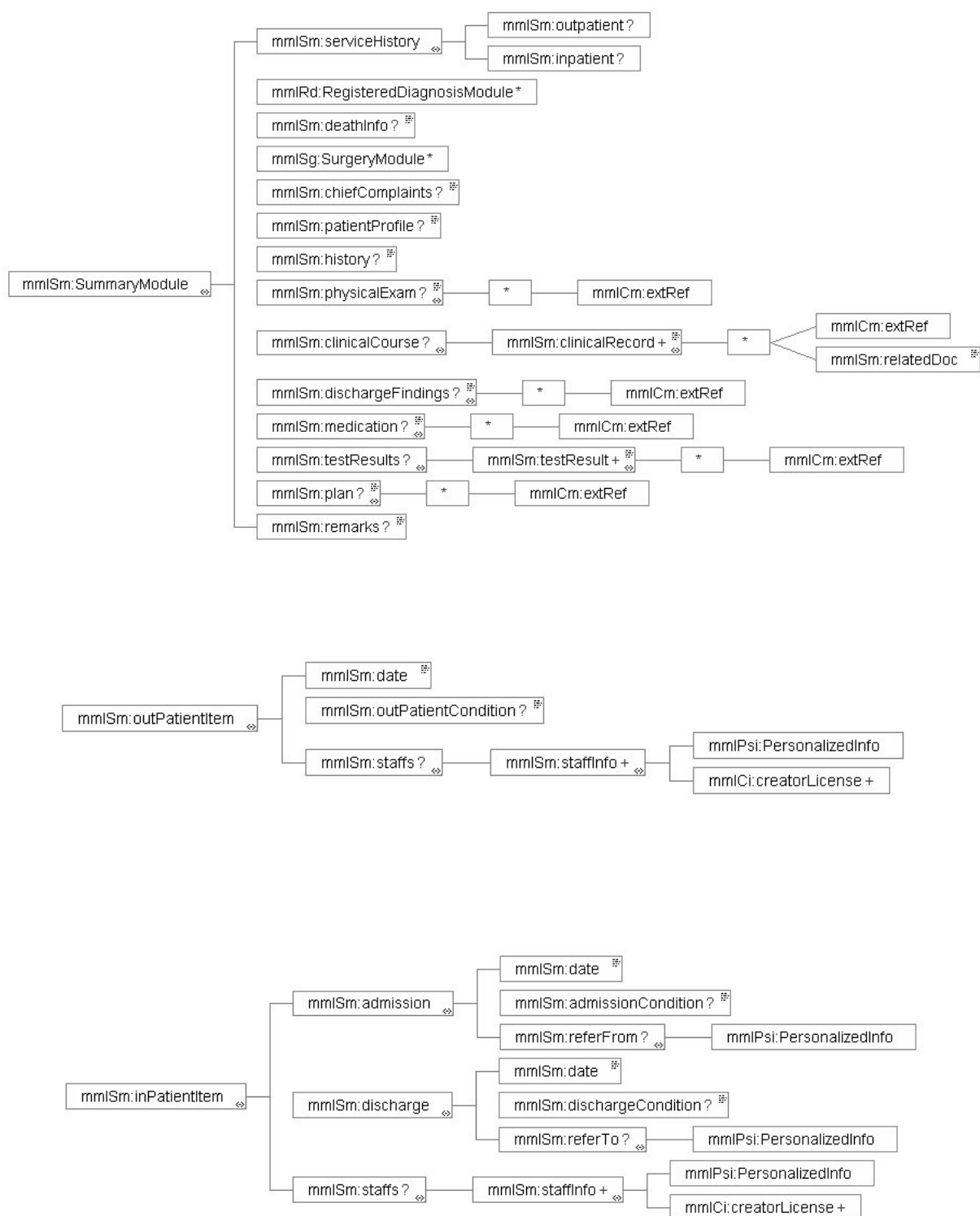
【内容】手術に関する追加事項 .

【データ型】string

【省略】省略可

11. 9. 臨床サマリー情報モジュール

エレメント構造図



namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlSm:SummaryModule				
1.1.	mmlSm:serviceHistory				
		mmlSm:start	date	#IMPLIED	
		mmlSm:end	date	#IMPLIED	
1.1.1.	mmlSm:outPatient			?	
1.1.1.1.	mmlSm:outPatientItem			*	
1.1.1.1.1.	mmlSm:date		date		
1.1.1.1.2.	mmlSm:outPatientCondition		string	?	
		mmlSm:first	boolean	#IMPLIED	
		mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	
1.1.1.1.3.	mmlSm:staffs			?	
1.1.1.1.3.1.	mmlSm:staffInfo			+	
1.1.1.1.3.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.1.1.3.1.2.	mmlCi:creatorLicense			+	
1.1.2.	mmlSm:inPatient			?	
1.1.2.1.	mmlSm:inPatientItem			*	
1.1.2.1.1.	mmlSm:admission				
1.1.2.1.1.1.	mmlSm:date		date		
1.1.2.1.1.2.	mmlSm:admissionCondition		string	?	
		mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	
1.1.2.1.1.3.	mmlSm:referFrom			?	
1.1.2.1.1.3.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.2.1.2.	mmlSm:discharge				
1.1.2.1.2.1.	mmlSm:date		date		
1.1.2.1.2.2.	mmlSm:dischargeCondition		string	?	
		mmlSm:outcome	string	#IMPLIED	MML0016
1.1.2.1.2.3.	mmlSm:referTo			?	
1.1.2.1.2.3.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.2.1.3.	mmlSm:staffs			?	
1.1.2.1.3.1.	mmlSm:staffInfo			+	

1.1.2.1.3.1.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.1.2.1.3.1.2.	mmlCi:creatorLicense			+	
1.2.	mmlRd:RegisteredDiagnosisModule			*	
1.3.	mmlSm:deathInfo			?	
		mmlSm:date	date/ dateTime	#IMPLIED	
		mmlSm:autopsy	boolean	#IMPLIED	
1.4.	mmlSg:SurgeryModule			*	
1.5.	mmlSm:chiefComplaints		string	?	
1.6.	mmlSm:patientProfile		string	?	
1.7.	mmlSm:history		string	?	
1.8.	mmlSm:physicalExam		string	?	
1.8.1.	mmlCm:extRef			*	
1.9.	mmlSm:clinicalCourse			?	
1.9.1.	mmlSm:clinicalRecord		string	+	
		mmlSm:date	date/ dateTime	#IMPLIED	
1.9.1.1.	mmlCm:extRef			*	
1.9.1.2.	mmlSm:relatedDoc		string	*	
		mmlSm:relation	string	#IMPLIED	MML0008
1.10.	mmlSm:dischargeFindings		string	?	
1.10.1.	mmlCm:extRef			*	
1.11.	mmlSm:medication		string	?	
1.11.1.	mmlCm:extRef			*	
1.12.	mmlSm:testResults			?	
1.12.1.	mmlSm:testResult		string	+	
		mmlSm:date	date/ dateTime	#IMPLIED	
1.12.1.1.	mmlCm:extRef			*	
1.13.	mmlSm:plan		string	?	
1.13.1.	mmlCm:extRef			*	
1.14.	mmlSm:remarks		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

運用

臨床サマリー情報は、多くの情報の集合体（臨床経過、患者情報、病名、手術など）である。集合体を構築する方法としては、次のものがある。

構築法 1： 病名、手術は、外部参照やリンクではなく、mmlSm:SummaryModule 内に記載することができる。

構築法 2： 外部参照やリンクを用いず、mmlSm:SummaryModule および関連モジュール（患者情報、病名、手術など）を、<paragraph> の繰り返しにより、一つの MML インスタンスとしてまとめることができる。この場合、extractPolicy (docInfo モジュール scopePeriod 内にあり) に summary と記載し、全体としてサマリー情報であることを明確にしておく。

構築法 3： MML の groupId による文書間関連付け機能を用いる。すなわち、mmlSm:SummaryModule を含む関連モジュール（他に患者情報、病名、手術など）の groupId に同一の uid を記載する。一つの MML インスタンスとしてまとめる必要はない。groupId の属性 groupClass に該当する文書詳細種別を記載する。

構築法 3 が最も推奨される。構築法 1 により、mmlSm:SummaryModule 内に記載された病名や手術の情報は、検索、再利用の対象となりにくいこと、構築法 2 では、モジュール単位での管理が難しいことなどの理由による。構築法 3 では、病名や手術を独立したモジュールとして扱っているために、検索や再利用の対象としやすく、groupId により、モジュール単位で情報を管理していても、関連付けを失うことがない。

エレメント解説

1.mmlSm:SummaryModule

【内容】臨床経過サマリー情報

1.1.mmlSm:serviceHistory

【内容】期間情報。本モジュールは、対象を必ずしも一回の入院に限定していない。複数入院、複数外来、および両者の組み合わせを対象とすることもできる。

【省略】不可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:start	date	#IMPLIED	サマリー対象期間の開始日。
mmlSm:end	date	#IMPLIED	サマリー対象期間の終了日。

通常は、start、end (docInfo モジュールの .confirmDate の属性) と同じ値をとる。

【例】

```
<mmlSm:serviceHistory mmlSm:start = "1999-08-25" mmlSm:end = "1999-08-31">
```

【例】一年間のサマリー

```
<mmlSm:serviceHistory mmlSm:start = "1998-01-01" mmlSm:end = "1998-12-31">
```

1.1.1.mmlSm:outPatient

【内容】外来受診歴情報

【省略】省略可

1.1.1.1.mmlSm:outPatientItem

【内容】個々の外来受診歴

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．外来受診が複数あれば繰り返す．

1.1.1.1.1.mmlSm:date

【内容】外来受診日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】8月25日，外来受診

```
<mmlSm:date>1999-08-25</mmlSm:date>
```

1.1.1.1.2.mmlSm:outPatientCondition

【内容】外来受診状態．

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:first	boolean	#IMPLIED	初診．true：初診，false：再診
mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	救急受診．true：救急，false：通常

【例】初診，緊急受診の場合

```
<mmlSm:outPatientCondition mmlSm:first = "true" mmlSm:emergency = "true">
  10A.M.the patient was put into the ambulance on a stretcher and driven to our hos-
  pital.
</mmlSm:outPatientCondition>
```

1.1.1.1.3.mmlSm:staffs

【内容】患者担当スタッフ情報

【省略】省略可

1.1.1.1.3.1.mmlSm:staffInfo

【内容】外来担当スタッフ．

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．担当スタッフが複数いれば繰り返す．

1.1.1.1.3.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】個人情報．構造は MML 共通形式参照．

【省略】不可

1.1.1.1.3.1.2.mmlCi:creatorLicense

【内容】スタッフの資格

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．資格が複数ある場合に繰り返す．

1.1.2.mmlSm:inPatient

【内容】入院暦情報

【省略】不可

1.1.2.1.mmlSm:inPatientItem

【内容】個々の入院暦．繰り返しにより，複数入院，一入院における転棟，転科を記載可能．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．入院が複数あれば繰り返す．

1.1.2.1.1.mmlSm:admission

【内容】入院

【省略】不可

1.1.2.1.1.1.mmlSm:date

【内容】入院（転入）日

【データ型】date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】1999 年 8 月 27 日，入院

```
<mmlSm:date>1999-8-27</mmlSm:date>
```

1.1.2.1.1.2.mmlSm:admissionCondition

【内容】入院時状態

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:emergency	boolean	#IMPLIED	緊急入院．true：緊急入院，false：通常

【例】救急車にて緊急入院

```
<mmlSm:admissionCondition mmlSm:emergency = "true">
```

```
Emergency admission by ambulance
</mmlSm:admissionCondition>
```

1.1.2.1.1.3.mmlSm:referFrom

【内容】紹介元情報

【省略】省略可

1.1.2.1.1.3.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】構造は MML 共通形式参照 .

【省略】不可

【例】新世紀医科大学内科小野洋子医師からの紹介

```
<mmlSm:referFrom>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
      23234567</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Ono</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Yoko</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millenium Medical College Hospital</mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">
        801.006.3</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A"
        mmlDp:tableId = "MML0025"> Internal medicine </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">01</
        mmlCm:Id>
      </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
  </mmlSm:referFrom>
```

1.1.2.1.2.mmlSm:discharge

【内容】退院

【省略】不可

1.1.2.1.2.1.mmlSm:date

【内容】退院 (転出) 日

【データ型】date 書式 : CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】1999 年 8 月 31 日 , 退院

```
<mmlSm:date>1999-08-31</mmlSm:date>
```

1.1.2.1.2.2.mmlSm:dischargeCondition

【内容】退院時状態

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSm:outcome	string	#IMPLIED	MML0016	退院時転帰

【例】術後 4 日目に慢性期病院へ転院

```
<mmlSm:dischargeCondition mmlSm:outcome = "transferChronic">
  4 P.O.D, the patient was transferred to the chronic hospital.
</mmlSm:dischargeCondition>
```

1.1.2.1.2.3.mmlSm:referTo

【内容】紹介先情報

【省略】不可

1.1.2.1.2.3.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】構造は MML 共通形式参照 .

【省略】不可

【例】新世紀平成病院，循環器科の田中富士子医師へ紹介

```
<mmlSm:referTo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:type = "facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
      55234567</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Tanaka</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Fujiko</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millenium Heisei Hospital</mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">
        2354678</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
        Cardiology </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "medical" mmlCm:tableId = "MML0029">08</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
</mmlSm:referTo>
```

1.1.2.1.3.mmlSm:staffs

【内容】患者担当スタッフ情報

【省略】省略可

1.1.2.1.3.1.mmlSm:staffInfo

【内容】入院担当スタッフ .

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 担当スタッフを複数記載する場合に繰り返す .

1.1.2.1.3.1.1.mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】構造は MML 共通形式参照 .

【省略】不可

1.1.2.1.3.1.2.mmlCi:creatorLicense

【内容】スタッフの資格

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 資格が複数ある場合に繰り返す .

【例】入院時の主治医が新世紀医科大学心臓外科の荒木賢二医師の場合

```
<mmlSm:staffInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:type = " facility" mmlCm:tableId = "MML0024">
      23456789</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode = "A" mmlNm:tableId = "MML0025">
        <mmlNm:family>Araki</mmlNm:family>
        <mmlNm:given>Kenji</mmlNm:given>
        <mmlNm:degree>M.D.</mmlNm:degree>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode = "A" mmlFc:tableId = "MML0025">
        New Millenium Medical College Hospital</mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = "insurance" mmlCm:tableId = "MML0027">801.006.3</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode = "A" mmlDp:tableId = "MML0025">
        Cardiovascular surgery
      </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:type = " medical" mmlCm:tableId = "MML0029">16</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId = "MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlSm:staffInfo>
```

1.2.mmlRd:RegisteredDiagnosisModule

【内容】サマリーにおける診断履歴情報．構造は上記参照．

前述の運用を参照すること．構築法 1 の場合に，本エレメントを用いる．構築法 2 および 3 では，本エレメントは省略される．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．診断名が複数あれば繰り返す．

1.3.mmlSm:deathInfo

【内容】死亡関連情報

【データ型】string

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:date	date/dateTime	#IMPLIED	死亡日時
mmlSm:autopsy	boolean	#IMPLIED	剖検の有無．true：剖検あり，false：なし

【例】1999 年 8 月 31，胃癌にて死亡．剖検あり．

```
<mmlSm:deathInfo mmlSm:date = "1999-08-31" mmlSm:autopsy = "true">
  The patient died of gastric cancer.
</mmlSm:deathInfo>
```

1.4.mmlSg:SurgeryModule

【内容】サマリーにおける手術記録情報．構造は上記参照．

前述の運用を参照すること．構築法 1 の場合に，本エレメントを用いる．構築法 2 および 3 では，本エレメントは省略される．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．複数手術を施行した場合は繰り返す．

1.5.mmlSm:chiefComplaints

【内容】主訴

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlSm:chiefComplaints>Severe chest pain</mmlSm:chiefComplaints>
```

1.6.mmlSm:patientProfile

【内容】患者プロフィール

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlSm:patientProfile>
  The patient is a 40-year-old married forester.
</mmlSm:patientProfile>
```

1.7.mmlSm:history

【内容】入院までの経過 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlSm:history>
On a background of good health, the patient noted the onset of chest pain and dyspnea
on Aug 25,1999. At 10 A.M., he was put into the ambulance on a stretcher and driven to
our hospital
On arrival, the symptoms subsided and he went home without any medication. Two days ago
(Aug 27), he felt intractable chest pain and was referred to the department of cardio-
vascular surgery under the diagnosis of unstable angina pectoris.
</mmlSm:history>
```

1.8.mmlSm:physicalExam

【内容】入院時理学所見 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlSm:physicalExam>
Physical findings were essentially normal except for the blood pressure which was 160/
100. Heart sounds were clear and rhythm was regular without audible murmurs or friction
sounds.
</mmlSm:physicalExam>
```

1.8.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば , 数だけ繰り返す .

1.9.mmlSm:clinicalCourse

【内容】経過および治療

【省略】省略可

1.9.1.mmlSm:clinicalRecord

【内容】経過記録．mmlCm:extRef と mmlSm:relatedDoc の混在可能．

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．日付や項目にあわせて繰り返す．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
mmlSm:date	date/dateTime	#IMPLIED	イベント発生日時

1.9.1.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照が複数あれば，数だけ繰り返す．

1.9.1.2. mmlSm:relatedDoc

【内容】本経過記録に関連する MML 文書の <paragraph> の uid を記載する．

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．関連文書が複数あれば繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlSm:relatedDoc	string	#IMPLIED	MML0008	関連の種別

【例】

```
<mmlSm:clinicalCourse>
  <mmlSm:clinicalRecord mmlSm:date="1999-08-27">
    Emergency coronary angiography was carried out.
    <mmlCm:extRef mmlCm:contentType = "image/jpeg"
      mmlCm:medicalRole = " angiography "
      mmlCm:title = "Preoperative coronary angiography"
      mmlCm:href = "patient001/surgicalFigure003.jpg"/>
    Three vessels (LAD, #9, #12) were involved.
    < mmlSm:relatedDoc mmlSm:relation=" detail" >
      11D1AC5400A0C94A814796045F768ED5 < /mmlSm:relatedDoc >
    </mmlSm:clinicalRecord>
  </mmlSm:clinicalCourse>
```

1.10.mmlSm:dischargeFindings

【内容】退院時所見 . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.10.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば , 数だけ繰り返す .

【例】

```
<mmlSm:dischargeFindings>
  Symptoms free, no wound infection.
</mmlSm:dischargeFindings>
```

1.11.mmlSm:medication

【内容】退院時処方 . mmlCm:extRef との混在可能 .

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.11.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照 .

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり . 外部参照が複数あれば , 数だけ繰り返す

【例】

```
<mmlSm:medication>
  Prescription on discharge
  <mmlCm:extRef
    mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
    mmlCm:medicalRole = "prescription"
    mmlCm:title = "Prescription on discharge"
    mmlCm:href = "patient1234/prescription003.HL7"/>
</mmlSm:medication>
```

1.12.mmlSm:testResults

【内容】退院時検査結果 .

【省略】省略可

1.12.1.mmlSm:testResult

【内容】個々の検査結果，mmlCm:extRef との混在可能．

【データ型】string

【省略】不可

【繰り返し設定】繰り返しあり．検査が複数あれば繰り返す．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.12.1.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照が複数あれば，数だけ繰り返す

【例】

```
<mmlSm:testResults>
  <mmlSm:testResult mmlSm:date=" 1999-08-31">
    Labo findings on discharge
    <mmlCm:extRef
      mmlCm:contentType = "APPLICATION/HL72.3-HL7ER2.3"
      mmlCm:medicalRole = " laboratoryTest "
      mmlCm:title = "Blood chemistry data on discharge"
      mmlCm:href = "patient1234/prescription004.HL7"/>
    </mmlSm:testResult>
  <mmlSm:testResult mmlSm:date=" 1999-08-31">
    ECG on discharge. No ST change and new Q wave was observed.
    <mmlCm:extRef
      mmlCm:contentType = "image/gif"
      mmlCm:medicalRole = " ecg "
      mmlCm:title = "ECG on discharge"
      mmlCm:href = "patient1234/exam004.gif"/>
    </mmlSm:testResult>
  </mmlSm:testResults>
```

1.13.mmlSm:plan

【内容】退院後治療方針，mmlCm:extRef との混在可能．

【データ型】string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.13.1.mmlCm:extRef

【内容】構造は MML 共通形式 (外部参照形式) 参照．

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照が複数あれば，数だけ繰り返す

【例】

```
<mmlSm:plan>  
    Rehabilitation program and wound care will continue in the chronic hospital.  
</mmlSm:plan>
```

1.14.mmlSm:remarks

【内容】患者に関する留意事項

【データ型】 string

【省略】省略可

【文書のレイアウト】 XHTML 使用可

【例】

```
<mmlSm:remarks>  
    Patient education: good. Appointment in outpatient department in 2 weeks.  
</mmlSm:remarks>
```

11. 10. 検歴情報モジュール (Ver2.3 新規モジュール)

目的と対象

検体検査の結果情報を記載するための MML モジュールである。一モジュールは、通常の運用では、一依頼伝票（もしくは一検査セット）にあたる。対象検査としては、検体検査であり、内分泌負荷試験，尿沈渣を含む。細菌培養検査，病理組織検査，細胞診は対象外とする。

namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0"
```

文書ヘッダ情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

docInfo

属性 contentModuleType に MML0005 テーブル「test」を入力すること。

title

検歴情報モジュールに文書タイトルをつける必然性は見当たらないが、省略不可となっているため、何らかの文書タイトルをつけておかなければならない。想定される運用例として、モジュール内のセット名をタイトルとすることが考えられる。

属性の generationPurpose は、MML0007 テーブル「reportTest」(検歴報告書) と入力すること。

confirmDate

モジュール生成日であり、モジュール内の報告日時と一致させる。

mmlCi:CreatorInfo

検歴情報モジュールにおける文書作成者とは、検査依頼者ではなく、検査を実施した施設の代表者である。よって、モジュール内の検査実施施設や検査実施者と一致することが想定される。

extRefs

検歴情報モジュール内の mmlCm:extRef エレメントを記載する。記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す。

content

一つの content に一つだけ検歴情報モジュールを入れる。

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlLb:TestModule				
1.1.	mmlLb:information				
		mmlLb:registId	string	#REQUIRED	
		mmlLb:sampleTime	dateTime	#IMPLIED	
		mmlLb:registTime	dateTime	#REQUIRED	
		mmlLb:reportTime	dateTime	#REQUIRED	
1.1.1.	mmlLb:reportStatus		string		
		mmlLb:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001
		mmlLb:statusCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.2.	mmlLb:set		string	?	
		mmlLb:setCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:setCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.3.	mmlLb:facility		string		
		mmlLb:facilityCode	string	#REQUIRED	
		mmlLb:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027
1.1.4.	mmlLb:department		string	?	
		mmlLb:depCode	string	#IMPLIED	MML0028
		mmlLb:depCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.5.	mmlLb:ward		string	?	
		mmlLb:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:wardCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.	mmlLb:client		string	?	
		mmlLb:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:clientCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.7.	mmlLb:laboratoryCenter		string		
		mmlLb:centerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
		mmlLb:centerCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.8.	mmlLb:technician		string	?	
		mmlLb:techCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:techCodeId	string	#IMPLIED	

1.1.9.	mmlLb:repMemo		string	*	
		mmlLb:repCodeName	string	#IMPLIED	
		mmlLb:repCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:repCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.10.	mmlLb:repMemoF		string	?	
1.2.	mmlLb:laboTest			+	
1.2.1.	mmlLb:specimen				
1.2.1.1.	mmlLb:specimenName		string		
		mmlLb:spCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
		mmlLb:spCodeId	string	#REQUIRED	
1.2.1.2.	mmlLb:spcMemo		string	*	
		mmlLb:smCodeName	string	#IMPLIED	
		mmlLb:smCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:smCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.1.3.	mmlLb:spcMemoF		string	?	
1.2.2.	mmlLb:item			+	
1.2.2.1.	mmlLb:itemName		string		
		mmlLb:itCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
		mmlLb:itCodeId	string	#REQUIRED	
		mmlLb:Acode	string	#IMPLIED	JLAC10
		mmlLb:Icode	string	#IMPLIED	JLAC10
		mmlLb:Scode	string	#IMPLIED	JLAC10
		mmlLb:Mcode	string	#IMPLIED	JLAC10
		mmlLb:Rcode	string	#IMPLIED	JLAC10
1.2.2.2.	mmlLb:value		string		
1.2.2.3.	mmlLb:numValue		decimal	?	
		mmlLb:up	decimal	#IMPLIED	
		mmlLb:low	decimal	#IMPLIED	
		mmlLb:normal	string	#IMPLIED	
		mmlLb:out	string	#IMPLIED	mmlLb0002
1.2.2.4.	mmlLb:unit		string	?	
		mmlLb:uCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定

		mmlLb:uCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.2.5.	mmlLb:referenceInfo			?	
1.2.2.5.1.	mmlCm:extRef			*	
1.2.2.6.	mmlLb:itemMemo		string	*	
		mmlLb:imCodeName	string	#IMPLIED	
		mmlLb:imCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlLb:imCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.2.7.	mmlLb:itemMemoF		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現

#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlLb:TestModule

【内容】検歴情報モジュール

1.1.mmlLb:information

【内容】検歴ヘッダ情報

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:registId	string	#REQUIRED		依頼 ID 同じ検査依頼から出た検査中報告と最終報告は、同じ依頼 ID とする。
mmlLb:sampleTime	dateTime	#IMPLIED		採取日時
mmlLb:registTime	dateTime	#REQUIRED		受付日時
mmlLb:reportTime	dateTime	#REQUIRED		報告日時

1.1.1.mmlLb:reportStatus

【内容】報告状態

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001	mid 検査中 final 最終報告
mmlLb:statusCodeId	string	#REQUIRED		mmlLb0001 と入力

1.1.2.mmlLb:set

【内容】セット名

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:setCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:setCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.3.mmlLb:facility

【内容】依頼施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:facilityCode	string	#REQUIRED		
mmlLb:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027	用いたコード体系の名称を記載

1.1.4.mmlLb:department

【内容】依頼診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlLb:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028 と入力

1.1.5.mmlLb:ward

【内容】依頼病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.6.mmlLb:client

【内容】依頼者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:clientCodeId	string	#IMPLIED		用いたコード体系の名称を記載

1.1.7.mmlLb:laboratoryCenter

【内容】検査実施施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:centerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlLb:centerCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を入力

1.1.8.mmlLb:technician

【内容】検査実施者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:techCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:techCodeId	string	#IMPLIED		用いたコード体系名を記載

1.1.9.mmlLb:repMemo

【内容】報告コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり．報告コメントが複数あれば，数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:repCodeName	string	#IMPLIED		
mmlLb:repCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:repCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.10.mmlLb:repMemoF

【内容】報告フリーコメント

1.2.mmlLb:laboTest

【内容】検体検査結果情報

【繰り返し設定】繰り返しあり．原則として検体材料が複数あれば，数だけ繰り返す．

1.2.1.mmlLb:specimen

【内容】検体情報

1.2.1.1.mmlLb:specimenName

【内容】検体材料

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:spCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlLb:spCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を入力

1.2.1.2.mmlLb:spcMemo

【内容】検体コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり．検体コメントが複数あれば，数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:smCodeName	string	#IMPLIED		検体コメント名称
mmlLb:smCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:smCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.2.1.3.mmlLb:spcMemoF

【内容】検体フリーコメント

1.2.2.mmlLb:item

【内容】項目情報

【繰り返し設定】繰り返しあり．項目が複数あれば，数だけ繰り返す．

1.2.2.1.mmlLb:itemName

【内容】項目名

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:itCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	施設固有コード
mmlLb:itCodeId	string	#REQUIRED		施設固有コード体系名 用いたテーブル名を入力
mmlLb:Acode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10 の分析物コード
mmlLb:Icode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10 の識別コード
mmlLb:Scode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10 の材料コード

mmlLb:Mcode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10 の測定法コード
mmlLb:Rcode	string	#IMPLIED	JLAC10	JLAC10 の結果識別コード

1.2.2.2.mmlLb:value

【内容】値．表示用の文字列の値．必須とする．

1.2.2.3.mmlLb:numValue

【内容】値 (数値) ．数値データの場合のみ設定．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:up	decimal	#IMPLIED		上限値
mmlLb:low	decimal	#IMPLIED		下限値
mmlLb:normal	string	#IMPLIED		文字列で示す基準値．例：“陰性”
mmlLb:out	string	#IMPLIED	mmlLb0002	異常値フラグ H 上限値越え N 基準値範囲内 L 下限値未満 A 異常

1.2.2.4.mmlLb:unit

【内容】単位

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:uCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:uCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.2.2.5.mmlLb:referenceInfo

【内容】外部参照情報

1.2.2.5.1. mmlCm:extRef

【内容】外部参照．図，グラフなどを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.2.2.6.mmlLb:itemMemo

【内容】項目コメント

【繰り返し設定】繰り返しあり．項目コメントが複数あれば，数だけ繰り返す．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlLb:imCodeName	string	#IMPLIED		項目コメント名称
mmlLb:imCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlLb:imCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.2.2.7.mmlLb:itemMemoF

【内容】項目フリーコメント

11. 11. 報告書情報モジュール (Ver2.3 新規モジュール)

目的と対象

放射線学的検査，生理検査，病理検査の報告書を記載するための MML モジュールである．

namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は，以下とする．

```
xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
```

文書ヘッダ情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

docInfo

属性 contentModuleType に MML0005 テーブル「report」を入力すること．

title

報告書の内容を示すタイトルを入力すること．

属性の generationPurpose は，MML0007 テーブル「report」「reportRadiology」「reportPathology」等から適切なものを選択し入力すること．

confirmDate

モジュール生成日であり，モジュール内の報告日時と一致させる．

mmlCi:CreatorInfo

報告書情報モジュールにおける文書作成者とは，検査等の依頼者ではなく，報告書の記載者である．

extRefs

報告書情報モジュール内の mmlCm:extRef エレメントを記載する．記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す．

content

一つの content に一つだけ報告書情報モジュールを入れる．

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	mmlRp:ReportModule				
1.1.	mmlRp:information				
		mmlRp:performTime	dateTime	#REQUIRED	
		mmlRp:reportTime	dateTime	#REQUIRED	
1.1.1.	mmlRp:reportStatus		string		
		mmlRp:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001
		mmlRp:statusCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.2.	mmlRp:testClass		string		
		mmlRp:testClassCode	string	#REQUIRED	MML0033
		mmlRp:testClassCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.3.	mmlRp:testSubclass		string	?	
		mmlRp:testSubclassCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:testSubclassCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.4.	mmlRp:organ		string	?	
1.1.5.	mmlRp:consultFrom			?	
1.1.5.1.	mmlRp:conFacility		string	?	
		mmlRp:facilityCode	string	#IMPLIED	
		mmlRp:facilityCodeId	string	#IMPLIED	MML0027
1.1.5.2.	mmlRp:conDepartment		string	?	
		mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028
		mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.5.3.	mmlRp:conWard		string	?	
		mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.5.4.	mmlRp:client		string	?	
		mmlRp:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:clientCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.	mmlRp:perfrom				
1.1.6.1.	mmlRp:pFacility		string		
		mmlRp:facilityCode	string	#REQUIRED	

		mmlRp:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027
1.1.6.2.	mmlRp:pDepartment		string	?	
		mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028
		mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.3.	mmlRp:pWard		string	?	
		mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED	
1.1.6.4.	mmlRp:performer		string		
		mmlRp:performerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定
		mmlRp:performerCodeId	string	#REQUIRED	
1.1.6.5.	mmlRp:supervisor		string	?	
		mmlRp:supervisorCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:supervisorCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.	mmlRp:reportBody				
1.2.1.	mmlRp:chiefComplaints		string	?	
1.2.2.	mmlRp:testPurpose		string	?	
1.2.3.	mmlRp:testDx		string	?	
1.2.4.	mmlRp:testNotes		string	?	
		mmlCm:extRef		*	
1.2.5.	mmlRp:testMemo		string	*	
		mmlRp:tmCodeName	string	#IMPLIED	
		mmlRp:tmCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定
		mmlRp:tmCodeId	string	#IMPLIED	
1.2.6.	mmlRp:testMemoF		string	?	

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?：0 回もしくは 1 回出現，+：1 回以上出現，*：0 回以上出現
#REQUIRED: 必須属性，#IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlRp:ReportModule

【内容】報告書情報モジュール

1.1.mmlRp:information

【内容】報告書ヘッダ情報

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:performTime	dateTime	#REQUIRED		検査実施日時
mmlRp:reportTime	dateTime	#REQUIRED		報告日時

1.1.1.mmlRp:reportStatus

【内容】報告状態

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:statusCode	string	#REQUIRED	mmlLb0001	mid 検査中 final 最終報告
mmlRp:statusCodeId	string	#REQUIRED		mmlLb0001 と入力

1.1.2.mmlRp:testClass

【内容】報告書種別

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:testClassCode	string	#REQUIRED	MML0033	
mmlRp:testClassCodeId	string	#REQUIRED		MML0033

1.1.3.mmlRp:testSubclass

【内容】報告書詳細種別．報告書種別では表現できない詳細な種別を入力する．コードを用いる場合は，ユーザー独自定義のテーブルを用いる．

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:testSubclassCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:testSubclassCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.4.mmlRp:organ

【内容】臓器．検査対象となった臓器であり，とくにコード化は行わない．

1.1.5.mmlRp:consultFrom

【内容】依頼者情報

1.1.5.1.mmlRp:conFacility

【内容】依頼施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:facilityCode	string	#IMPLIED		施設コード
mmlRp:facilityCodeId	string	#IMPLIED	MML0027	

1.1.5.2.mmlRp:conDepartment

【内容】依頼診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028 と入力

1.1.5.3.mmlRp:conWard

【内容】依頼病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.5.4.mmlRp:client

【内容】依頼者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:clientCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:clientCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.6.mmlRp:perform

【内容】実施者情報

1.1.6.1.mmlRp:pFacility

【内容】実施施設

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:facilityCode	string	#REQUIRED		
mmlRp:facilityCodeId	string	#REQUIRED	MML0027	

1.1.6.2.mmlRp:pDepartment

【内容】実施診療科

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:depCode	string	#IMPLIED	MML0028	
mmlRp:depCodeId	string	#IMPLIED		MML0028 と入力

1.1.6.3.mmlRp:pWard

【内容】実施病棟

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:wardCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:wardCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.1.6.4.mmlRp:performer

【内容】実施者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:performerCode	string	#REQUIRED	ユーザー指定	
mmlRp:performerCodeId	string	#REQUIRED		用いたテーブル名を指定

1.1.6.5.mmlRp:supervisor

【内容】監督者

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:supervisorCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:supervisorCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を指定

1.2.mmlRp:reportBody

【内容】報告書本文情報

1.2.1.mmlRp:chiefComplaints

【内容】主訴

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.2.mmlRp:testPurpose

【内容】検査目的

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.3.mmlRp:testDx

【内容】検査診断．本エlementでは，病名をテキスト (XHTML 使用可) で記載する．構造化した病名情報が必要な場合は，診断履歴モジュールに必要な数生成し，groupId による文書間の関連付けを行う．

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.4.mmlRp:testNotes

【内容】検査所見記載．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.2.4.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，グラフなどを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.2.5.mmlRp:testMemo

【内容】検査コメント

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
mmlRp:tmCodeName	string	#IMPLIED		検査コメント名称

mmlRp:tmCode	string	#IMPLIED	ユーザー指定	
mmlRp:tmCodeId	string	#IMPLIED		用いたテーブル名を入力

1.2.6.mmlRp:testMemoF

【内容】検査フリーコメント

11. 12. 紹介状モジュール (Ver2.3 新規モジュール)

はじめに

紹介状モジュール (Referral Module) は、mmlRe:ReferralModule で表される。このモジュールに含まれるエレメントは使いやすさを考え、構造化せずにフラットな形を採用した。紹介状モジュール (Referral Module) は、MML を上位規約とするため、MML 仕様書に記載されている仕様が紹介状モジュール (Referral Module) にも適用される。

概要

紹介状モジュール (Referral Module) は、紹介状をもとにした病診連携のためのデータ交換の仕様である。紹介状は、様式 6 の診療情報提供書であるが、各医療施設で発行される紹介状はそれぞれ様式 6 と若干異なっている。ここでは、様式 6 に基づき、データ交換のための最小データセットを定義し、提供するものとする。最小データセットとは、紹介状を表現するために MML に新規導入モジュールとして定義する最小の語彙を意味する。実際の紹介状作成にあたっては、例えば患者情報については MML で既に定義されている患者情報モジュールを利用する。つまり、氏名、生年月日、住所、電話番号等の患者情報について mmlPi:PatientModule で定義されているエレメント群を利用する。

紹介状に添付される可能性がある画像、検査結果、処方など既に MML 共通形式の外部参照形式の mmlCm:medicalRole で分類されているデータについて、同様に外部参照形式 mmlCm:extRef エレメントを利用し、MML インスタンスから見た外部ファイルを参照する形を推奨する。一方、検査結果 mmlRe:testResults については、検歴情報モジュールを利用すると、XML で統一できる。また、処方 mmlRe:medication について、本モジュールとは別の電子カルテ・医事会計システム連携のためのデータ交換仕様である CLAIM モジュールで表現することができる。やはりこれを利用すると、XML で統一できる。

同様に、紹介状作成者は MML 共通形式 (作成者情報形式) mmlCi:CreatorInfo を利用し、紹介状モジュール・インスタンス生成における生成者情報と現実の紹介状作成者を一致させる。紹介状作成医師の所属する医療機関、および科目については MML 共通形式 (個人情報形式) mmlPsi:PersonalizedInfo を利用することになる。

namespaces 宣言

本モジュールの namespaces 宣言は、以下とする。

```
xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
```

文書ヘッダ情報 (docInfo) のモジュール個別仕様

docInfo

属性 contentModuleType に MML0005 テーブル「referral」を入力すること。

title

紹介状の内容を示すタイトルを入力すること。

属性の generationPurpose は、MML0007 テーブル「consult」を入力すること。

confirmDate

紹介状モジュール生成日である。

mmlCi:CreatorInfo

紹介状モジュールにおける文書作成者とは、紹介状の記載者である。代筆等で紹介者 (mmlRe:refer-From) と記載者 (mmlCi:CreatorInfo) が異なることもあり得る。

extRefs

紹介状モジュール内の mmlCm:extRef エlementを記載する . 記載されている外部リンク情報の数だけ繰り返す .

content

一つの content に一つだけ紹介状モジュールを入れる .

エレメント一覧表

	Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1	mmlRe:ReferralModule				
1.1.	mmlPi:PatientModule				
1.2.	mmlRe:occupation		string	?	
1.3.	mmlRe:referFrom				
1.3.1	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.4.	mmlRe:title		string		
1.5.	mmlRe:greeting		string	?	
1.6.	mmlRe:chiefComplaints		string		
1.7.	mmlRe:clinicalDiagnosis		string	?	
1.8.	mmlRe:pastHistory		string	?	
1.8.1.	mmlCm:extRef			*	
1.9.	mmlRe:familyHistory		string	?	
1.9.1.	mmlCm:extRef			*	
1.10.	mmlRe:presentIllness		string		
1.10.1.	mmlCm:extRef			*	
1.11.	mmlRe:testResults		string	?	
1.11.1.	mmlCm:extRef			*	
1.12.	mmlSm:clinicalCourse			?	
1.13.	mmlRe:medication		string	?	
1.13.1.	mmlCm:extRef			*	
1.14.	mmlRe:referPurpose		string		
1.15.	mmlRe:remarks		string	?	
1.15.1.	mmlCm:extRef			*	
1.16.	mmlRe:referToFacility				
1.16.1.	mmlFc:Facility				
1.16.2.	mmlDp:Department			?	
1.17.	mmlRe:referToPerson			?	
1.17.1.	mmlPsi:PersonalizedInfo				
1.18.	mmlRe:referToUnknownName		string	?	

Occurrence なし : 必ず 1 回出現 , ? : 0 回もしくは 1 回出現 , + : 1 回以上出現 , * : 0 回以上出現
 #REQUIRED: 必須属性 , #IMPLIED: 省略可能属性

エレメント解説

1.mmlRe:ReferralModule

【内容】紹介状モジュール．同一医師の一回に行う紹介状作成行為を一つのモジュールに収める．

【省略】不可

1.1.mmlPi:PatientModule

【内容】患者情報．氏名，生年月日，住所，電話番号等の患者情報．構造は MML モジュール (患者情報モジュール) 参照．

【省略】不可

1.2.mmlRe:occupation

【内容】職業．

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.3. mmlRe:referFrom

【内容】紹介者情報を入れる親エレメント．

【省略】不可

1.3. 1. mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】紹介者．構造は MML 共通形式 (個人情報形式) mmlPsi:PersonalizedInfo を参照．

【省略】不可

1.4. mmlRe:title

【内容】タイトル．紹介状，診療情報提供書など．将来，検査依頼書も想定しているため設定している．

【省略】不可

1.5. mmlRe:greeting

【内容】挨拶文．

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

【例】

```
<mmlRe:greeting>
```

謹啓 平素は患者の診療について種々ご配慮頂きまして有難うございます。<xhtml:br/>

さて，下記の患者をご紹介申し上げます。<xhtml:br/>

ご繁忙のところ恐縮に存じますが，よろしくご高診賜りますよう，お願い申し上げます。

```
</mmlRe:greeting>
```

1.6.mmlRe:chiefComplaints

【内容】主訴

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.7.mmlRe:clinicalDiagnosis

【内容】病名．このエレメントでは，特に構造化せず，XHTML を用いて記載する．構造化が必要なときは，別個に診断履歴モジュールを作成し，紹介状モジュールと groupId を用いて束ねる．

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.8.mmlRe:pastHistory

【内容】既往歴．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.8.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，グラフなどを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.9.mmlRe:familyHistory

【内容】家族歴．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.9.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，表などを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.10. mmlRe:presentIllness

【内容】症状経過．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.10.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，表などを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.11.mmlRe:testResults

【内容】検査結果．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.11.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，グラフ，表などを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.12. mmlSm:clinicalCourse

【内容】治療経過．構造は MML モジュール (臨床サマリーモジュール) の mmlSm:clinicalCourse を参照．

【省略】省略可

1.13.mmlRe:medication

【内容】現在の処方．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.13.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，ファイル，表などを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.14.mmlRe:referPurpose

【内容】紹介目的

【省略】不可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.15. mmlRe:remarks

【内容】備考．テキスト (#PCDATA) と mmlCm:extRef の混在可

【省略】省略可

【文書のレイアウト】XHTML 使用可

1.15.1.mmlCm:extRef

【内容】外部参照図，ファイル，表などを添付するときに，MML 共通形式 (外部参照形式) を用いる．

【繰り返し設定】繰り返しあり．外部参照ファイルが複数あれば，数だけ繰り返す．

1.16.mmlRe:referToFacility

【内容】紹介先医療機関名．施設情報を入れる親エレメント

【省略】不可

1.16.1. mmlFc:Facility

【内容】紹介先医療機関．構造は MML 共通形式 (施設情報形式) mmlFc:Facility を利用する．

【省略】不可

1.16.2. mmlDp:Department

【内容】紹介先診療科．構造は MML 共通形式 (施設情報形式) mmlDp:Department を利用する．

【省略】可

1.17.mmlRe:referToPerson

【内容】紹介先医師名．氏名情報を入れる親エレメント．

【省略】省略可

1.17.1. mmlPsi:PersonalizedInfo

【内容】紹介先医師．構造は MML 共通形式 (個人情報形式) mmlPsi:PersonalizedInfo を利用する．

1.18. mmlRe:referToUnknownName

【内容】医師名を指定しない相手．

【省略】省略可

12. MML テーブル一覧

テーブル番号

MML0001 Check digit schema (チェックディジット方式 , HL7-0061 準拠)

Value	Description
M10	Mod 10 algorithm
M11	Mod 11 algorithm

MML0002 Address Type (HL7-0190 準拠)

Value	Description
current	Current or Temporary
permanent	Permanent
mailing	Mailing
business	Business
office	Office
home	Home
birth	Birth
county	County of Origin

MML0003 Telecommunication Equipment Type (HL7 table0202 準拠)

Value	Description
PH	Telephone
FX	Fax
MD	Modem
CP	Cellular Phone
BP	Beeper/Pager
Internet	Internet Address: Use only if telecommunication use code is NET
X.400	X.400 email address: use only if telecommunication use code is NET

MML0004 Extraction policy (抽出基準)

Value	Description
firstEncounter	初診時情報
laboratory	検査情報
prescription	処方箋
summary	作成対象期間の要約
random	特に基準なく抽出
nonExtracted	抽出をしていない
other	その他

MML0005 Content module type (記載内容モジュールの種別)

Value	Description
patientInfo	patient module
healthInsurance	health insurance module
registeredDiagnosis	registered diagnosis module
lifestyle	lifestyle module
baseClinic	base clinic module
firstClinic	first clinic module
progressCourse	progress course module
surgery	surgery module
summary	summary module
claim	予約請求モジュール
claimAmount	点数金額モジュール
referral	紹介状モジュール
test	検歴情報モジュール
report	報告書情報モジュール

MML0006 Access (アクセス権者)

Value	Description
all	全てのアクセス者
creatorFacility	文書の記載者と同じ施設のもの
creatorDepartment	文書の記載者と同じ診療科のもの
creator	文書の記載者
patient	患者
doctor	医師
nurse	看護婦
dentist	歯科医師

MML0007 Generation purpose (文書詳細種別)

Value	Description
record	診療記録
recordAdmission	入院時診療記録
recordInpatient	入院中診療経過記録
recordConsult	紹介時診療記録 (状態 , 処方 , 検査値等)
recordDischarge	退院時診療記録 (状態 , 処方 , 検査値等)
recordOutpatient	外来診療記録
legalRecord	法的義務に基づく診療記録
consult	紹介状
report	返書報告書
reportRadiology	放射線報告書
reportPathology	病理報告書
reportTest	検歴報告書
summary	要約
summaryAdmission	要約 (入院時)

summaryPreoperation	要約 (術前)
summaryPostoperation	要約 (術後)
summaryMid	要約 (中間)
summaryDischarge	要約 (退院時)
summaryOutpatient	要約 (外来)
disclosure	患者診療情報開示用
informedConsent	患者説明文書
study	研究用記録
other	その他
claim	医事情報

MML0008 Document relation (関連文書との関係)

Value	Description
origin	parent 文書は原因で , 本文書はその結果である .
oldEdition	parent 文書は訂正前文書で , 本文書はその訂正後文書である .
order	parent 文書はオーダーで , 本文書はそのオーダー結果である .
consult	parent 文書はコンサルト (質問 , 依頼) で , 本文書はその返答である .
originalDiagnosis	parent 文書は変遷前病名で , 本文書はその変遷後病名である .
diagnosis	parent 文書は病名で , 本文書はその関連情報である .
surgery	parent 文書は手術記録情報で , 本文書はその関連情報である .
patient	parent 文書は患者情報で , 本文書はその関連情報である .
surgery	parent 文書は手術記録情報で , 本文書はその関連情報である .
patient	parent 文書は患者情報で , 本文書はその関連情報である .

healthInsurance	parent 文書は健康保険で , 本文書はその関連情報である .
detail	parent 文書は詳細情報で , 本文書はその要約である .
simpleLink	parent 文書は本文書の参照情報である .

MML0009 Other ID type (その他の ID 種別)

Value	Description
temporaryPatientId	緊急時の患者本人の仮 ID
otherPatientId	その他の患者本人の ID
spouseId	配偶者の ID
motherId	母親の ID
fatherId	父親の ID
childId	子供の ID
relativeId	親戚の ID
roommateId	同居人の ID
friendId	知人の ID
representativeId	代理人の ID
emergencyContactId	緊急連絡者の ID
coWorkerId	職場の関係者の ID

MML0010 Sex (性別)

Value	Description
female	Female
male	Male
other	Other
unknown	Unknown

MML0011 Marital Status (婚姻状態 , HL7table0002 準拠)

Value	Description
separated	Separated
divorced	Divorced
married	Married
single	Single
widowed	Widowed

MML0012 Diagnosis category 1

Value	Description
mainDiagnosis	主病名
complication	合併 (併存) 症
drg	診断群名 (DRG)

MML0013 Diagnosis category 2

Value	Description
academicDiagnosis	学術診断名
claimingDiagnosis	医事病名

MML0014 Diagnosis category 3

Value	Description
clinicalDiagnosis	臨床診断名
pathologicalDiagnosis	病理診断名
laboratoryDiagnosis	検査診断名
preOperativeDiagnosis	術前診断名
intraOperativeDiagnosis	術中診断名
postOperativeDiagnosis	術後診断名

MML0015 Diagnosis category 4

Value	Description
confirmedDiagnosis	確定診断
suspectedDiagnosis	疑い病名

MML0016 Outcome (転帰)

Value	Description
died	死亡
worsening	悪化
unchanged	不変
recovering	回復
fullyRecovered	全治
sequelae	続発症 (の発生)
end	終了
pause	中止
continued	継続
transfer	転医
transferAcute	転医 (急性病院へ)
transferChronic	転医 (慢性病院へ)
home	自宅等へ退院
unknown	不明

MML0017 Allergy Severity (アレルギー反応程度)

Value	Description
severe	Severe
moderate	Moderate

mild	Mild
noReaction	No allergic reaction

MML0018 ABO blood type (ABO 式血液型)

Value	Description
a	A 型
b	B 型
o	O 型
ab	AB 型

MML0019 Rho(D) blood type (Rho(D) 式血液型)

Value	Description
rhD+	Rho(D)+ 型
rhD-	Rho(D)- 型

MML0020 Relative code (続柄コード)

Value	Description
self	本人
wife	妻
husband	夫
brother	兄弟
sister	姉妹
cousin	いとこ
secondCousin	はとこ
mother	母
father	父

aunt	おば
uncle	おじ
grandMother	祖母
grandFather	祖父
greatGrandMother	曾祖母
greatGrandFather	曾祖父
daughter	娘
son	息子
grandDaughter	孫娘
grandSon	孫息子
greatGrandDaughter	曾孫娘
greatGrandSon	曾孫息子
other	その他

補足 1 : 「義理の」関係の場合は , Value の末尾に 「InLaw」 を追加する .

補足 2 : 注釈が必要な場合は , mmlFcl:familyHistoryItem 内の mmlFcl:memo にテキスト入力

例 : 腹違いの兄 . 同居中の遠縁のもの .

MML0021 Type of surgery (手術区分)

Value	Description
elective	待期手術
emergent	緊急手術

MML0022 Classification of surgical staffs (手術スタッフ区分)

Value	Description
operator	執刀者
assistant	手術助手
scrubNurse	器械出し看護婦 (士)
perfusionist	体外循環等担当者
other	その他

MML0023 Classification of anesthesiologists (麻酔医区分)

Value	Description
anesthesiologist	麻酔者
assistant	麻酔助手
supervisor	麻酔監督者

MML0024 ID type (ID 区分)

Value	Description
national	全国統一 ID
local	地域 ID
facility	施設内 ID

MML0025 Name representation code (表記コード , HL7table4000 準拠)

Value	Description
I	Ideographic (i.e., Kanji)
A	Alphabetic (i.e., Default or single-byte)
P	Phonetic((i.e., ASCII, Katakana, Hiragana, etc.)

MML0026 Creator license code (記録者分類および医療資格コード)

Value	Description
doctor	医師
dentist	歯科医師
nurse	看護婦
assistantNurse	准看護婦
lab	臨床検査技師

rad	レントゲン技師
pharmacist	薬剤師
pt	理学療法士
ot	作業療法士
psy	精神保険福祉士
cps	臨床心理技術者
nutritionist	栄養士
dentalHygienist	歯科衛生士
dentalTechnician	歯科技工士
clinicalEngineer	臨床工学士
careManager	介護支援専門員
other	その他の医療従事者
acupuncturist	鍼灸師
patient	患者およびその代理人

MML0027 Facility ID type (施設 ID 区分)

Value	Description
ca	認証局 (Certification Authority) 発行 ID
insurance	保険医療機関コード
monbusho	文部省大学附属病院施設区分
JMARI	日本医師会総合政策研究機構コード

MML0028 Medical Department ID type (医科診療科コード)

Value	Description
01	内科
02	精神科
03	神経科
04	神経内科
05	呼吸器科

06	消化器科
07	胃腸科
08	循環器科
09	小児科
10	外科
11	整形外科
12	形成外科
13	美容外科
14	脳神経外科
15	呼吸器外科
16	心臓血管外科
17	小児外科
18	皮膚ひ尿器科
19	皮膚科
20	ひ尿器科
21	性病科
22	こう門科
23	産婦人科
24	産科
25	婦人科
26	眼科
27	耳鼻いんこう科
28	気管食道科
29	理学診療科
30	放射線科
31	麻酔科
32	人工透析科
33	心療内科
34	アレルギー
35	リウマチ
36	リハビリ
A1	鍼灸

MML0029 Department ID type

Value	Description
medical	医科診療科コード (MML0028 参照)
dental	歯科診療科コード (MML0030 参照)
facility	施設内 (ユーザー定義) 診療科コード

MML0030 Dental Department ID type (歯科診療科コード)

Value	Description
01	歯科
02	小児歯科
03	矯正歯科
04	歯科口腔外科

MML0031 Insurance Class (保健種別)

Value	Description
01	政府管掌
02	船員
03	日雇
04	日雇・特例
06	組合
07	自衛官等
31	国家共済
32	地方共済
33	警察共済
34	教職共済
00	国保
10	結予 3 4 条
11	桔予 3 5 条
12	生活保護

13	戦傷療養
14	戦傷更生
15	身障更生
16	児童育成
17	児童療養
18	原爆認定
19	原爆一般
20	精神 2 9 条
21	精神 3 2 条
22	麻薬
23	母子養育
27	老人保険
41	老人・県
42	老人・市
51	特定疾患
52	小児慢性
53	児童保護
67	退職者
63	特定健保
72	国家特定
73	地方特定
74	警察特定
75	教職特定
Z1	自費 1
Z2	自費 2
Z3	自費 3

MML0032 Pay Ratio Type (負担方法コード)

Value	Description
fix	定額負担
ratio	割合負担

Value	Description
laboratoryTest	検体検査
endoScopy	内視鏡検査
xRay	単純レントゲン写真
upperGi	上部消化管造影検査
baEnema	バリウム注腸検査
ctScan	CT スキャン
mri	MRI
riInVivo	RI 画像検査
angioGraphy	血管造影
otherRadiology	その他の放射線学的検査
echo	エコー
ecg	心電図
eeg	脳波
emg	筋電図
pcg	心音図
pulmonaryFunction	肺機能検査
otherPhysiologicalTest	その他の生理学的検査
prescription	処方箋
vitalSign	熱型表
physicalExam	理学所見 (図など)
anesthesiaCourse	麻酔経過表
pathology	病理検査 (画像など)
surgicalFigure	手術記録図
referencePaper	参考文献
referenceFigure	参考図
treatment	処置 (指示 , 記録など)
other	上記に含まれないもの

MML0034 アクセス許可区分

Value	Description
none	すべてのアクセスを不許可
read	参照を許可
write	参照，修正を許可
delete	参照，削除を許可
all	参照，修正，削除を許可

MML0035 施設アクセス権定義

Value	Description
all	全施設
creator	記載者の施設
experience	診療歴のある施設
individual	施設 ID 個別指定

MML0036 個人アクセス権定義

Value	Description
all	全てのアクセス者
creator	記載者本人
patient	被記載者 (患者) 本人
individual	個人 ID 個別指定

13. DTD 一覧

13.1. MML_datatypes_and_header_3.0.dtd (MML 共通形式)

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>

<!--*****-->
<!-- 基本データ型 -->
<!--*****-->

<!-- xs:boolean -->
<!ENTITY % xs.boolean "(true | false)">

<!-- xs:integer -->
<!ENTITY % xs.integer "CDATA">

<!-- xs:positiveInteger -->
<!ENTITY % xs.positiveInteger "CDATA">

<!-- xs:anyURI -->
<!ENTITY % xs.anyURI "CDATA">

<!-- xs:date -->
<!ENTITY % xs.date "CDATA">

<!-- xs:dateTime -->
<!ENTITY % xs.dateTime "CDATA">

<!--*****-->
<!-- MML データ型 -->
<!--*****-->

<!-- MML0001 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0001 "(M10 | M11 )">

<!-- MML0002 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0002 "(
current |
permanent |
mailing |
business |
office |
home |
birth |
county)"
>

<!-- MML0003 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0003 "(
```

```
PH |
FX |
MD |
CP |
BP |
Internet |
X.400)"
>
```

```
<!-- MML0004 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0004 "(
  firstEncounter |
  laboratory |
  prescription |
  summary |
  random |
  nonExtracted |
  other)"
>
```

```
<!-- MML0005 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0005 "(
  patientInfo |
  healthInsurance |
  registeredDiagnosis |
  lifestyle |
  baseClinic |
  firstClinic |
  progressCourse |
  surgery |
  summary |
  referral |
  test |
  report |
  claim |
  claimAmount)"
>
```

```
<!-- MML0007 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0007 "(
  record |
  recordAdmission |
  recordInpatient |
  recordConsult |
  recordDischarge |
  recordOutpatient |
  legalRecord |
  consult |
  report |
  reportRadiology |
```

```

reportPathology |
reportTest |
summary |
summaryAdmission |
summaryPreoperation |
summaryPostoperation |
summaryMid |
summaryDischarge |
summaryOutpatient |
disclosure |
informedConsent |
study |
other |
claim)"
>

```

```

<!-- MML0008 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0008 "(
origin |
oldEdition |
order |
consult |
originalDiagnosis |
diagnosis |
surgery |
patient |
healthInsurance |
detail |
simpleLink)"
>

```

```

<!-- MML0009 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0009 "(
temporaryPatientId |
otherPatientId |
spouseId |
motherId |
fatherId |
childId |
relativeId |
roommateId |
friendId |
representativeId |
emergencyContactId |
coWorkerId)"
>

```

```

<!-- MML0016 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0016 "(
died |

```

```

worsening |
unchanged |
recovering |
fullyRecovered |
sequelae |
end |
pause |
continued |
transfer |
transferAcute |
transferChronic |
home |
unknown) "
>

<!-- MML0021 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0021 "(elective | emergent)">

<!-- MML0027 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0027 "(
  ca |
  insurance |
  monbusho |
  JMARI)"
>

<!-- MML0032 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0032 "(fix | ratio)">

<!-- MML0033 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0033 "(
  laboratoryTest |
  endoScopy |
  xRay |
  upperGi |
  baEnema |
  ctScan |
  mri |
  riInVivo |
  angioGraphy |
  otherRadiology |
  echo |
  ecg |
  eeg |
  emg |
  pcg |
  pulmonaryFunction |
  otherPhysiologicalTest |
  prescription |
  vitalSign |

```

```

physicalExam |
anesthesiaCourse |
pathology |
surgicalFigure |
referencePaper |
referenceFigure |
treatment |
other)"
>

<!-- MML0034 -->
<!ENTITY % mmlDt.MML0034 "(
none |
read |
write |
delete |
all)"
>

<!-- Claim001 -->
<!ENTITY % mmlDt.Claim001 "(0 | 1 | 2 | 3)">

<!-- Claim008 -->
<!ENTITY % mmlDt.Claim008 "(
appoint |
regist |
perform |
account)"
>

<!-- mmlLb0002 -->
<!ENTITY % mmlDt.mmlLb0002 "(H | N | L | A)">

<!-- JLAC10 -->
<!ENTITY % mmlDt.JLAC10 "CDATA">

<!-- ISO 3166 A3 -->
<!ENTITY % mmlDt.ISO3166A3 "(
ISL | IRL | AZE | AFG | USA | ASM | ARE | DZA | ARG | ABW |
ALB | ARM | AIA | AGO | ATG | AND | YEM | GBR | IOT | ISR |
ITA | IRQ | IRN | IND | IDN | UGA | UKR | UZB | URY | ECU |
EGY | EST | ETH | ERI | SLV | AUS | AUT | OMN | NLD | ANT |
GHA | CPV | GUY | KAZ | QAT | CAN | GAB | CMR | KOR | GMB |
KHM | PRK | MNP | GIN | GNB | CYP | CUB | GRC | KIR | KGZ |
GTM | GLP | GUM | KWT | COK | GRL | CXR | GEO | GRD | HRV |
CYM | KEN | CIV | CCK | CRI | COM | COL | COG | ZAR | SAU |
SGS | STP | ZMB | SPM | SMR | SLE | DJI | GIB | JAM | SYR |
SGP | ZWE | CHE | SWE | SDN | SJM | ESP | SUR | LKA | SVK |
SVN | SWZ | SYC | GNQ | SEN | KNA | VCT | SHN | LCA | SOM |
SLB | TCA | THA | TWN | TJK | TZA | CZE | TCD | CAF | CHN |

```

TUN	CHL	TUV	DNK	DEU	TGO	TKL	DMA	DOM	TTO
TKM	TUR	TON	NGA	NRU	NAM	ATA	NIU	NIC	NER
ESH	WSM	JPN	NCL	NZL	NPL	NFK	NOR	VGB	VIR
HMD	BMU	HTI	PAK	VAT	PAN	VUT	BHS	BHR	PNG
PLW	PRY	BRB	HUN	BGD	PCN	TMP	FJI	PHL	FIN
BTN	BVT	PRI	FRO	FLK	BRA	FRA	FXX	GUF	PYF
BGR	BFA	BRN	BDI	VNM	BEN	VEN	BLR	BLZ	PER
BEL	POL	BIH	BWA	BOL	PRT	HKG	HND	MHL	MAC
MKD	MDG	MYT	MWI	MLI	MLT	MTQ	MYS	FSM	ZAF
MMR	MEX	MUS	MRT	MOZ	MCO	MDV	MDA	MAR	MNG
MSR	YUG	JOR	LAO	LVA	LTU	LBY	LIE	LBR	ROM
LUX	RWA	LSO	LBN	REU	RUS	WLF	ATF	UMI	)"

>

<!-- date/dateTime -->

<!-- ENTITY % mmlDt.date-dateTime "CDATA">

<!-- *****-->

<!-- MML 共通形式 -->

<!-- *****-->

<!-- *****-->

<!-- 住所表現形式 -->

<!-- Address DTD Version 1.0 -->

<!-- *****-->

<!-- ELEMENT mmlAd:Address (

(mmlAd:full? |

(mmlAd:prefecture?, mmlAd:city?, mmlAd:town?, mmlAd:homeNumber?)),

mmlAd:zip?,

mmlAd:countryCode?)

>

<!-- ATTLIST mmlAd:Address

mmlAd:repCode (A | I | P) #REQUIRED

mmlAd:addressClass %mmlDt.MML0002; #IMPLIED

mmlAd:tableId CDATA "MML0025"

>

<!-- ELEMENT mmlAd:countryCode (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:zip (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:homeNumber (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:town (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:city (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:prefecture (#PCDATA)>

<!-- ELEMENT mmlAd:full (#PCDATA)>

<!-- *****-->

<!-- 電話番号表現形式 -->

<!-- Phone DTD Version 1.0 -->

<!-- *****-->

<!-- ELEMENT mmlPh:Phone (

```

(mmlPh:full? |
(mmlPh:area?, mmlPh:city?, mmlPh:number?, mmlPh:extension?)),
mmlPh:country?,
mmlPh:memo? )
>
<!ATTLIST mmlPh:Phone
  mmlPh:telEquipType %mmlDt.MML0003; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlPh:memo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:country (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:extension (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:number (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:city (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:area (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPh:full (#PCDATA)>

<!-- *****-->
<!-- Id 形式，外部参照形式および Email -->
<!-- MML Common DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlCm:Id (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlCm:Id
  mmlCm:type CDATA #REQUIRED
  mmlCm:checkDigitSchema %mmlDt.MML0001; #IMPLIED
  mmlCm:checkDigit %xs.integer; #IMPLIED
  mmlCm:tableId CDATA #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlCm:extRef EMPTY>
<!ATTLIST mmlCm:extRef
  mmlCm:contentType CDATA #IMPLIED
  mmlCm:medicalRole %mmlDt.MML0033; #IMPLIED
  mmlCm:title CDATA #IMPLIED
  mmlCm:href %xs.anyURI; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlCm:email (#PCDATA)>

<!-- *****-->
<!-- 人名表現形式 -->
<!-- Name DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlNm:Name (
  ((mmlNm:family, mmlNm:given, mmlNm:middle?) |
  mmlNm:fullname ),
  mmlNm:prefix?,
  mmlNm:degree?)
>
<!ATTLIST mmlNm:Name
  mmlNm:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlNm:tableId CDATA "MML0025"
>

```

```

<!ELEMENT mmlNm:degree (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:prefix (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:fullname (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:middle (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:given (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlNm:family (#PCDATA)>

<!-- *****-->
<!-- 施設情報形式 -->
<!-- Facility DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlFc:Facility (mmlFc:name+, mmlCm:Id?)>
<!ELEMENT mmlFc:name (#PCDATA)>
<ATTLIST mmlFc:name
  mmlFc:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlFc:tableId CDATA "MML0025"
>

<!-- *****-->
<!-- 診療科情報形式 -->
<!-- Department DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlDp:Department (mmlDp:name+, mmlCm:Id?)>
<!ELEMENT mmlDp:name (#PCDATA)>
<ATTLIST mmlDp:name
  mmlDp:repCode (I | A | P) #REQUIRED
  mmlDp:tableId CDATA "MML0025"
>

<!-- *****-->
<!-- 個人情報形式 -->
<!-- PersonalizedInfo DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlPsi:PersonalizedInfo (
  mmlCm:Id,
  mmlPsi:personName,
  mmlFc:Facility?,
  mmlDp:Department?,
  mmlPsi:addresses?,
  mmlPsi:emailAddresses?,
  mmlPsi:phones?)
>
<!ELEMENT mmlPsi:phones (mmlPh:Phone+ )>
<!ELEMENT mmlPsi:emailAddresses (mmlCm:email* )>
<!ELEMENT mmlPsi:addresses (mmlAd:Address+ )>
<!ELEMENT mmlPsi:personName (mmlNm:Name+ )>

<!-- *****-->
<!-- 作成者情報形式 -->
<!-- CreatorInfo DTD Version 1.0 -->

```

```

<!--*****-->
<!ELEMENT mmlCi:CreatorInfo (
  mmlPsi:PersonalizedInfo,
  mmlCi:creatorLicense+)
>
<!ELEMENT mmlCi:creatorLicense (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlCi:creatorLicense
  mmlCi:tableId CDATA #IMPLIED
>

<!--*****-->
<!-- MmlHeader -->
<!-- Mml Header DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT mml:MmlHeader (
  mmlCi:CreatorInfo,
  mml:masterId,
  mml:toc,
  mml:scopePeriod?,
  mml:encryptInfo?)
>

<!--*****-->
<!-- MML DOCINFO モジュール -->
<!--*****-->
<!--*****-->
<!-- DOCINFO -->
<!-- docInfo DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

<!ELEMENT mml:docInfo (
  mml:securityLevel,
  mml:title,
  mml:docId,
  mml:confirmDate,
  mmlCi:CreatorInfo,
  mml:extRefs)
>
<!ATTLIST mml:docInfo
  contentModuleType %mmlDt.MML0005; #REQUIRED
  moduleVersion %xs.anyURI; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:encryptInfo (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:title (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:title
  generationPurpose CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:docId (
  mml:uid,

```

```

mml:parentId*,
mml:groupId*)
>
<!ELEMENT mml:masterId (mmlCm:Id)>
<!ELEMENT mml:content (
  mmlPi:PatientModule |
  mmlHi:HealthInsuranceModule |
  mmlRd:RegisteredDiagnosisModule |
  mmlLs:LifestyleModule |
  mmlBc:BaseClinicModule |
  mmlFcl:FirstClinicModule |
  mmlPc:ProgressCourseModule |
  mmlSg:SurgeryModule |
  mmlSm:SummaryModule |
  mmlLb:TestModule |
  mmlRp:ReportModule |
  mmlRe:ReferralModule |
  claim:ClaimModule |
  claimA:ClaimAmountModule)
>
<!ELEMENT mml:toc (mml:tocItem+)>
<!ELEMENT mml:tocItem (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:extRefs (mmlCm:extRef*)>
<!ELEMENT mml:scopePeriod EMPTY>
<!ATTLIST mml:scopePeriod
  start          %xs.date;          #IMPLIED
  end            %xs.date;          #IMPLIED
  hasOtherInfo   %xs.boolean;       #IMPLIED
  isExtract      %xs.boolean;       #IMPLIED
  extractPolicy  %mmlDt.MML0004; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:uid (#PCDATA)>
<!ELEMENT mml:parentId (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:parentId
  relation %mmlDt.MML0008; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:groupId (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:groupId
  groupClass %mmlDt.MML0007; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mml:confirmDate (#PCDATA)>
<!ATTLIST mml:confirmDate
  start          %xs.dateTime; #IMPLIED
  end            %xs.dateTime; #IMPLIED
  firstConfirmDate %xs.dateTime; #IMPLIED
  eventDate      %xs.dateTime; #IMPLIED >

<!--*****-->
<!-- Security DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->

```

```

<!ELEMENT mml:securityLevel (mml:accessRight*)>
<!ELEMENT mml:accessRight (
  mmlSc:facility?,
  mmlSc:person?,
  mmlSc:license?,
  mmlSc:department?)
>
<!ATTLIST mml:accessRight
  permit      %mmlDt.MML0034; #REQUIRED
  startDate   %xs.date;        #IMPLIED
  endDate     %xs.date;        #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSc:facility (mmlSc:facilityName+)>
<!ELEMENT mmlSc:facilityName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSc:facilityName
  mmlSc:facilityCode (all |
                      creator |
                      experience |
                      individual) #REQUIRED
  mmlSc:tableId      CDATA          "MML0035"
  mmlSc:facilityId    CDATA          #IMPLIED
  mmlSc:facilityIdType %mmlDt.MML0027; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSc:person (mmlSc:personName+) >
<!ELEMENT mmlSc:personName (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSc:personName
  mmlSc:personCode (all |
                    creator |
                    patient |
                    individual) #REQUIRED
  mmlSc:tableId      CDATA          "MML0036"
  mmlSc:personId     CDATA          #IMPLIED
  mmlSc:personIdType CDATA          #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSc:license (mmlSc:licenseName+) >
<!ELEMENT mmlSc:licenseName EMPTY>
<!ATTLIST mmlSc:licenseName
  mmlSc:licenseCode CDATA #REQUIRED
  mmlSc:tableId     CDATA "MML0026"
>
<!ELEMENT mmlSc:department (mmlSc:departmentName+) >
<!ELEMENT mmlSc:departmentName EMPTY>
<!ATTLIST mmlSc:departmentName
  mmlSc:departmentCode CDATA #REQUIRED
  mmlSc:tableId        CDATA "MML0028"
>

<!--*****-->
<!-- Part of XHTML elements supported by MML -->
<!--*****-->

```

```

<!ENTITY % LanguageCode "NMTOKEN">
    <!-- a language code, as per [RFC3066] -->

<!ENTITY % Character "CDATA">
    <!-- a single character, as per section 2.2 of [XML] -->

<!ENTITY % Number "CDATA">
    <!-- one or more digits -->

<!ENTITY % Script "CDATA">
    <!-- script expression -->

<!ENTITY % StyleSheet "CDATA">
    <!-- style sheet data -->

<!ENTITY % Text "CDATA">
    <!-- used for titles etc. -->

<!-- a color using sRGB: #RRGGBB as Hex values -->
<!ENTITY % Color "CDATA">

<!--===== Generic Attributes =====>

<!-- core attributes common to most elements
    id        document-wide unique id
    class      space separated list of classes
    style      associated style info
    title      advisory title/amplification
-->
<!ENTITY % coreattrs
    "id        ID                #IMPLIED
    class      CDATA             #IMPLIED
    style      %StyleSheet;      #IMPLIED
    title      %Text;            #IMPLIED"
    >

<!-- internationalization attributes
    lang        language code (backwards compatible)
    xml:lang    language code (as per XML 1.0 spec)
    dir         direction for weak/neutral text
-->
<!ENTITY % i18n
    "lang        %LanguageCode; #IMPLIED
    xml:lang    %LanguageCode; #IMPLIED
    dir         (ltr|rtl)       #IMPLIED"
    >

<!-- attributes for common UI events
    onclick     a pointer button was clicked

```

```

ondblclick  a pointer button was double clicked
onmousedown a pointer button was pressed down
onmouseup   a pointer button was released
onmousemove a pointer was moved onto the element
onmouseout  a pointer was moved away from the element
onkeypress  a key was pressed and released
onkeydown   a key was pressed down
onkeyup     a key was released
-->
<!ENTITY % events
"onclick      %Script;      #IMPLIED
ondblclick    %Script;      #IMPLIED
onmousedown   %Script;      #IMPLIED
onmouseup     %Script;      #IMPLIED
onmouseover   %Script;      #IMPLIED
onmousemove   %Script;      #IMPLIED
onmouseout    %Script;      #IMPLIED
onkeypress    %Script;      #IMPLIED
onkeydown     %Script;      #IMPLIED
onkeyup       %Script;      #IMPLIED"
>

<!ENTITY % attrs "%coreattrs; %il8n; %events;">

<!--===== Text Elements =====>

<!ENTITY % mmlxhtmlinline "
#PCDATA |
xhtml:br |
xhtml:i |
xhtml:b |
xhtml:u |
xhtml:font"
>
<!ENTITY % mmlxhtmlInline " (%mmlxhtmlinline;)*">

<!--===== Part of XHTML elements supported by MML=====>

<!ELEMENT xhtml:br EMPTY>    <!-- forced line break -->
<!ATTLIST xhtml:br
  %coreattrs;
  clear      (left|all|right|none) "none"
>

<!ELEMENT xhtml:i %mmlxhtmlInline;>    <!-- italic font -->
<!ATTLIST xhtml:i %attrs;>

<!ELEMENT xhtml:b %mmlxhtmlInline;>    <!-- bold font -->
<!ATTLIST xhtml:b %attrs;>

```

```

<!ELEMENT xhtml:u %mmlxhtmlInline;>  <!-- underline -->
<!ATTLIST xhtml:u %attrs;>

<!ELEMENT xhtml:font %mmlxhtmlInline;> <!-- local change to font -->
<!ATTLIST xhtml:font
    %coreattrs;
    %i18n;
    size          CDATA          #IMPLIED
    color         %Color;        #IMPLIED
    face          CDATA          #IMPLIED
>

<!ENTITY % mmlxhtml_with_extRefInline
    "(%mmlxhtmlinline; | mmlCm:extRef )*"
>
<!ENTITY % mmlxhtml_with_extRef_and_relatedDocInline
    "(%mmlxhtmlinline; | mmlCm:extRef |mmlSm:relatedDoc)*"
>

```

13. 2. MML_Modules_3.0.dtd (MML モジュール)

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>

<!--*****-->
<!-- MML モジュール -->
<!--*****-->

<!--*****-->
<!-- 患者情報 -->
<!-- PatientModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlPi:PatientModule (
  mmlPi:uniqueInfo,
  mmlPi:personName,
  mmlPi:birthday,
  mmlPi:sex,
  mmlPi:nationality?,
  mmlPi:race?,
  mmlPi:marital?,
  mmlPi:addresses?,
  mmlPi:emailAddresses?,
  mmlPi:phones?,
  mmlPi:accountNumber?,
  mmlPi:socialIdentification?,
  mmlPi:death?)
>
<!ELEMENT mmlPi:otherId (mmlCm:Id)>
<!ATTLIST mmlPi:otherId
  mmlPi:type %mmlDt.MML0009; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlPi:masterId (mmlCm:Id)>
<!ELEMENT mmlPi:uniqueInfo (mmlPi:masterId, mmlPi:otherId*)>
<!ELEMENT mmlPi:death (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlPi:death
  mmlPi:date CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlPi:socialIdentification (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:accountNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:phones (mmlPh:Phone*)>
<!ELEMENT mmlPi:emailAddresses (mmlCm:email*)>
<!ELEMENT mmlPi:addresses (mmlAd:Address*)>
<!ELEMENT mmlPi:race (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlPi:race
  mmlPi:raceCode CDATA #IMPLIED
  mmlPi:raceCodeId CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlPi:marital (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:nationality (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlPi:nationality
```

```

    mmlPi:subtype %mmlDt.ISO3166A3; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlPi:sex (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:birthday (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlPi:personName (mmlNm:Name+)>

<!--*****-->
<!-- 健康保険情報 (日本版) -->
<!-- HealthInsuranceModule DTD Version 1.1 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlHi:HealthInsuranceModule (
  mmlHi:insuranceClass?,
  mmlHi:insuranceNumber,
  mmlHi:clientId,
  mmlHi:familyClass,
  mmlHi:clientInfo?,
  mmlHi:continuedDiseases?,
  mmlHi:startDate,
  mmlHi:expiredDate,
  mmlHi:paymentInRatio?,
  mmlHi:paymentOutRatio?,
  mmlHi:insuredInfo?,
  mmlHi:workInfo?,
  mmlHi:publicInsurance?)
  >
<!ATTLIST mmlHi:HealthInsuranceModule
  mmlHi:countryType %mmlDt.ISO3166A3; #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlHi:insuranceClass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlHi:insuranceClass
  mmlHi:ClassCode CDATA #REQUIRED
  mmlHi:tableId CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlHi:insuranceNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:clientId (mmlHi:group, mmlHi:number)>
<!ELEMENT mmlHi:group (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:number (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:familyClass (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:clientInfo (
  mmlHi:personName?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?)
  >
<!ELEMENT mmlHi:personName (mmlNm:Name*)>
<!ELEMENT mmlHi:addresses (mmlAd:Address*)>
<!ELEMENT mmlHi:phones (mmlPh:Phone*)>
<!ELEMENT mmlHi:continuedDiseases (mmlHi:diseases+)>
<!ELEMENT mmlHi:diseases (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:startDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:expiredDate (#PCDATA)>

```

```

<!ELEMENT mmlHi:paymentInRatio (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:paymentOutRatio (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:insuredInfo (
  mmlHi:facility?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?)
>
<!ELEMENT mmlHi:facility (mmlFc:Facility?)>
<!ELEMENT mmlHi:workInfo (
  mmlHi:facility?,
  mmlHi:addresses?,
  mmlHi:phones?)
>
<!ELEMENT mmlHi:publicInsurance (mmlHi:publicInsuranceItem+)>
<!ELEMENT mmlHi:publicInsuranceItem (
  mmlHi:providerName?,
  mmlHi:provider,
  mmlHi:recipient,
  mmlHi:startDate,
  mmlHi:expiredDate,
  mmlHi:paymentRatio?)
>
<!ATTLIST mmlHi:publicInsuranceItem
  mmlHi:priority %xs.positiveInteger; #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlHi:providerName (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:provider (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:recipient (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlHi:paymentRatio (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlHi:paymentRatio
  mmlHi:ratioType %mmlDt.MML0032; #REQUIRED
>

<!--*****-->
<!-- 診断履歴情報 -->
<!-- RegisteredDiagnosisModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlRd:RegisteredDiagnosisModule (
  (mmlRd:diagnosis | mmlRd:diagnosisContents),
  mmlRd:categories?,
  mmlRd:startDate?,
  mmlRd:endDate?,
  mmlRd:outcome?,
  mmlRd:firstEncounterDate?,
  mmlRd:relatedHealthInsurance?)
>
<!ELEMENT mmlRd:diagnosis (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:diagnosis
  mmlRd:code CDATA #IMPLIED
  mmlRd:system CDATA #IMPLIED

```

```

>
<!ELEMENT mmlRd:diagnosisContents (mmlRd:dxItem+)>
<!ELEMENT mmlRd:dxItem (mmlRd:name)>
<!ELEMENT mmlRd:name (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:name
  mmlRd:code CDATA #IMPLIED
  mmlRd:system CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlRd:category (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRd:category
  mmlRd:tableId (MML0012 |
                 MML0013 |
                 MML0014 |
                 MML0015) #REQUIRED
>
<!ELEMENT mmlRd:startDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:endDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:outcome (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:firstEncounterDate (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRd:relatedHealthInsurance EMPTY>
<!ATTLIST mmlRd:relatedHealthInsurance
  mmlRd:uid CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlRd:categories (mmlRd:category+)>

<!-- *****-->
<!-- 生活習慣情報 -->
<!-- LifestyleModule DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlLs:LifestyleModule (
  mmlLs:occupation,
  mmlLs:tobacco,
  mmlLs:alcohol,
  mmlLs:other?)
>
<!ELEMENT mmlLs:occupation %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:tobacco %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:alcohol %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlLs:other %mmlxhtmlInline;>

<!-- *****-->
<!-- 基礎的診療情報 -->
<!-- BaseClinicModule DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT mmlBc:BaseClinicModule (
  mmlBc:allergy?,
  mmlBc:bloodtype?,
  mmlBc:infection?)
>
<!ELEMENT mmlBc:allergy (mmlBc:allergyItem+)>

```

```

<!--ELEMENT mmlBc:allergyItem (
  mmlBc:factor,
  mmlBc:severity?,
  mmlBc:identifiedDate?,
  mmlBc:memo?)
-->
<!--ELEMENT mmlBc:factor (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:severity (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:identifiedDate (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:memo %mmlxhtmlInline;-->
<!--ELEMENT mmlBc:bloodtype (
  mmlBc:abo,
  mmlBc:rh?,
  mmlBc:others?,
  mmlBc:memo?)
-->
<!--ELEMENT mmlBc:rh (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:abo (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:other (
  mmlBc:typeName,
  mmlBc:typeJudgement,
  mmlBc:description?)
-->
<!--ELEMENT mmlBc:typeName (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:typeJudgement (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:description %mmlxhtmlInline;-->
<!--ELEMENT mmlBc:infection (mmlBc:infectionItem+)-->
<!--ELEMENT mmlBc:infectionItem (
  mmlBc:factor,
  mmlBc:examValue,
  mmlBc:identifiedDate?,
  mmlBc:memo?)
-->
<!--ELEMENT mmlBc:examValue (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT mmlBc:others (mmlBc:other*)-->

<!--*****-->
<!-- 初診時特有情報 -->
<!-- FirstClinicModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT mmlFcl:FirstClinicModule (
  mmlFcl:familyHistory?,
  mmlFcl:childhood?,
  mmlFcl:pastHistory?,
  mmlFcl:chiefComplaints?,
  mmlFcl:presentIllnessNotes?)
-->
<!--ELEMENT mmlFcl:familyHistory (mmlFcl:familyHistoryItem+)-->
<!--ELEMENT mmlFcl:familyHistoryItem (
  mmlFcl:relation,

```

```

    mmlRd:RegisteredDiagnosisModule,
    mmlFcl:age?,
    mmlFcl:memo?)
>
<!--ELEMENT mmlFcl:relation (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:age (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:memo %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlFcl:childhood (mmlFcl:birthInfo?, mmlFcl:vaccination?)>
<!--ELEMENT mmlFcl:birthInfo (
    mmlFc:Facility?,
    mmlFcl:deliveryWeeks?,
    mmlFcl:deliveryMethod?,
    mmlFcl:bodyWeight?,
    mmlFcl:bodyHeight?,
    mmlFcl:chestCircumference?,
    mmlFcl:headCircumference?,
    mmlFcl:memo?)
>
<!--ELEMENT mmlFcl:deliveryWeeks (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:deliveryMethod (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:bodyWeight (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlFcl:bodyWeight
    mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlFcl:bodyHeight (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlFcl:bodyHeight
    mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlFcl:chestCircumference (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlFcl:chestCircumference
    mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlFcl:headCircumference (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlFcl:headCircumference
    mmlFcl:unit CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlFcl:vaccination (mmlFcl:vaccinationItem+)>
<!--ELEMENT mmlFcl:vaccinationItem (
    mmlFcl:vaccine,
    mmlFcl:injected,
    mmlFcl:age?,
    mmlFcl:memo?)
>
<!--ELEMENT mmlFcl:vaccine (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:injected (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFcl:pastHistory (
    mmlFcl:freeNotes |
    mmlFcl:pastHistoryItem*)
>
<!--ELEMENT mmlFcl:pastHistoryItem (

```

```

    mmlFc1:timeExpression,
    mmlFc1:eventExpression*)
>
<!--ELEMENT mmlFc1:timeExpression (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlFc1:eventExpression %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlFc1:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlFc1:presentIllnessNotes %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlFc1:freeNotes %mmlxhtmlInline;>

<!--*****-->
<!-- 経過記録情報 -->
<!-- ProgressCourseModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT mmlPc:ProgressCourseModule (
    mmlPc:FreeExpression |
    mmlPc:structuredExpression)
>
<!--ELEMENT mmlPc:problem %mmlxhtmlInline;>
<!--ATTLIST mmlPc:problem
    mmlPc:dxUid CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlPc:subjective (
    mmlPc:freeNotes |
    mmlPc:subjectiveItem*)
>
<!--ELEMENT mmlPc:subjectiveItem (
    mmlPc:timeExpression,
    mmlPc:eventExpression+)
>
<!--ELEMENT mmlPc:timeExpression (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlPc:eventExpression %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:objective (
    mmlPc:objectiveNotes?,
    mmlPc:physicalExam?,
    mmlPc:testResult?,
    mmlPc:rxRecord?,
    mmlPc:txRecord?)
>
<!--ELEMENT mmlPc:physicalExam (mmlPc:physicalExamItem+)>
<!--ELEMENT mmlPc:physicalExamItem (
    mmlPc:title,
    mmlPc:result,
    mmlPc:interpretation?,
    mmlPc:referenceInfo?)
>
<!--ELEMENT mmlPc:title (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlPc:result (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlPc:interpretation %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:referenceInfo (mmlCm:extRef*)>
<!--ELEMENT mmlPc:testResult %mmlxhtml_with_extRefInline;>

```

```

<!--ELEMENT mmlPc:rxRecord %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:txRecord %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:planNotes %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:assessment (mmlPc:assessmentItem+)>
<!--ELEMENT mmlPc:assessmentItem %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:plan (
  mmlPc:testOrder?,
  mmlPc:rxOrder?,
  mmlPc:txOrder?,
  mmlPc:planNotes?)
>
<!--ELEMENT mmlPc:testOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:rxOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:txOrder %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:objectiveNotes %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:FreeExpression %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlPc:structuredExpression (mmlPc:problemItem*)>
<!--ELEMENT mmlPc:problemItem (
  mmlPc:problem?,
  mmlPc:subjective?,
  mmlPc:objective?,
  mmlPc:assessment?,
  mmlPc:plan?)
>
<!--ELEMENT mmlPc:freeNotes %mmlxhtmlInline;>

<!--*****-->
<!-- 手術記録情報 -->
<!-- SurgeryModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT mmlSg:SurgeryModule (mmlSg:surgeryItem+)>
<!--ELEMENT mmlSg:surgeryItem (
  mmlSg:surgicalInfo,
  mmlSg:surgicalDiagnosis,
  mmlSg:surgicalProcedure,
  mmlSg:surgicalStaffs?,
  mmlSg:anesthesiaProcedure?,
  mmlSg:anesthesiologists?,
  mmlSg:anesthesiaDuration?,
  mmlSg:operativeNotes?,
  mmlSg:referenceInfo?,
  mmlSg:memo?)
>
<!--ELEMENT mmlSg:surgicalInfo (
  mmlSg:date,
  mmlSg:startTime?,
  mmlSg:duration?,
  mmlSg:surgicalDepartment?,
  mmlSg:patientDepartment?)
>

```

```

<!-- ATTLIST mmlSg:surgicalInfo
mmlSg:type %mmlDt.MML0021; #IMPLIED
-->
<!-- ELEMENT mmlSg:surgicalDepartment (mmlDp:Department+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:patientDepartment (mmlDp:Department+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:date (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:startTime (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:duration (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:surgicalDiagnosis (mmlRd:RegisteredDiagnosisModule+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:title (#PCDATA)>
<!-- ATTLIST mmlSg:title
mmlSg:code CDATA #IMPLIED
mmlSg:system CDATA #IMPLIED
-->
<!-- ELEMENT mmlSg:memo (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:surgicalProcedure (mmlSg:procedureItem+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:procedureItem (
(mmlSg:operation | mmlSg:operationElement),
mmlSg:procedureMemo?)
-->
<!-- ELEMENT mmlSg:operationElement (mmlSg:operationElementItem+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:operationElementItem (mmlSg:title)>
<!-- ELEMENT mmlSg:surgicalStaffs (mmlSg:staff+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:staff (mmlSg:staffInfo)>
<!-- ATTLIST mmlSg:staff
mmlSg:superiority %xs.positiveInteger; #IMPLIED
mmlSg:staffClass CDATA #IMPLIED
-->
<!-- ELEMENT mmlSg:staffInfo (mmlPsi:PersonalizedInfo+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:anesthesiaProcedure (mmlSg:title+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:anesthesiologists (mmlSg:staff*)>
<!-- ELEMENT mmlSg:operativeNotes %mmlxhtmlInline;
<!-- ELEMENT mmlSg:referenceInfo (mmlCm:extRef+)>
<!-- ELEMENT mmlSg:operation (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:procedureMemo (#PCDATA)>
<!-- ELEMENT mmlSg:anesthesiaDuration (#PCDATA)>

<!-- *****-->
<!-- 臨床サマリー情報 -->
<!-- SummaryModule DTD Version 1.0 -->
<!-- *****-->
<!-- ELEMENT mmlSm:SummaryModule (
mmlSm:serviceHistory,
mmlRd:RegisteredDiagnosisModule*,
mmlSm:deathInfo?,
mmlSg:SurgeyModule*,
mmlSm:chiefComplaints?,
mmlSm:patientProfile?,
mmlSm:history?,
mmlSm:physicalExam?,

```

```

mmlSm:clinicalCourse?,
mmlSm:dischargeFindings?,
mmlSm:medication?,
mmlSm:testResults?,
mmlSm:plan?,
mmlSm:remarks?)
>
<!--ELEMENT mmlSm:serviceHistory (mmlSm:outPatient?, mmlSm:inPatient?)>
<!--ATTLIST mmlSm:serviceHistory
  mmlSm:start %xs.date; #IMPLIED
  mmlSm:end    %xs.date; #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlSm:outPatient (mmlSm:outPatientItem*)>
<!--ELEMENT mmlSm:inPatient (mmlSm:inPatientItem*)>
<!--ELEMENT mmlSm:outPatientItem (
  mmlSm:date,
  mmlSm:outPatientCondition?,
  mmlSm:staffs?)
>
<!--ELEMENT mmlSm:inPatientItem (
  mmlSm:admission,
  mmlSm:discharge,
  mmlSm:staffs?)
>
<!--ELEMENT mmlSm:date (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlSm:outPatientCondition (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlSm:outPatientCondition
  mmlSm:first      CDATA      #IMPLIED
  mmlSm:emergency %xs.boolean; #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlSm:staffs (mmlSm:staffInfo+)>
<!--ELEMENT mmlSm:admission (
  mmlSm:date,
  mmlSm:admissionCondition?,
  mmlSm:referFrom?)
>
<!--ELEMENT mmlSm:discharge (
  mmlSm:date,
  mmlSm:dischargeCondition?,
  mmlSm:referTo?)
>
<!--ELEMENT mmlSm:admissionCondition (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlSm:admissionCondition
  mmlSm:emergency %xs.boolean; #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlSm:referFrom (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!--ELEMENT mmlSm:dischargeCondition (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlSm:dischargeCondition
  mmlSm:outcome %mmlDt.MML0016; #IMPLIED
>

```

```

<!ELEMENT mmlSm:referTo (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!ELEMENT mmlSm:staffInfo (
  mmlPsi:PersonalizedInfo,
  mmlCi:creatorLicense+)
>
<!ELEMENT mmlSm:deathInfo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:deathInfo
  mmlSm:date CDATA #IMPLIED
  mmlSm:autopsy %xs:boolean; #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:patientProfile %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:history %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:physicalExam %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:clinicalCourse (mmlSm:clinicalRecord+)>
<!ELEMENT mmlSm:dischargeFindings %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:medication %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:testResults (mmlSm:testResult+)>
<!ELEMENT mmlSm:plan %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ELEMENT mmlSm:remarks %mmlxhtmlInline;>
<!ELEMENT mmlSm:clinicalRecord %mmlxhtml_with_extRef_and_relatedDocInline;>
<!ATTLIST mmlSm:clinicalRecord
  mmlSm:date CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:testResult %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!ATTLIST mmlSm:testResult
  mmlSm:date CDATA #IMPLIED
>
<!ELEMENT mmlSm:relatedDoc (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlSm:relatedDoc
  mmlSm:relation CDATA #IMPLIED
>

<!--*****-->
<!-- 検歴情報 -->
<!-- TestModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlLb:TestModule (mmlLb:information, mmlLb:laboTest+)>
<!ELEMENT mmlLb:information (
  mmlLb:reportStatus,
  mmlLb:set?,
  mmlLb:facility,
  mmlLb:department?,
  mmlLb:ward?,
  mmlLb:client?,
  mmlLb:laboratoryCenter,
  mmlLb:technician?,
  mmlLb:repMemo*,
  mmlLb:repMemoF?)
>

```

```

<!--ELEMENT mmlLb:laboTest (mmlLb:specimen, mmlLb:item+)>
<!--ATTLIST mmlLb:information
  mmlLb:registId    CDATA          #REQUIRED
  mmlLb:sampleTime  %xs.dateTime; #IMPLIED
  mmlLb:registTime  %xs.dateTime; #REQUIRED
  mmlLb:reportTime  %xs.dateTime; #REQUIRED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:reportStatus (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:reportStatus
  mmlLb:statusCode  CDATA #REQUIRED
  mmlLb:statusCodeId CDATA #REQUIRED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:set (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:set
  mmlLb:setCode     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:setCodeId   CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:facility (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:facility
  mmlLb:facilityCode  CDATA          #REQUIRED
  mmlLb:facilityCodeId %mmlDt.MML0027; #REQUIRED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:department (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:department
  mmlLb:depCode     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:depCodeId   CDATA "MML0028"
-->
<!--ELEMENT mmlLb:ward (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:ward
  mmlLb:wardCode     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:wardCodeId   CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:client (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:client
  mmlLb:clientCode   CDATA #IMPLIED
  mmlLb:clientCodeId CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:laboratoryCenter (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:laboratoryCenter
  mmlLb:centerCode   CDATA #REQUIRED
  mmlLb:centerCodeId CDATA #REQUIRED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:technician (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:technician
  mmlLb:techCode     CDATA #IMPLIED
  mmlLb:techCodeId   CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT mmlLb:repMemo (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:repMemo
  mmlLb:repCodeName  CDATA #IMPLIED

```

```

mmlLb:repCode      CDATA #IMPLIED
mmlLb:repCodeId    CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlLb:repMemoF (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlLb:specimen (
  mmlLb:specimenName,
  mmlLb:spcMemo*,
  mmlLb:spcMemoF?)
>
<!--ELEMENT mmlLb:specimenName (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:specimenName
  mmlLb:spCode      CDATA #REQUIRED
  mmlLb:spCodeId    CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlLb:spcMemo (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:spcMemo
  mmlLb:smCodeName  CDATA #IMPLIED
  mmlLb:smCode      CDATA #IMPLIED
  mmlLb:smCodeId    CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlLb:spcMemoF (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlLb:item (
  mmlLb:itemName,
  mmlLb:value,
  mmlLb:numValue?,
  mmlLb:unit?,
  mmlLb:referenceInfo?,
  mmlLb:itemMemo*,
  mmlLb:itemMemoF?)
>
<!--ELEMENT mmlLb:itemName (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:itemName
  mmlLb:itCode      CDATA #REQUIRED
  mmlLb:itCodeId    CDATA #REQUIRED
  mmlLb:Acode       %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Icode       %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Scode       %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Mcode       %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
  mmlLb:Rcode       %mmlDt.JLAC10; #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlLb:value (#PCDATA)>
<!--ELEMENT mmlLb:numValue (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:numValue
  mmlLb:up          CDATA #IMPLIED
  mmlLb:low         CDATA #IMPLIED
  mmlLb:normal      CDATA #IMPLIED
  mmlLb:out         CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlLb:unit (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlLb:unit

```

```

    mmlLb:uCode    CDATA #IMPLIED
    mmlLb:uCodeId  CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlLb:referenceInfo (mmlCm:extRef*)>
<!ELEMENT mmlLb:itemMemo (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlLb:itemMemo
    mmlLb:imCodeName CDATA #IMPLIED
    mmlLb:imCode     CDATA #IMPLIED
    mmlLb:imCodeId   CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlLb:itemMemoF (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!--  報告書情報                                -->
<!--  ReportModule DTD Version 1.0                -->
<!--*****-->
<!ELEMENT mmlRp:ReportModule (mmlRp:information, mmlRp:reportBody)>
<!ELEMENT mmlRp:information (
    mmlRp:reportStatus,
    mmlRp:testClass,
    mmlRp:testSubclass?,
    mmlRp:organ?,
    mmlRp:consultFrom?,
    mmlRp:perform)
  >
<!ATTLIST mmlRp:information
    mmlRp:performTime %xs.dateTime; #REQUIRED
    mmlRp:reportTime  %xs.dateTime; #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRp:reportStatus (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:reportStatus
    mmlRp:statusCode    CDATA #REQUIRED
    mmlRp:statusCodeId  CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRp:testClass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:testClass
    mmlRp:testClassCode CDATA #REQUIRED
    mmlRp:testClassCodeId CDATA #REQUIRED
  >
<!ELEMENT mmlRp:testSubclass (#PCDATA)>
<!ATTLIST mmlRp:testSubclass
    mmlRp:testSubclassCode CDATA #IMPLIED
    mmlRp:testSubclassCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT mmlRp:organ (#PCDATA)>
<!ELEMENT mmlRp:consultFrom (
    mmlRp:conFacility?,
    mmlRp:conDepartment?,
    mmlRp:conWard?,
    mmlRp:client?)

```

```

>
<!--ELEMENT mmlRp:conFacility (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:conFacility
  mmlRp:facilityCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:facilityCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:conDepartment (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:conDepartment
  mmlRp:depCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:depCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:conWard (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:conWard
  mmlRp:wardCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:wardCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:client (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:client
  mmlRp:clientCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:clientCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:perform (
  mmlRp:pFacility,
  mmlRp:pDepartment?,
  mmlRp:pWard?,
  mmlRp:performer,
  mmlRp:supervisor?)
>
<!--ELEMENT mmlRp:pFacility (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:pFacility
  mmlRp:facilityCode    CDATA #REQUIRED
  mmlRp:facilityCodeId  CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlRp:pDepartment (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:pDepartment
  mmlRp:depCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:depCodeId  CDATA "MML0028"
>
<!--ELEMENT mmlRp:pWard (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:pWard
  mmlRp:wardCode    CDATA #IMPLIED
  mmlRp:wardCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:performer (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:performer
  mmlRp:performerCode    CDATA #REQUIRED
  mmlRp:performerCodeId  CDATA #REQUIRED
>
<!--ELEMENT mmlRp:supervisor (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:supervisor

```

```

mmlRp:supervisorCode    CDATA #IMPLIED
mmlRp:supervisorCodeId  CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:reportBody (
  mmlRp:chiefComplaints?,
  mmlRp:testPurpose?,
  mmlRp:testDx?,
  mmlRp:testNotes?,
  mmlRp:testMemo*,
  mmlRp:testMemoF?)
>
<!--ELEMENT mmlRp:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRp:testPurpose %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRp:testDx %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRp:testNotes %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRp:testMemo (#PCDATA)>
<!--ATTLIST mmlRp:testMemo
  mmlRp:tmCodeName CDATA #IMPLIED
  mmlRp:tmCode     CDATA #IMPLIED
  mmlRp:tmCodeId   CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT mmlRp:testMemoF (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 紹介状情報 -->
<!-- ReferralModule DTD Version 1.0 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT mmlRe:ReferralModule (
  mmlPi:PatientModule,
  mmlRe:occupation?,
  mmlRe:referFrom,
  mmlRe:title,
  mmlRe:greeting?,
  mmlRe:chiefComplaints,
  mmlRe:clinicalDiagnosis?,
  mmlRe:pastHistory?,
  mmlRe:familyHistory?,
  mmlRe:presentIllness,
  mmlRe:testResults?,
  mmlSm:clinicalCourse?,
  mmlRe:medication?,
  mmlRe:referPurpose,
  mmlRe:remarks?,
  mmlRe:referToFacility,
  mmlRe:referToPerson?,
  mmlRe:referToUnknownName?)
>
<!--ELEMENT mmlRe:occupation %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:referFrom (mmlPsi:PersonalizedInfo)>
<!--ELEMENT mmlRe:title (#PCDATA)>

```

```

<!--ELEMENT mmlRe:greeting %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:chiefComplaints %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:clinicalDiagnosis %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:pastHistory %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:familyHistory %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:presentIllness %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:testResults %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:medication %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:referPurpose %mmlxhtmlInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:remarks %mmlxhtml_with_extRefInline;>
<!--ELEMENT mmlRe:referToFacility (mmlFc:Facility, mmlDp:Department?) >
<!--ELEMENT mmlRe:referToPerson (mmlPsi:PersonalizedInfo) >
<!--ELEMENT mmlRe:referToUnknownName (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 予約請求モジュール -->
<!-- ClaimModule DTD Version 2.1 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT claim:ClaimModule (claim:information, claim:bundle+) >
<!--ELEMENT claim:information (
  claim:appoint?,
  claim:patientDepartment?,
  claim:patientWard?,
  mmlHi:insuranceClass?)
>
<!--ATTLIST claim:information
  claim:status          CDATA          #REQUIRED
  claim:orderTime       CDATA          #IMPLIED
  claim:appointTime     CDATA          #IMPLIED
  claim:registTime      CDATA          #IMPLIED
  claim:performTime     CDATA          #IMPLIED
  claim:admitFlag       %xs:boolean;   #REQUIRED
  claim:timeClass       %mmlDt.Claim001; #IMPLIED
  claim:insuranceUid    CDATA          #IMPLIED
  claim:defaultTableId  CDATA          #IMPLIED
>
<!--ELEMENT claim:bundle (
  claim:className?,
  claim:administration?,
  claim:admMemo?,
  claim:bundleNumber?,
  claim:item+,
  claim:memo?)
>
<!--ATTLIST claim:bundle
  claim:classCode       CDATA #IMPLIED
  claim:classCodeId     CDATA #IMPLIED
>
<!--ELEMENT claim:appoint (claim:appName*, claim:memo?)>
<!--ELEMENT claim:appName (#PCDATA)>

```

```

<!--ATTLIST claim:appName
  claim:appCode    CDATA #IMPLIED
  claim:appCodeId  CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claim:patientDepartment (mmlDp:Department) -->
<!--ELEMENT claim:patientWard (mmlDp:Department) -->
<!--ELEMENT claim:className (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:administration (#PCDATA)-->
<!--ATTLIST claim:administration
  claim:adminCode    CDATA #IMPLIED
  claim:adminCodeId  CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claim:admMemo (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:bundleNumber (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:item (
  claim:name,
  claim:number*,
  claim:duration?,
  claim:location*,
  claim:film*,
  claim:event?,
  claim:memo?)
-->
<!--ATTLIST claim:item
  claim:subclassCode    CDATA #IMPLIED
  claim:subclassCodeId  CDATA #IMPLIED
  claim:code             CDATA #REQUIRED
  claim:tableId         CDATA #IMPLIED
  claim:aliasCode       CDATA #IMPLIED
  claim:aliasTableId    CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claim:name (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:number (#PCDATA)-->
<!--ATTLIST claim:number
  claim:numberCode    CDATA #REQUIRED
  claim:numberCodeId  CDATA #REQUIRED
  claim:unit          CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claim:duration (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:location (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:film (claim:filmSize, claim:filmNumber) -->
<!--ELEMENT claim:event (#PCDATA)-->
<!--ATTLIST claim:event
  claim:eventStart %xs.date; #IMPLIED
  claim:eventEnd   %xs.date; #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claim:memo (#PCDATA)-->
<!--ELEMENT claim:filmSize (#PCDATA)-->
<!--ATTLIST claim:filmSize
  claim:sizeCode    CDATA #IMPLIED
-->

```

```

    claim:sizeCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!--ELEMENT claim:filmNumber (#PCDATA)>

<!--*****-->
<!-- 点数金額モジュール -->
<!-- ClaimAmountModule DTD Version 2.1 -->
<!--*****-->
<!--ELEMENT claimA:ClaimAmountModule (
  claimA:amountInformation,
  claimA:bundle+)
  >
<!--ELEMENT claimA:amountInformation (
claimA:patientDepartment?,
  claimA:patientWard?,
  mmlHi:insuranceClass?)
  >
<!--ATTLIST claimA:amountInformation
  claimA:status %mmlDt.Claim008; #REQUIRED
  claimA:oderTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:appointTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:registTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:performTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:accountTime %mmlDt.date-dateTime; #IMPLIED
  claimA:admitFlag %xs.boolean; #REQUIRED
  claimA:timeClass %mmlDt.Claim001; #IMPLIED
  claimA:insuranceUid CDATA #IMPLIED
  claimA:defaultTableId CDATA #IMPLIED
  >
<!--ELEMENT claimA:bundle (
  claimA:className?,
  claimA:claimBundlePoint,
  claimA:claimBundleRate,
  claimA:administration?,
  claimA:admMemo?,
  claimA:bundleNumber?,
  claimA:methodPoint?,
  claimA:materialPoint?,
  claimA:drugPoint?,
  claimA:ppsClass?,
  claimA:item+,
  claimA:memo?)
  >
<!--ATTLIST claimA:bundle
  claimA:classCode CDATA #IMPLIED
  claimA:classCodeId CDATA #IMPLIED
  >
<!--ELEMENT claimA:patientDepartment (mmlDp:Department) >
<!--ELEMENT claimA:patientWard (mmlDp:Department) >

```

```

<!ELEMENT claimA:className (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimBundlePoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimBundleRate (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:administration (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:administration
  claimA:adminCode    CDATA #IMPLIED
  claimA:adminCodeId  CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:admMemo (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:bundleNumber (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:methodPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:materialPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:drugPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:ppsClass (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:item (
  claimA:name,
  claimA:number*,
  claimA:claimPoint?,
  claimA:claimRate,
  claimA:duration?,
  claimA:location*,
  claimA:film*,
  claimA:event?,
  claimA:memo?)
  >
<!ATTLIST claimA:item
  claimA:subclassCode    CDATA #IMPLIED
  claimA:subclassCodeId  CDATA #IMPLIED
  claimA:code             CDATA #REQUIRED
  claimA:tableId          CDATA #IMPLIED
  claimA:aliasCode        CDATA #IMPLIED
  claimA:aliasTableId     CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:name (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:number (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:number
  claimA:numberCode    CDATA #REQUIRED
  claimA:numberCodeId  CDATA #REQUIRED
  claimA:unit          CDATA #IMPLIED
  >
<!ELEMENT claimA:claimPoint (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:claimRate (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:duration (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:location (#PCDATA)>
<!ELEMENT claimA:film (claimA:filmSize, claimA:filmNumber) >
<!ELEMENT claimA:event (#PCDATA)>
<!ATTLIST claimA:event
  claimA:eventStart CDATA #IMPLIED
  claimA:eventEnd   CDATA #IMPLIED
  >

```

```
<!--ELEMENT claimA:memo (#PCDATA)>
<!--ELEMENT claimA:filmSize (#PCDATA)>
<!--ATTLIST claimA:filmSize
  claimA:sizeCode    CDATA #IMPLIED
  claimA:sizeCodeId  CDATA #IMPLIED
-->
<!--ELEMENT claimA:filmNumber (#PCDATA)>
```

13.3. MML_3.0_header_1.0.dtd

```
<!--
=====
=====
HL7 Clinical Document Architecture, Version 1.0

CDA Header DTD

Public Identifier :: "-//HL7//DTD CDA Header 1.0//EN"

Derived from HL7 Reference Information Model, Version 0.98

=====
=====
-->

<!--
=====
=====
Import the V3 data type DTD

(The following system id must be changed to point to the location of the V3DT file on
your system.)
=====
=====
-->

<!ENTITY % HL7V3.0-datatypes PUBLIC
    "-//HL7//DTD V3DT 1.0//EN"
    "v3DT_1.0.dtd" >
%HL7V3.0-datatypes;

<!--
=====
=====
Import the MML data type and MMLHeader DTD

(The following system id must be changed to point to the location of the MML datatype
and header file on your system.)
=====
=====
-->

<!ENTITY % MMLV3.0-datatypes-and-header PUBLIC
    "-//MML//DTD DATATYPE_AND_HEADER 3.0//EN"
    "MML_datatypes_and_header_3.0.dtd" >
%MMLV3.0-datatypes-and-header;

<!--
```

```

=====
Common attributes
=====

-->

<!ENTITY % common_atts "
    ID ID #IMPLIED "
>

<!--
=====
The base RIM class for the DTD is Document_service
=====
-->

<!ELEMENT clinical_document_header (
    id,
    set_id?,
    version_nbr?,
    document_type_cd,
    service_tmr?,
    origination_dttm,
    copy_dttm?,
    confidentiality_cd*,
    document_relationship*,
    fulfills_order?,
    patient_encounter?,
    authenticator*,
    legal_authenticator?,
    intended_recipient*,
    originator*,
    originating_organization?,
    transcriptionist?,
    provider+,
    service_actor*,
    patient,
    originating_device*,
    service_target*,
    local_header*)>
<!ATTLIST clinical_document_header
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'document_service_as_clinical_document_header'
    T CDATA #FIXED 'service'
    RIM-VERSION CDATA #FIXED '0.98'>

```

```

<!--
=====
=====
RIM components (classes, attributes, associations) nested under
    clinical_document_header

```

There are four logical components of the CDA Header:

- (1) Document information;
- (2) Encounter data;
- (3) Service actors (such as providers);
- (4) Service targets (such as patients).

The four components are presented in this order, similar to their order in the CDA Header Hierarchical Description.

```

=====
=====
-->

```

```

<!--
=====
=====
Document Information

```

Document information identifies the document, defines confidentiality status, and describes relationships to other documents and orders.

```

=====
=====
-->

```

```

<!--
=====
Document Information :: Document Identification

```

Elements declared in this section include:

```

<id>, <set_id>, <version_nbr>, <document_type_cd>
=====
-->

```

```

<!ELEMENT id %II-cont.model;>
<!ATTLIST id
    %II-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'id'>

<!ELEMENT set_id %II-cont.model;>
<!ATTLIST set_id
    %II-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'set_id'>
<!ELEMENT version_nbr %INT-cont.model;>

```



```

    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'confidentiality_cd'>

<!--
=====
Document Information :: Document Relationships

Elements declared in this section include:
<document_relationship>, <document_relationship.type_cd>, <related_document>,
    <fulfills_order>, <fulfills_order.type_cd>, <order>
=====
-->

<!--ELEMENT document_relationship (
    document_relationship.type_cd,
    related_document,
    local_header*)>
<!--ATTLIST document_relationship
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_source_for_service_relationship'
    T CDATA #FIXED 'service_relationship'>

<!--ELEMENT document_relationship.type_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST document_relationship.type_cd
    T NMTOKEN #FIXED "CS"
    V (APND|RPLC) #REQUIRED
    V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT related_document (
    id,
    set_id?,
    version_nbr?,
    local_header*)>
<!--ATTLIST related_document
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_target_service'
    T CDATA #FIXED 'service'>

<!--ELEMENT fulfills_order (
    fulfills_order.type_cd,
    order+,
    local_header*)>
<!--ATTLIST fulfills_order
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_source_for_service_relationship'

```

```

    T CDATA #FIXED 'service_relationship'>

<!--ELEMENT fulfills_order.type_cd %CS-cont.model;-->
<!--ATTLIST fulfills_order.type_cd
    T NMTOKEN #FIXED "CS"
    V CDATA #FIXED "FLFS"
    V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT order (
    id,
    local_header*)>
<!--ATTLIST order
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_target_service'
    T CDATA #FIXED 'service'>

<!--
=====
=====
Encounter Data

Encounter data describes the setting in which the documented encounter occurred.

Elements declared in this section include:
<patient_encounter>, <practice_setting_cd>, <encounter_tmr>, <service_location>, <addr>
=====
=====
-->

<!--ELEMENT patient_encounter (
    id?,
    practice_setting_cd?,
    encounter_tmr,
    service_location?,
    local_header*)>
<!--ATTLIST patient_encounter
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_assigned_to_patient_encounter'
    T CDATA #FIXED 'patient_encounter'>

<!--ELEMENT practice_setting_cd %CE-cont.model;-->
<!--ATTLIST practice_setting_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;

```

```

    HL7-NAME CDATA #FIXED 'practice_setting_cd'>

<!--ELEMENT encounter_tmr %IVL_TS-cont.model;-->
<!--ATTLIST encounter_tmr
    %IVL_TS-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'encounter_tmr'-->

<!--ELEMENT service_location (
    id?,
    addr?,
    local_header*)-->
<!--ATTLIST service_location
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_master_patient_service_location'
    T CDATA #FIXED 'master_patient_service_location'-->

<!--ELEMENT addr %AD-cont.model;-->
<!--ATTLIST addr
    %AD-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'addr'-->

```

```

<!--

```

```

=====
=====
Service Actors

```

Service actors include those who authenticate the document, those intended to receive a copy of the document, document originators and transcriptionists, and health care providers who participated in the service(s) being documented.

```

=====
=====
-->

```

```

<!--

```

```

=====
Service Actors :: People Responsible for a Clinical Document

```

Elements declared in this section include:

```

<person>, <person_name>, <effective_tmr>, <nm>, <person_name.type_cd>, <telecom>
=====
-->

```

```

<!--ELEMENT person (
    id+,
    person_name*,
    addr*,
    telecom*,
    local_header*)-->
<!--ATTLIST person

```

```

    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'participation_of_person'
    T CDATA #FIXED 'person'>

<!--ELEMENT person_name (
    effective_tmr?,
    nm,
    person_name.type_cd?,
    local_header*)>
<!--ATTLIST person_name
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_person_name'
    T CDATA #FIXED 'person_name'>

<!--ELEMENT effective_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!--ATTLIST effective_tmr
    %IVL_TS-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'effective_tmr'>

<!--ELEMENT nm %PN-cont.model;>
<!--ATTLIST nm
    %PN-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'nm'>

<!--ELEMENT person_name.type_cd %CE-cont.model;>
<!--ATTLIST person_name.type_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT telecom %TEL-cont.model;>
<!--ATTLIST telecom
    %TEL-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'phon'>

<!--
=====
Service Actors :: Authenticators

Elements declared in this section include:
<authenticator>, <authenticator.type_cd>, <participation_tmr>, <signature_cd>,
    <legal_authenticator>, <legal_authenticator.type_cd>
=====
-->

<!--ELEMENT authenticator (
    authenticator.type_cd,
    participation_tmr,

```

```

signature_cd,
person,
local_header*)>
<!--ATTLIST authenticator
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!--ELEMENT authenticator.type_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST authenticator.type_cd
  T NMTOKEN #FIXED "CS"
  V CDATA #FIXED "VRF"
  V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT participation_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!--ATTLIST participation_tmr
  %IVL_TS-attrib.list;
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'tmr'>

<!--ELEMENT signature_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST signature_cd
  T NMTOKEN #FIXED "CS"
  V (S|X) "S"
  V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'signature_cd'>

<!--ELEMENT legal_authenticator (
  legal_authenticator.type_cd,
  participation_tmr,
  signature_cd,
  person,
  local_header*)>
<!--ATTLIST legal_authenticator
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
  T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!--ELEMENT legal_authenticator.type_cd %CS-cont.model;>

```

```

<!--
=====
Service Actors :: Intended Recipients

Elements declared in this section include:
<intended_recipient>, <intended_recipient.type_cd>
=====
-->

<!--
=====
Service Actors :: Originators

Elements declared in this section include:
<originator>, <originator.type_cd>, <originating_organization>,
  <originating_organization.type_cd>, <organization>, <organization.nm>
=====
-->

```

```

<!--ELEMENT originator (
    originator.type_cd,
    participation_tmr,
    person,
    local_header*)>
<!--ATTLIST originator
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
    T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!--ELEMENT originator.type_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST originator.type_cd
    T NMTOKEN #FIXED "CS"
    V CDATA #FIXED "AUT"
    V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT originating_organization (
    originating_organization.type_cd,
    organization,
    local_header*)>
<!--ATTLIST originating_organization
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
    T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!--ELEMENT originating_organization.type_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST originating_organization.type_cd
    T NMTOKEN #FIXED "CS"
    V CDATA #FIXED "CST"
    V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT organization (
    id*,
    organization.nm*,
    addr*,
    local_header*)>
<!--ATTLIST organization
    %common_atts;

```



```

    provider.type_cd,
    function_cd?,
    participation_tmr?,
    person,
    local_header*)>
<!-- provider
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
    T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!-- provider.type_cd %CS-cont.model;
<!-- provider.type_cd
    T NMTOKEN #FIXED "CS"
    V (ASS|CON|PRF) "PRF"
    V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
    DN CDATA #IMPLIED
    DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
    DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!-- function_cd %CE-cont.model;
<!-- function_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'function_cd'>

<!--
=====
Service Actors :: Other Service Actors

Elements declared in this section include:
<service_actor>, <service_actor.type_cd>
=====
-->

<!-- service_actor (
    service_actor.type_cd,
    participation_tmr?,
    signature_cd?,
    (person | organization),
    local_header*)>
<!-- service_actor
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_actor'
    T CDATA #FIXED 'service_actor'>

<!-- service_actor.type_cd %CE-cont.model;
<!-- service_actor.type_cd

```

```

%CE-attrib.list;
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--
=====
=====
Service Targets

Service targets include the patient, other significant participants (such as family
members), and those devices that may have originated portions of the document.
=====
=====
-->

<!--
=====
Service Targets :: Patient

Elements declared in this section include:
<patient>, <patient.type_cd>, <assigned_identifier>, <is_known_by>, <birth_dttm>,
<administrative_gender_cd>
=====
-->

<!--ELEMENT patient (
  patient.type_cd,
  participation_tmr?,
  person,
  is_known_by*,
  birth_dttm?,
  administrative_gender_cd?,
  local_header*)>
<!--ATTLIST patient
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
  T CDATA #FIXED 'service_target'>

<!--ELEMENT patient.type_cd %CS-cont.model;>
<!--ATTLIST patient.type_cd
  T NMTOKEN #FIXED "CS"
  V (PAT|PATSBJ) "PATSBJ"
  V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
  DN CDATA #IMPLIED
  DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
  DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
  %common_atts;
  HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT is_known_by (

```

```

        id+,
        is_known_to,
        local_header*)>
<!-- is_known_by
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_known_by'
    T CDATA #FIXED 'person_provider_association'>

<!-- is_known_to (
    id+,
    local_header*)>
<!-- is_known_to
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_known_to'
    T CDATA #FIXED 'healthcare_service_provider'>

<!-- birth_dttm %TS-cont.model;>
<!-- birth_dttm
    %TS-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'birth_dttm'>

<!-- administrative_gender_cd %CE-cont.model;>
<!-- administrative_gender_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'administrative_gender_cd'>

<!--
=====
Service Targets :: Originating Device

Elements declared in this section include:
<originating_device>, <originating_device.type_cd>, <device>, <responsibility>,
    <responsibility.type_cd>, <responsibility_tmr>
=====
-->

<!-- originating_device (
    originating_device.type_cd,
    participation_tmr?,
    device,
    local_header*)>
<!-- originating_device
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
    T CDATA #FIXED 'service_target'>

<!-- originating_device.type_cd %CS-cont.model;>
<!-- originating_device.type_cd
    T NMToken #FIXED "CS"

```

```

V CDATA #FIXED "ODV"
V-T NMTOKEN #FIXED "ST"
V-HL7_NAME CDATA #FIXED "code"
DN CDATA #IMPLIED
DN-T NMTOKEN #FIXED "ST"
DN-HL7_NAME CDATA #FIXED "displayName"
%common_atts;
HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT device (
    id+,
    responsibility*,
    local_header*)>
<!--ATTLIST device
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'participation_of_material'
    T CDATA #FIXED 'device'>

<!--ELEMENT responsibility (
    responsibility.type_cd?,
    responsibility_tmr?,
    person,
    local_header*)>
<!--ATTLIST responsibility
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'is_the_responsibility'
    T CDATA #FIXED 'responsibility'>

<!--ELEMENT responsibility.type_cd %CE-cont.model;>
<!--ATTLIST responsibility.type_cd
    %CE-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

<!--ELEMENT responsibility_tmr %IVL_TS-cont.model;>
<!--ATTLIST responsibility_tmr
    %IVL_TS-attrib.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'tmr'>

<!--
=====
Service Targets :: Other Service Targets

Elements declared in this section include:
<service_target>, <service_target.type_cd>
=====
-->

<!--ELEMENT service_target (

```

```

    service_target.type_cd,
    participation_tmr?,
    person,
    local_header*)>
<!-- service_target
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'has_service_target'
    T CDATA #FIXED 'service_target'>

<!-- service_target.type_cd %CE-cont.model;
<!-- service_target.type_cd
    %CE-attr.list;
    %common_atts;
    HL7-NAME CDATA #FIXED 'type_cd'>

```

<!--

```

=====
=====

```

Local Header Information

Locally-defined markup must be used when local semantics have no corresponding representation in the CDA specification. CDA seeks to standardize the highest level of shared meaning while providing a clean and standard mechanism for tagging meaning that is not shared. This is achieved with the CDA `<local_header>` element.

The `<local_header>` element is optionally repeating, and recursive. The "descriptor" attribute describes the element, and the value can be drawn from a local vocabulary domain. The "ignore" attribute tells the receiver to ignore just the `<local_header>` tag (ignore="markup"), or to ignore the `<local_header>` tag and all contained content (ignore="all"). The "render" attribute indicates how the sender would render the contents. The value can be drawn from a local vocabulary domain. The language of contained character data can be specified using the `xml:lang` attribute (see 3.3.2.4.1 Character data). The nested `<local_attr>` element is provided to make it easier to map local XML attribute values into local markup.

```

=====
=====
-->

```

```

<!-- local_header (#PCDATA | local_header | local_attr | mml:MmlHeader)* >
<!-- local_header
    ignore (all | markup) "markup"
    descriptor CDATA #IMPLIED
    render CDATA #IMPLIED
    %common_atts;
    xml:lang NMTOKEN #IMPLIED>

<!-- local_attr EMPTY
<!-- local_attr
    name NMTOKEN #REQUIRED
    value CDATA #REQUIRED
    %common_atts;
    xml:lang NMTOKEN #IMPLIED>

```

13.4. MML_3.0_levelone_1.0.dtd

```
<?xml version='1.0' encoding='Shift_JIS' ?>

<!--Generated by XML Authority-->

<!--
=====
=====
HL7 Clinical Document Architecture, Version 1.0

CDA Level One DTD

Public Identifier :: "-//HL7//DTD CDA Level One 1.0//EN"

=====
=====
-->
<!--
=====
=====
The following system id must be changed to point to the location of the Header file on
your system.
=====
=====
-->
<!ENTITY % CDA-Header-1.0 PUBLIC "-//HL7//DTD CDA Header 1.0//EN"
    "MML_3.0_header_1.0.dtd">

%CDA-Header-1.0;

<!--
=====
=====
The following system id must be changed to point to the location of the MML Module file
on your system.
=====
=====
-->
<!ENTITY % MML-Modules-3.0 PUBLIC "-//MML//DTD MML Module 1.0//EN"
    "mml_modules_3.0.dtd">

%MML-Modules-3.0;

<!--
=====
=====
Shared XML attributes

XML element identification
Every XML element within a CDA document has an optional identifier, which must be unique
within the document. (See 3.2.2.1.1 XML element identification). (This attribute is
```

declared in the CDA Header DTD.)

Confidentiality

The confidentiality attribute can occur on any element within the CDA body. The CDA Header contains an optionally repeating element `<confidentiality_cd>` (see 3.2.2.2.3 Document confidentiality). The confidentiality attribute on CDA Body elements can reference one or more of the confidentiality values in the CDA Header using XML IDREFS. The value(s) referenced must be XML ID(s) in the `<confidentiality_cd>` element of the CDA Header. Confidentiality is inherited by nested content, unless overridden.

Originators

The originator attribute can occur on any element within the CDA body. The CDA Header contains optionally repeating elements `<originator>` (see 3.2.2.4.4.1 Originating person) and `<originating_device>` (see 3.2.2.5.2 Originating device). The originator attribute on an element within the CDA Body can reference one or more of these values using XML IDREFS. The value(s) referenced must be XML ID(s) in the `<originator>` or `<originating_device>` element of the CDA Header. Origination is inherited by nested content, unless overridden.

```
=====
-->
<!ENTITY % body_atts " %common_atts;
    originator      IDREFS    #IMPLIED
    confidentiality IDREFS    #IMPLIED
    xml:lang        NMTOKEN   #IMPLIED">

<!ENTITY % entries "#PCDATA | content | link | coded_entry | observation_media |
    local_markup">

<!ENTITY % structures "paragraph | list | table">

<!--
```

Level One Root

The CDA element `<levelone>` is the root element of a CDA Level One document. The `<levelone>` element contains a `<clinical_document_header>` and a `<body>`. The `<clinical_document_header>` is derived from the RIM (see 3.2 CDA Header). The `<body>` is comprised of either `<section>` elements, or a `<non_xml>` element, which is used when the document body is in some format other than XML. A CDA `<section>` can contain "structures", nested `<section>` elements, and `<coded_entry>` elements. CDA structures include the `<paragraph>`, `<list>`, and `<table>` elements. These structures contain CDA "entries", which include the `<content>`, `<link>`, `<coded_entry>`, `<observation_media>`, and `<local markup>` elements, in addition to plain character data.

```
=====
-->
<!ELEMENT levelone (clinical_document_header , body)>

<!ATTLIST levelone
    %body_atts;
    xmlns:mml      CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML'
    xmlns:xhtml    CDATA #FIXED 'http://www.w3.org/1999/xhtml'
```

```

xmlns:mmlCm CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0'
xmlns:mmlNm CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0'
xmlns:mmlFc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0'
xmlns:mmlDp CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0'
xmlns:mmlAd CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0'
xmlns:mmlPh CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0'
xmlns:mmlPsi CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/
1.0'
xmlns:mmlCi CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0'
xmlns:mmlPi CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0'
xmlns:mmlBc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0'
xmlns:mmlFcl CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0'
xmlns:mmlHi CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/
1.1'
xmlns:mmlLs CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0'
xmlns:mmlPc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0'
xmlns:mmlRd CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
RegisteredDiagnosis/1.0'
xmlns:mmlSg CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0'
xmlns:mmlSm CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0'
xmlns:mmlLb CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0'
xmlns:mmlRp CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0'
xmlns:mmlRe CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0'
xmlns:mmlSc CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0'
xmlns:claim CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1'
xmlns:claimA CDATA #FIXED 'http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1'
>

```

<!--

```

=====
=====

```

Document body and sections

The CDA <body> occurs in the <levelone> element. All CDA documents have exactly one <body>. The <body> contains either one or more <section> elements (see 3.3.2.2.2 Document sections) or a single non_xml data segment (see 3.3.2.2.3 Non_xml body).

The CDA <section> is a container used to wrap other containers. A <section> can occur in the <body>, or can be nested within another <section>. A <section> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.2.1 Captions), followed by nested <section> elements or structures (see 3.3.2.3 Document Structures), followed by optionally repeating <coded_entry> elements (see 3.3.2.4.4 Coded entries).

The CDA <non_xml> container represents a document body that is in some format other than XML. CDA's <non_xml> is an encoded data type (ED), which is used only to reference data that is stored externally to the CDA Level One document.

```

=====
=====

```

-->

<!ELEMENT body (section+ | non_xml)>

<!ATTLIST body %body_atts; >

<!ELEMENT section (caption? , (%structures; | section)* , coded_entry*)>

```

<!ATTLIST section %body_atts; >
<!ELEMENT non_xml %ED-cont.model;>

<!ATTLIST non_xml %common_atts;
            originator      IDREFS  #IMPLIED
            confidentiality IDREFS  #IMPLIED
            %ED-attrib.list; >

<!--
=====
=====
Entries:
content, link, coded_entry, observation_media, local_markup

=====
=====
-->
<!--
=====
content

```

CDA <content> occurs in <local_markup>, table cells (<td>), <paragraph>, <item>, and nested within <content>. The <content> element contains zero or more entries (see 3.3.2.4 Document Entries).

The <content> element can nest recursively, which enables wrapping a string of plain text down to as small a chunk as desired. These <content> elements can serve as anchors, and <coded_entry.value> elements can reference these anchors to indicate the original text that supports the use of a coded entry. (See 3.3.2.4.4 Coded entries for more detail.)

```

=====
-->
<!ELEMENT content (%entries;)*>

<!--
=====
link

```

The CDA <link> is a generic referencing mechanism and occurs within <content>, <local_markup>, table cells (<td>), or <caption>. A <link> contains a single required <link_html> element.

The CDA <link_html> can only occur within a <link>. Each <link_html> has an optional local identifier (see 3.3.2.1.1 XML element identification), an optional set of confidentiality status flags (see 3.3.2.1.2 Confidentiality), and an optional set of originators (see 3.3.2.1.3 Originators). The human language of contained character data can be specified using the xml:lang attribute (see 3.3.2.1.4 Language).

The CDA link mechanism is based on the HTML anchor tag. Several groups (see 5.4 References) are actively developing formal link specifications. When a suitable open standard is available and implemented, it will be reviewed with the intent to incorporate it into the CDA Level One specification.

Multimedia that is integral to a document, and part of the attestable content of the

document requires the use of <observation_media> (see 3.3.2.4.5 Observation media). Multimedia that is simply referenced by the document and not an integral part of the document should use <link>.

```
=====
-->
<!ELEMENT link (link_html)>

<!ATTLIST link %body_atts; >
<!ELEMENT link_html (#PCDATA)>

<!ATTLIST link_html name          CDATA #IMPLIED
                    href          CDATA #IMPLIED
                    rel           CDATA #IMPLIED
                    rev           CDATA #IMPLIED
                    title         CDATA #IMPLIED
                    %body_atts; >

<!--
=====
coded_entry
```

The CDA element <coded_entry> inserts codes from HL7-recognized coding schemes into CDA documents. Where there are no suitable HL7-recognized codes available, locally-defined codes can be used. The use of <coded_entry> in CDA Level One is unrestricted, and the primary intent of <coded_entry> is to facilitate document indexing, search and retrieval, and to provide a standard convention for insertion of locally-meaningful codes.

The <coded_entry.value> element can explicitly reference the original text within the document that supports the use of the code.

```
=====
-->
<!ELEMENT coded_entry (coded_entry.id? , coded_entry.value , local_markup*)>

<!ATTLIST coded_entry %body_atts; >
<!ELEMENT coded_entry.id %II-cont.model;>

<!ATTLIST coded_entry.id %common_atts;
                    %II-attrib.list; >
<!ELEMENT coded_entry.value %CD-cont.model;>

<!ATTLIST coded_entry.value %CD-attrib.list;
                    %common_atts; >

<!--
=====
observation_media
```

The <observation_media> element represents media that is logically a part of a CDA document, but is stored outside the document and incorporated by reference. Multimedia that is integral to a document, and part of the attestable content of the document, requires the use of <observation_media>. Multimedia that is simply referenced by the document and not an integral part of the document should use <link> (see 3.3.2.4.3 Links). Note that CDA's <observation_media> is used only to reference data that is stored externally.


```
=====
Structures:
paragraph, list, table
```

```
=====
-->
<!--
=====
paragraph
```

The CDA <paragraph> can occur in a <section>, <item>, or table cell (<td>). A <paragraph> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.2.1 Captions), followed by zero or more <content> elements (see 3.3.2.4.2 Content).

```
=====
-->
<!--ELEMENT paragraph (caption? , content*)>

<!--ATTLIST paragraph %body_atts; >
<!--
=====
list and item
```

The CDA <list> can occur in a <section>, <item>, or table cell (<td>). A <list> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.2.1 Captions), and contains one or more <item> elements. The list_type attribute specifies whether the <list> is ordered or unordered (with unordered being the default). Use an ordered list when the ordering of list items is meaningful.

The CDA <item> only occurs within a <list>. An <item> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.2.1 Captions), and may contain <content> (see 3.3.2.4.2 Content) and nested structures (see 3.3.2.3 Document Structures).

```
=====
-->
<!--ELEMENT list (caption? , item+)>

<!--ATTLIST list %body_atts;
               list_type (ordered | unordered ) 'unordered' >
<!--ELEMENT item (caption? , (content | %structures;)*)>

<!--ATTLIST item %body_atts; >
<!--
=====
table
```

In CDA Level One, any information can be presented as a table. The table markup is for presentation purposes only and, unlike a database table, does not possess meaningful field names. The CDA <table> can occur in a <section> or <item>. A <table> has an optional <caption> (see 3.3.2.2.2.1 Captions).

CDA modifies the strict XHTML table model (see 5.4 References and Appendix 5.3.1 Tables) by removing formatting tags and by setting the content model of cells to be similar to the contents of other CDA containers. The <th> element is modeled

analogously to the <caption> element (see 3.3.2.2.2.1 Captions), and like the <caption> element, the <caption_cd> is optional and non-repeatable, and must occur first.

Changes to the strict XHTML table model in CDA include:

Change this:

```
<!ELEMENT caption %Inline;>
```

To this:

```
<!ELEMENT caption (#PCDATA | link | caption_cd)*>
```

Change these XML attributes:

```
%attrs;
```

To these:

```
ID ID #IMPLIED
```

```
confidentiality IDREFS #IMPLIED
```

```
originator IDREFS #IMPLIED
```

```
xml:lang NMTOKEN #IMPLIED
```

Change this:

```
<!ELEMENT td %Flow;>
```

to this:

```
<!ELEMENT td (#PCDATA | content | link | coded_entry | observation_media | paragraph
| list | local_markup)*>
```

change this:

```
<!ELEMENT th %Flow;>
```

to this:

```
<!ELEMENT th (#PCDATA | link | caption_cd)*>
```

```
=====
```

```
-->
```

```
<!--===== XHTML entities used in the XHTML table model =====>
```

```
<!ENTITY % Character "CDATA">
```

```
<!-- a single character from [ISO10646] -->
```

```
<!ENTITY % Length "CDATA">
```

```
<!-- nn for pixels or nn% for percentage length -->
```

```
<!ENTITY % MultiLength "CDATA">
```

```
<!-- pixel, percentage, or relative -->
```

```
<!ENTITY % Number "CDATA">
```

```
<!-- one or more digits -->
```

```
<!ENTITY % Pixels "CDATA">
```

```
<!-- integer representing length in pixels -->
```

```
<!ENTITY % Text "CDATA">
```

```
<!--===== Tables =====>
```

```
<!-- Derived from IETF HTML table standard, see [RFC1942] -->
```

```

<!--
The border attribute sets the thickness of the frame around the
table. The default units are screen pixels.

The frame attribute specifies which parts of the frame around
the table should be rendered. The values are not the same as
CALs to avoid a name clash with the valign attribute.
-->
<!ENTITY % TFrame "(void|above|below|hsides|lhs|rhs|vsides|box|border)">

<!--
The rules attribute defines which rules to draw between cells:

If rules is absent then assume:
    "none" if border is absent or border="0" otherwise "all"
-->
<!ENTITY % TRules "(none | groups | rows | cols | all)">

<!-- horizontal alignment attributes for cell contents

char          alignment char, e.g. char=':'
charoff       offset for alignment char
-->
<!ENTITY % cellhalign " align    (left | center | right | justify | char ) #IMPLIED
char          %Character; #IMPLIED
charoff %Length; #IMPLIED">

<!-- vertical alignment attributes for cell contents -->
<!ENTITY % cellvalign " valign   (top | middle | bottom | baseline ) #IMPLIED">

<!ELEMENT table (caption? , (col* | colgroup*) , thead? , tfoot? , (tbody+ | tr+))>

<ATTLIST table %body_atts;
            summary %Text; #IMPLIED
            width %Length; #IMPLIED
            border %Pixels; #IMPLIED
            frame %TFrame; #IMPLIED

            rules %TRules; #IMPLIED

            cellspacing %Length; #IMPLIED
            cellpadding %Length; #IMPLIED >
<!ELEMENT caption (#PCDATA | link | caption_cd)*>

<ATTLIST caption %body_atts; >
<!ELEMENT caption_cd %CE-cont.model;>

```

```

<!ATTLIST caption_cd %body_atts;
                        %CE-attrib.list; >
<!ELEMENT thead (tr)+>

<!ATTLIST thead %body_atts;
                %cellhalign;
                %cellvalign; >
<!ELEMENT tfoot (tr)+>

<!ATTLIST tfoot %body_atts;
                %cellhalign;
                %cellvalign; >
<!ELEMENT tbody (tr)+>

<!ATTLIST tbody %body_atts;
                %cellhalign;
                %cellvalign; >
<!ELEMENT colgroup (col)*>
<!ATTLIST colgroup %body_atts;>

<!--
colgroup groups a set of col elements. It allows you to group
several semantically related columns together.
-->
<!ATTLIST colgroup span %Number; "1">

<!ATTLIST colgroup width %MultiLength; #IMPLIED>
<!ATTLIST colgroup %cellhalign;>
<!ATTLIST colgroup %cellvalign;>

<!ELEMENT col EMPTY>
<!ATTLIST col %body_atts;>

<!--
col elements define the alignment properties for cells in
one or more columns.

The width attribute specifies the width of the columns, e.g.

    width=64          width in screen pixels
    width=0.5*        relative width of 0.5

The span attribute causes the attributes of one
col element to apply to more than one column.
-->
<!ATTLIST col span %Number; "1">

<!ATTLIST col width %MultiLength; #IMPLIED>
<!ATTLIST col %cellhalign;>

```

```

<!ATTLIST col %cellvalign;>

<!ELEMENT tr (th | td)+>

<!ATTLIST tr %body_atts;
             %cellhalign;
             %cellvalign; >
<!ELEMENT th (#PCDATA | link | caption_cd)*>
<!ATTLIST th %body_atts;>

<!-- th is for headers, td for data and for cells acting as both -->
<!ATTLIST th abbr      %Text;      #IMPLIED>

<!ATTLIST th axis      CDATA      #IMPLIED>

<!ATTLIST th headers    IDREFS     #IMPLIED>

<!ATTLIST th rowspan    %Number;    "1">

<!ATTLIST th colspan    %Number;    "1">
<!ATTLIST th %cellhalign;>
<!ATTLIST th %cellvalign;>

<!ELEMENT td (%entries; | paragraph | list)*>

<!ATTLIST td %body_atts;
             abbr      %Text;      #IMPLIED
             axis      CDATA      #IMPLIED
             headers    IDREFS     #IMPLIED >
<!--
    Use tthead to duplicate headers when breaking table
    across page boundaries, or for static headers when
    tbody sections are rendered in scrolling panel.

    Use ttfoot to duplicate footers when breaking table
    across page boundaries, or for static footers when
    tbody sections are rendered in scrolling panel.

    Use multiple tbody sections when rules are needed
    between groups of table rows.
-->
<!-- Scope is simpler than headers attribute for common tables -->
<!ENTITY % Scope "(row|col|rowgroup|colgroup)">

```

14. 付録 A - MML における OID について

MML の OID は「1.2.392.114319.1.1」である。

OID における UIDs (Unique Identifiers) の構成は次のようになる。

| | |
|----------|---|
| 「1」 | Identifies ISO |
| 「2」 | Identifies ANSI Member Body |
| 「392」 | Country code of a specific Member Body (JAPAN for ANSI) |
| 「114319」 | MedXML CONSORTIUM (provided by ANSI) |
| 「1.1」 | MML で予約 |

1.2.392.114319.1 --- MML

1.2.392.114319.1.1 --- MML Document

1.2.392.114319.1.5 --- MML 施設情報

なお、施設番号の取得は Med XML コンソーシアムの Web サイト (www.medxml.net) から取得可能である。

15. 付録 B - サンプル インスタンス

15.1. サンプル 1

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
  xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1" xmlns:mml="http://
  www.medxml.net/MML" xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/
  1.0" xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
  xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
  xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
  xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
  xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
  xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
  xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
  xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0" xmlns:mmlLs="http://
  www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0" xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/
  MML/SharedComponent/Name/1.0" xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
  ProgressCourse/1.0" xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/
  1.0" xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
  xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
  xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
  xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
  xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
  xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
  xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
  xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
  xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
  <id AAN=" アボッククリニック " EX = "12345" RT = "1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.392.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V=""/>
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX = "12345" RT = "1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V=" 太郎 "/>
          <FAM V=" 山田 "/>
        </nm>
        <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
      </person_name>
    </person>
```

```

</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:MmlHeader>
    <mmlCi:CreatorInfo>
      <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 吉原 賢二 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
          <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> アボッククリニック </mmlFc:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
          <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 内科 </mmlDp:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
        <mmlPsi:addresses>
          <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
            <mmlAd:full> 横浜市中区山下町1番地 シルクビル </mmlAd:full>
            <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
          </mmlAd:Address>
        </mmlPsi:addresses>
        <mmlPsi:emailAddresses>
          <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
        </mmlPsi:emailAddresses>
        <mmlPsi:phones>
          <mmlPh:Phone>
            <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
            <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
            <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
          </mmlPh:Phone>
        </mmlPsi:phones>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN452101510001" mmlCm:type="facility">P-120</mmlCm:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:MmlHeader>
</local_header>

```

```

        mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="claim">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"> 記載者施設 </
mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"> 診療歴のある施設 </
mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>

```

```

</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
  <mmlSc:person>
    <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"> 被記載者 (患者) </
      mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
  </mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="record">S: 相変わらず咳が止まらない</mml:title>
<mml:docId>
  <mml:uid>b7ae22_f0651dc6d1_-7fed</mml:uid>
  <mml:groupId groupId="record">b7ae22_f0651dc6d1_-7fec</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-09-20T11:50:46</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</
      mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname> 吉原 賢二 </mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> アボッククリニック
    </mmlFc:name>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
      mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 内科 </
        mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</
        mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
    <mmlPsi:addresses>
      <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
        <mmlAd:full> 横浜市中区山下町1番地 シルクビル </mmlAd:full>
        <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
      </mmlAd:Address>
    </mmlPsi:addresses>
    <mmlPsi:emailAddresses>
      <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
    </mmlPsi:emailAddresses>
    <mmlPsi:phones>
      <mmlPh:Phone>
        <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
        <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
        <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
      </mmlPh:Phone>
    </mmlPsi:phones>

```

```

        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLi-
            cense>
        </mmlCi:CreatorInfo>
        <mml:extRefs/>
    </mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup>
            <claim:ClaimModule>
                <claim:information claim:admitFlag="false"
                    claim:insuranceUid="b7ae22:f0651dc6d1:-7ffe" claim:orderTime="2002-09-
                        20T11:50:46" claim:status="perform">
                    <mmlHi:insuranceClass mmlHi:ClassCode="6" mmlHi:tableId="MML0031">組合</
                        mmlHi:insuranceClass>
                </claim:information>
                <claim:bundle claim:classCode="120" claim:classCodeId="Claim007">
                    <claim:className>再診 ( 再診 )</claim:className>
                    <claim:bundleNumber>1</claim:bundleNumber>
                    <claim:item claim:code="112009210" claim:subclassCode="0" claim:subclass-
                        CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-10-03">
                        <claim:name>再診 ( 診療所 ) ( 1 回目 )</claim:name>
                    </claim:item>
                </claim:bundle>
                <claim:bundle claim:classCode="800" claim:classCodeId="Claim007">
                    <claim:className>その他</claim:className>
                    <claim:bundleNumber>1</claim:bundleNumber>
                    <claim:item claim:code="113001810" claim:subclassCode="0" claim:subclass-
                        CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-10-03">
                        <claim:name>特定疾患療養指導料 ( 診療所 )</claim:name>
                    </claim:item>
                    <claim:item claim:code="120002570" claim:subclassCode="0" claim:subclass-
                        CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinClaim_2001-10-03">
                        <claim:name>特定疾患処方管理加算 ( 処方せん料 )</claim:name>
                    </claim:item>
                </claim:bundle>
                <claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
                    <claim:className>投薬 ( 内服・頓服・調剤 ) ( 入院外 )</claim:className>
                    <claim:administration claim:adminCode="1000107" claim:adminCo-
                        deId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 1 回 朝食前</claim:administration>
                    <claim:bundleNumber>14</claim:bundleNumber>
                    <claim:item claim:code="612220335" claim:subclassCode="2" claim:subclass-
                        CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-03">
                        <claim:name>メブチン錠 0 . 0 5 m g</claim:name>
                        <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
                            claim:unit="錠">1</claim:number>
                    </claim:item>
                    <claim:memo>院外処方</claim:memo>
                </claim:bundle>
            </claim:ClaimModule>
        </local_markup>
    </content>
</paragraph>

```

```

</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
  <claim:className>投薬 ( 内服・頓服・調剤 ) ( 入院外 ) </claim:className>
  <claim:administration claim:adminCode="1000206" claim:adminCo-
    deId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 2 回 朝夕食後 </claim:administration>
  <claim:bundleNumber>14</claim:bundleNumber>
  <claim:item claim:code="612160027" claim:subclassCode="2" claim:subclass-
    CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-03">
    <claim:name>メトリジン錠 2 mg </claim:name>
    <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
      claim:unit="錠">2</claim:number>
  </claim:item>
  <claim:memo>院外処方 </claim:memo>
</claim:bundle>
<claim:bundle claim:classCode="210" claim:classCodeId="Claim007">
  <claim:className>投薬 ( 内服・頓服・調剤 ) ( 入院外 ) </claim:className>
  <claim:administration claim:adminCode="1000206" claim:adminCo-
    deId="dolphinAdmin_2001-10-03">内服 2 回 朝夕食後 </claim:administration>
  <claim:bundleNumber>7</claim:bundleNumber>
  <claim:item claim:code="612320261" claim:subclassCode="2" claim:subclass-
    CodeId="Claim003" claim:tableId="dolphinDrug_2001-10-03">
    <claim:name>マーズレン S 顆粒 </claim:name>
    <claim:number claim:numberCode="12" claim:numberCodeId="Claim004"
      claim:unit="g">1</claim:number>
  </claim:item>
  <claim:memo>院外処方 </claim:memo>
</claim:bundle>
</claim:ClaimModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

15.2. サンプル 2

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
  xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1" xmlns:mml="http://
  www.medxml.net/MML" xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/
  1.0" xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
  xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
  xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
  xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
  xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
  xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
  xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
  xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0" xmlns:mmlLs="http://
  www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0" xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/
  MML/SharedComponent/Name/1.0" xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
  ProgressCourse/1.0" xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/
  1.0" xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
  xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
  xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
  xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
  xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
  xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
  xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
  xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
  xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
  <id AAN=" アボッククリニック " EX = "12345" RT = "1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.392.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V=""/>
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX = "12345" RT = "1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V=""/>
          <FAM V=""/>
        </nm>
        <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
      </person_name>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>
```

```

</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:MmlHeader>
    <mmlCi:CreatorInfo>
      <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 吉原 賢二 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
          <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> アボッククリニック </mmlFc:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
          <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 内科 </mmlDp:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
        <mmlPsi:addresses>
          <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
            <mmlAd:full> 横浜市中区山下町 1 番地 シルクビル </mmlAd:full>
            <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
          </mmlAd:Address>
        </mmlPsi:addresses>
        <mmlPsi:emailAddresses>
          <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
        </mmlPsi:emailAddresses>
        <mmlPsi:phones>
          <mmlPh:Phone>
            <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
            <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
            <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
          </mmlPh:Phone>
        </mmlPsi:phones>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN452101510001" mmlCm:type="facility">P-120</mmlCm:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:MmlHeader>
</local_header>

```

```

<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
  <section>
    <paragraph>
      <content>
        <local_markup descriptor="" render="MML">
          <mml:docInfo contentModuleType="progressCourse">
            <mml:securityLevel>
              <mml:accessRight permit="all">
                <mmlSc:facility>
                  <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"> 記載者施設 </
                    mmlSc:facilityName>
                </mmlSc:facility>
              </mml:accessRight>
            <mml:accessRight permit="read">
              <mmlSc:facility>
                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"> 診療歴のある施設 </
                  mmlSc:facilityName>

```

```
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
  <mmlSc:person>
    <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"> 被記載者 ( 患者 ) </
      mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
  </mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="record">S: 相変わらず咳が止まらない</mml:title>
<mml:docId>
  <mml:uid>b7ae22_f0651dc6d1_-7fee</mml:uid>
  <mml:groupId groupClass="record">b7ae22_f0651dc6d1_-7fef</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-09-20T11:50:46</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">00000002486</
      mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname> 吉原 賢二 </mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> アボッククリニック
      </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
        mmlCm:type="JMARI">JPN452101510001</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 内科 </
        mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0028" mmlCm:type="medical">medical</
        mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
    <mmlPsi:addresses>
      <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
        <mmlAd:full> 横浜市中区山下町1番地 シルクビル </mmlAd:full>
        <mmlAd:zip>2321-0023</mmlAd:zip>
      </mmlAd:Address>
    </mmlPsi:addresses>
    <mmlPsi:emailAddresses>
      <mmlCm:email>yoshi@dolphin.com</mmlCm:email>
    </mmlPsi:emailAddresses>
    <mmlPsi:phones>
      <mmlPh:Phone>
        <mmlPh:area>0985</mmlPh:area>
        <mmlPh:city>12</mmlPh:city>
        <mmlPh:number>3456</mmlPh:number>
      </mmlPh:Phone>
    </mmlPsi:phones>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
</mmlCi:CreatorInfo>
</mml:docId>
</mml:confirmDate>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
</mml:title>
</mml:groupId>
</mml:uid>
</mml:docId>
</mml:confirmDate>
</mmlCi:CreatorInfo>
</mml:accessRight>
</mmlSc:facility>
```

```

        </mmlPsi:phones>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup>
            <mmlPc:ProgressCourseModule>
                <mmlPc:FreeExpression>
                    S: 相変わらず咳が止まらない<xhtml:br/>
                    胃も痛い<xhtml:br/>
                    初診・再診<xhtml:br/>
                    ・再診(診療所)(1回目)<xhtml:br/>
                    汎用<xhtml:br/>
                    ・特定疾患療養指導料(診療所)<xhtml:br/>
                    ・特定疾患処方管理加算(処方せん料)<xhtml:br/>
                    RP<xhtml:br/>
                    ・メブチン錠 0.05 mg 1錠<xhtml:br/>
                    内服 1回 朝食前 x 14 日分<xhtml:br/>
                    院外処方<xhtml:br/>
                    RP<xhtml:br/>
                    ・メトリジン錠2 mg 2錠<xhtml:br/>
                    内服 2回 朝夕食後 x 14 日分<xhtml:br/>
                    院外処方<xhtml:br/>
                    RP<xhtml:br/>
                    ・マーズレン S 顆粒 1g<xhtml:br/>
                    内服 2回 朝夕食後 x 7 日分<xhtml:br/>
                    院外処方<xhtml:br/>
                </mmlPc:FreeExpression>
            </mmlPc:ProgressCourseModule>
        </local_markup>
    </content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

15.3. サンプル 3

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
  xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1" xmlns:mml="http://
  www.medxml.net/MML" xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/
  1.0" xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
  xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
  xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
  xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
  xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
  xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
  xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
  xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0" xmlns:mmlLs="http://
  www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0" xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/
  MML/SharedComponent/Name/1.0" xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
  ProgressCourse/1.0" xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/
  1.0" xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
  xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
  xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
  xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
  xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
  xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
  xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
  xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
  xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
  <id AAN=" テスト病院 " EX="12345" RT="1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.392.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V=""/>
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX="12345" RT="1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V=" 太郎 "/>
          <FAM V=" 山田 "/>
        </nm>
        <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
      </person_name>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>
```

```

    </person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:MmlHeader>
    <mmlCi:CreatorInfo>
      <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 医師太郎 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
          <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
          <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 泌尿器科 </mmlDp:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:MmlHeader>
</local_header>

```

```

<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="patientInfo">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
mmlSc:tableId="MML0035"> 作成者施設 </mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
被記載者 </mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge Summary</
mml:title>
<mml:docId>
<mml:uid>JPN432101234567-DRDTGPI0001-01101809200208190846</mml:uid>
<mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-
01101809200208190846</mml:groupId>

```

```

</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-23</
  mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </
        mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
        mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 泌尿器科 </
        mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLi-
      cense>
  </mmlCi:CreatorInfo>
  <mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup>
      <mmlPi:PatientModule>
        <mmlPi:uniqueInfo>
          <mmlPi:masterId>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</
              mmlCm:Id>
          </mmlPi:masterId>
          <mmlPi:otherId mmlPi:type="temporaryPatientId">
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facil-
              ity">87654321</mmlCm:Id>
          </mmlPi:otherId>
        </mmlPi:uniqueInfo>
        <mmlPi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 患者三郎 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="P" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> カンジャサブロウ </mmlNm:fullname>

```

```

        </mmlNm:Name>
    </mmlPi:personName>
    <mmlPi:birthday>1994-12-31</mmlPi:birthday>
    <mmlPi:sex>male</mmlPi:sex>
    <mmlPi:marital>single</mmlPi:marital>
    <mmlPi:addresses>
        <mmlAd:Address mmlAd:repCode="I" mmlAd:tableId="MML0025">
            <mmlAd:full>熊宮市清本 1 - 2 - 3 </mmlAd:full>
            <mmlAd:zip>8642975</mmlAd:zip>
        </mmlAd:Address>
    </mmlPi:addresses>
    <mmlPi:phones>
        <mmlPh:Phone>
            <mmlPh:area>024</mmlPh:area>
            <mmlPh:city>680</mmlPh:city>
            <mmlPh:number>2468</mmlPh:number>
            <mmlPh:memo>自宅</mmlPh:memo>
        </mmlPh:Phone>
    </mmlPi:phones>
    <mmlPi:death>>false</mmlPi:death>
</mmlPi:PatientModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
    <paragraph>
        <content>
            <local_markup descriptor="" render="MML">
                <mml:docInfo contentModuleType="baseClinic">
                    <mml:securityLevel>
                        <mml:accessRight permit="all">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
                                    mmlSc:tableId="MML0035">作成者施設</mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
                                    mmlSc:tableId="MML0035">診療歴のある施設</mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:person>
                                <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
                                    被記載者</mmlSc:personName>
                            </mmlSc:person>
                        </mml:accessRight>

```

```

</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge Summary</mml:title>
<mml:docId>
  <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGBC0001-01101809200208190846</mml:uid>
  <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 泌尿器科 </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup>
      <mmlBc:BaseClinicModule>
        <mmlBc:allergy>
          <mmlBc:allergyItem>
            <mmlBc:factor> 薬物アレルギー ：その他 </mmlBc:factor>
            <mmlBc:memo> 部分的皮疹 </mmlBc:memo>
          </mmlBc:allergyItem>
        </mmlBc:allergy>
        <mmlBc:bloodtype>
          <mmlBc:abo>o</mmlBc:abo>
          <mmlBc:rh>rhD+</mmlBc:rh>

```

```

        </mmlBc:bloodtype>
    </mmlBc:BaseClinicModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
    <paragraph>
        <content>
            <local_markup descriptor="" render="MML">
                <mml:docInfo contentModuleType="summary">
                    <mml:securityLevel>
                        <mml:accessRight permit="all">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
                                    mmlSc:tableId="MML0035"> 作成者施設 </mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
                                    mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:person>
                                <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
                                    被記載者 </mmlSc:personName>
                            </mmlSc:person>
                        </mml:accessRight>
                    </mml:securityLevel>
                    <mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge Summary</mml:title>
                    <mml:docId>
                        <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGSM0001-01101809200208190846</mml:uid>
                        <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-01101809200208190846</mml:groupId>
                    </mml:docId>
                    <mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-23</mml:confirmDate>
                    <mmlCi:CreatorInfo>
                        <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
                            <mmlPsi:personName>
                                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                                    <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
                                </mmlNm:Name>
                            </mmlPsi:personName>
                            <mmlFc:Facility>
                                <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </

```

```

        mmlFc:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
        mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
        <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科</
        mmlDp:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
</mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLi-
    cense>
</mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup>
            <mmlSm:SummaryModule>
                <mmlSm:serviceHistory mmlSm:end="2002-08-23" mmlSm:start="2002-08-19">
                    <mmlSm:inPatient>
                        <mmlSm:inPatientItem>
                            <mmlSm:admission>
                                <mmlSm:date>2002-08-19</mmlSm:date>
                                <mmlSm:admissionCondition mmlSm:emergency="true"/>
                                <mmlSm:referFrom>
                                    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                                        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local"/>
                                        <mmlPsi:personName>
                                            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                                                <mmlNm:fullname/>
                                            </mmlNm:Name>
                                        </mmlPsi:personName>
                                    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
                                </mmlSm:referFrom>
                            </mmlSm:admission>
                        <mmlSm:discharge>
                            <mmlSm:date>2002-08-23</mmlSm:date>
                            <mmlSm:dischargeCondition mmlSm:outcome="recovering"/>
                            <mmlSm:referTo>
                                <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                                    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local"/>
                                    <mmlPsi:personName>
                                        <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                                            <mmlNm:fullname/>
                                        </mmlNm:Name>
                                    </mmlPsi:personName>
                                </mmlPsi:PersonalizedInfo>
                            </mmlSm:referTo>
                        </mmlSm:discharge>
                    </mmlSm:inPatientItem>
                </mmlSm:inPatient>
            </mmlSm:serviceHistory>
        </local_markup>
    </content>
</paragraph>

```

```

        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    </mmlSm:referTo>
</mmlSm:discharge>
<mmlSm:staffs>
    <mmlSm:staffInfo>
        <mmlPsi:PersonalizedInfo>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
                mmlCm:type="facility"/>
            <mmlPsi:personName>
                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                    <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
                </mmlNm:Name>
            </mmlPsi:personName>
            <mmlFc:Facility>
                <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト
                    病院 </mmlFc:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                    mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
            </mmlFc:Facility>
            <mmlDp:Department>
                <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 泌尿器
                    科 </mmlDp:name>
                <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
                    mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
            </mmlDp:Department>
        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</
            mmlCi:creatorLicense>
    </mmlSm:staffInfo>
</mmlSm:staffs>
</mmlSm:inPatientItem>
</mmlSm:inPatient>
</mmlSm:serviceHistory>
<mmlSm:chiefComplaints> 右腰部痛 </mmlSm:chiefComplaints>
<mmlSm:patientProfile>【既往歴】自然分娩 2292G</mmlSm:patientProfile>
<mmlSm:history> 右腎結石にて前回入院時 DJ カテーテル留置、ESWL 施行。結石はほとんど排石さ
    れ、今回 DJ 抜去、RP 目的に再入院。 </mmlSm:history>
<mmlSm:physicalExam>【身体所見】身長 115.8cm, 体重 19.1kg, BMI 14.24, 体温 36.4℃, 脈
    拍数 56 / 分, 呼吸数 20 / 分, 血圧 ( 右 ) 86/38mmHg<xhtml:br/>
</mmlSm:physicalExam>
<mmlSm:clinicalCourse>
    <mmlSm:clinicalRecord>8/21 DJ 抜去、RP 施行。経過良好で 8/23 退院となる。 </
        mmlSm:clinicalRecord>
</mmlSm:clinicalCourse>
<mmlSm:dischargeFindings> 排尿時痛あり。 </mmlSm:dischargeFindings>
<mmlSm:medication> なし。 </mmlSm:medication>
<mmlSm:testResults>
    <mmlSm:testResult>RP にて尿管狭窄の所見。 </mmlSm:testResult>
</mmlSm:testResults>
<mmlSm:plan> 外来にて冬休みに DIP とラシックスレノグラムの予定。 </mmlSm:plan>
<mmlSm:remarks> 小児科コンサルトも考慮。 </mmlSm:remarks>

```

```

        </mmlSm:SummaryModule>
    </local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
<section>
    <paragraph>
        <content>
            <local_markup descriptor="" render="MML">
                <mml:docInfo contentModuleType="registeredDiagnosis">
                    <mml:securityLevel>
                        <mml:accessRight permit="all">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
                                    mmlSc:tableId="MML0035"> 作成者施設 </mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:facility>
                                <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
                                    mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
                            </mmlSc:facility>
                        </mml:accessRight>
                        <mml:accessRight permit="read">
                            <mmlSc:person>
                                <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
                                    被記載者 </mmlSc:personName>
                            </mmlSc:person>
                        </mml:accessRight>
                    </mml:securityLevel>
                    <mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge Summary</mml:title>
                    <mml:docId>
                        <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGRD0001-01101809200208190846</mml:uid>
                        <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-01101809200208190846</mml:groupId>
                    </mml:docId>
                    <mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-23</mml:confirmDate>
                    <mmlCi:CreatorInfo>
                        <mmlPsi:PersonalizedInfo>
                            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
                            <mmlPsi:personName>
                                <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                                    <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
                                </mmlNm:Name>
                            </mmlPsi:personName>
                            <mmlFc:Facility>
                                <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
                            </mmlFc:Facility>
                        </mmlPsi:PersonalizedInfo>
                    </mmlCi:CreatorInfo>
                </mml:docInfo>
            </local_markup>
        </content>
    </paragraph>
</section>

```

```

        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
            mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
        <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科</
            mmlDp:name>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLi-
        cense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:extRefs/>
    </mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
    <content>
        <local_markup>
            <mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
                <mmlRd:diagnosisContents>
                    <mmlRd:dxItem>
                        <mmlRd:name mmlRd:code="37751" mmlRd:system="N200">腎結石、右</
                            mmlRd:name>
                        </mmlRd:dxItem>
                    </mmlRd:diagnosisContents>
                    <mmlRd:categories>
                        <mmlRd:category mmlRd:tableId="MML0012">mainDiagnosis</mmlRd:category>
                        <mmlRd:category mmlRd:tableId="MML0013"/>
                        <mmlRd:category mmlRd:tableId="MML0015">confirmedDiagnosis</mmlRd:cate-
                            gory>
                    </mmlRd:categories>
                    <mmlRd:startDate>2001-12-27</mmlRd:startDate>
                    <mmlRd:outcome/>
                    <mmlRd:firstEncounterDate>2001-12-27</mmlRd:firstEncounterDate>
                </mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
            </local_markup>
        </content>
    </paragraph>
</section>
<section>
    <paragraph>
        <content>
            <local_markup descriptor="" render="MML">
                <mml:docInfo contentModuleType="surgery">
                    <mml:securityLevel>
                        <mml:accessRight permit="all">
                            <mmlSc:facility>

```

```

        <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="creator"
            mmlSc:tableId="MML0035"> 作成者施設 </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
    <mmlSc:facility>
        <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
            mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
    <mmlSc:person>
        <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
            被記載者 </mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="SummaryDischarge">Doctor's Discharge Summary</mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>JPN432101234567-DRDTGSG0001-01101809200208190846</mml:uid>
    <mml:groupId groupClass="summary">JPN432101234567-DRDTGGD0001-01101809200208190846</mml:groupId>
</mml:docId>
<mml:confirmDate end="2002-08-23" start="2002-08-19">2002-08-23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility"/>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname> 医師二郎 </mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
            <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 泌尿器科 </mmlDp:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">21</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>

```

```

    </content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup>
      <mmlSg:SurgeryModule>
        <mmlSg:surgeryItem>
          <mmlSg:surgicalInfo>
            <mmlSg:date>2002-08-21</mmlSg:date>
            <mmlSg:startTime>08:15</mmlSg:startTime>
            <mmlSg:duration>PT01H35M</mmlSg:duration>
            <mmlSg:surgicalDepartment>
              <mmlDp:Department>
                <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科</mmlDp:name>
              </mmlDp:Department>
            </mmlSg:surgicalDepartment>
            <mmlSg:patientDepartment>
              <mmlDp:Department>
                <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025">泌尿器科</mmlDp:name>
              </mmlDp:Department>
            </mmlSg:patientDepartment>
          </mmlSg:surgicalInfo>
          <mmlSg:surgicalDiagnosis>
            <mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
              <mmlRd:diagnosisContents>
                <mmlRd:dxItem>
                  <mmlRd:name>Rt. renal stone</mmlRd:name>
                </mmlRd:dxItem>
              </mmlRd:diagnosisContents>
            </mmlRd:RegisteredDiagnosisModule>
          </mmlSg:surgicalDiagnosis>
          <mmlSg:surgicalProcedure>
            <mmlSg:procedureItem>
              <mmlSg:operationElement>
                <mmlSg:operationElementItem>
                  <mmlSg:title mmlSg:system="ICD10">尿管カテーテル抜去 + RP</mmlSg:title>
                </mmlSg:operationElementItem>
              </mmlSg:operationElement>
            </mmlSg:procedureItem>
          </mmlSg:surgicalProcedure>
          <mmlSg:anesthesiaProcedure>
            <mmlSg:title>全麻</mmlSg:title>
          </mmlSg:anesthesiaProcedure>
          <mmlSg:referenceInfo>
            <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="" mmlCm:href="" />
          </mmlSg:referenceInfo>
        </mmlSg:surgeryItem>
      </local_markup>
    </content>
  </paragraph>

```

```
        </mmlSg:SurgeryModule>
      </local_markup>
    </content>
  </paragraph>
</section>
</body>
</levelone>
```

15.4. サンプル 4

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
  xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1" xmlns:mml="http://
  www.medxml.net/MML" xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/
  1.0" xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
  xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
  xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
  xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
  xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
  xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
  xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
  xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0" xmlns:mmlLs="http://
  www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0" xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/
  MML/SharedComponent/Name/1.0" xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
  ProgressCourse/1.0" xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/
  1.0" xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
  xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
  xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
  xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
  xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
  xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
  xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
  xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
  xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
  <id AAN=" テスト病院 " EX="12345" RT="1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.392.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V=""/>
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX="12345" RT="1.2.392.114319.1.5.1.1.1.1.1"/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V=" 太郎 "/>
          <FAM V=" 山田 "/>
        </nm>
        <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
      </person_name>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>
```

```

    </person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:MmlHeader>
    <mmlCi:CreatorInfo>
      <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 医師太郎 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
          <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
        <mmlDp:Department>
          <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 検査部 </mmlDp:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">51</mmlCm:Id>
        </mmlDp:Department>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">lab</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:MmlHeader>
</local_header>

```

```

<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0</
mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
<section>
<paragraph>
<content>
<local_markup descriptor="" render="MML">
<mml:docInfo contentModuleType="test">
<mml:securityLevel>
<mml:accessRight permit="all">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="individual"
mmlSc:facilityId="JPN432101234567" mmlSc:facilityIdType="JMARI"
mmlSc:tableId="MML0035"> テスト病院 </mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:facility>
<mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
</mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
<mmlSc:person>
<mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient" mmlSc:tableId="MML0036">
被記載者 (患者) </mmlSc:personName>
</mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="reportTest">reportTest</mml:title>
<mml:docId>
<mml:uid>JPN432101234567-LBTSTLB0001-92092936200207241347</mml:uid>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-07-25</mml:confirmDate>

```

```

<mmlCi:CreatorInfo>
  <mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="facility">12345678</mmlCm:Id>
    <mmlPsi:personName>
      <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
        <mmlNm:fullname> 医師太郎 </mmlNm:fullname>
      </mmlNm:Name>
    </mmlPsi:personName>
    <mmlFc:Facility>
      <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
    </mmlFc:Facility>
    <mmlDp:Department>
      <mmlDp:name mmlDp:repCode="I" mmlDp:tableId="MML0025"> 検査部 </mmlDp:name>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0029" mmlCm:type="facility">51</mmlCm:Id>
    </mmlDp:Department>
  </mmlPsi:PersonalizedInfo>
  <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">lab</mmlCi:creatorLicense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs/>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup>
      <mmlLb:TestModule>
        <mmlLb:information mmlLb:registId="0002228" mmlLb:registTime="2002-07-25T00:00:00" mmlLb:reportTime="2002-07-25T11:15:00" mmlLb:sampleTime="2002-07-25T06:00:00">
          <mmlLb:reportStatus mmlLb:statusCode="final" mmlLb:statusCodeId="mmlLB0001"> 最終報告 </mmlLb:reportStatus>
          <mmlLb:facility mmlLb:facilityCode="JPN432101234567" mmlLb:facilityCodeId="JMARI"> テスト病院 </mmlLb:facility>
          <mmlLb:department mmlLb:depCode="3" mmlLb:depCodeId="MML0028"> 第三内科 </mmlLb:department>
          <mmlLb:client mmlLb:clientCode="facility" mmlLb:clientCodeId="JPN432101234567">87654321</mmlLb:client>
          <mmlLb:laboratoryCenter mmlLb:centerCode="JPN432101234567" mmlLb:centerCodeId="JMARI"> テスト病院 </mmlLb:laboratoryCenter>
        </mmlLb:information>
        <mmlLb:laboTest>
          <mmlLb:specimen>
            <mmlLb:specimenName mmlLb:spCode="00050" mmlLb:spCodeId="KRTZR"> 血液 </mmlLb:specimenName>
          </mmlLb:specimen>
        </mmlLb:laboTest>
      </mmlLb:TestModule>
    </local_markup>
  </content>
</paragraph>

```

```

    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="292" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">BTR</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>3.08</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">3.08</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="290" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">BCAA</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>342</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">342</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="291" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">Tyr</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>111</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="H">111</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="391" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">WBC</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>5.9</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">5.9</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="390" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">RBC</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>3.24</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">3.24</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="392" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">Hgb</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>10.3</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">10.3</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="393" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">Hct</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>30.0</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">30</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="394" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">MCV</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>92.6</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">92.6</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
  <mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="395" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">MCH</mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>31.8</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">31.8</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>

```

```

</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="396" mmLLb:itCodeId="KRTKC">MCHC</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>34.3</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">34.3</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="397" mmLLb:itCodeId="KRTKC">RDW</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>13.6</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">13.6</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="398" mmLLb:itCodeId="KRTKC">PLT</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>142</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">142</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="399" mmLLb:itCodeId="KRTKC">NEUT</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>58.6</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">58.6</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="448" mmLLb:itCodeId="KRTKC">PT-1</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>15.4</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="H">15.4</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="449" mmLLb:itCodeId="KRTKC">PT-2</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>71</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">71</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="488" mmLLb:itCodeId="KRTKC">INR</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>1.29</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">1.29</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="458" mmLLb:itCodeId="KRTKC">HPT</
    mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>56</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="L">56</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="450" mmLLb:itCodeId="KRTKC">APTt1</
    mmLLb:itemName>

```

```

        <mm1Lb:value>33.5</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">33.5</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="451" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">APTT2</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>94</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">94</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="425" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">MPV</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>10.5</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">10.5</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="424" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">PCT</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>0.149</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">0.149</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="426" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">PDW</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>11.9</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">11.9</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="406" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">LYMP</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>29.5</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">29.5</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="407" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">MONO</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>8.2</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">8.2</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="408" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">EOS</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>2.7</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">2.7</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>
        <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="409" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">BASO</mm1Lb:itemName>
        <mm1Lb:value>1.0</mm1Lb:value>
        <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">1</mm1Lb:numValue>
    </mm1Lb:item>
    <mm1Lb:item>

```

```

    <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="530" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Na</
      mmlLb:itemName>
    <mmlLb:value>143</mmlLb:value>
    <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">143</mmlLb:numValue>
  </mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="531" mmlLb:itCodeId="KRTKC">K</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>3.8</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">3.8</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="532" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Cl</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>110</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="H">110</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="523" mmlLb:itCodeId="KRTKC">TTT</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>0.3</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">0.3</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="520" mmlLb:itCodeId="KRTKC">TP</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>6.0</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="L">6</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="528" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Alb</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>3.3</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="L">3.3</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="525" mmlLb:itCodeId="KRTKC">BUN</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>16.6</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">16.6</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="526" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Crea</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>0.80</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">0.8</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="533" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Ca</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>7.6</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="L">7.6</mmlLb:numValue>

```

```

</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="534" mmlLb:itCodeId="KRTKC">iP</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>3.3</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">3.3</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="527" mmlLb:itCodeId="KRTKC">UA</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>5.2</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">5.2</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="560" mmlLb:itCodeId="KRTKC">GOT</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>38</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="H">38</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="561" mmlLb:itCodeId="KRTKC">GPT</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>21</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">21</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="564" mmlLb:itCodeId="KRTKC">ALP</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>147</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">147</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="563" mmlLb:itCodeId="KRTKC">LDH</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>215</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="H">215</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="570" mmlLb:itCodeId="KRTKC">r-GTP</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>27</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">27</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="540" mmlLb:itCodeId="KRTKC">T-Bil</
    mmlLb:itemName>
  <mmlLb:value>0.9</mmlLb:value>
  <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">0.9</mmlLb:numValue>
</mmlLb:item>
<mmlLb:item>
  <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="575" mmlLb:itCodeId="KRTKC">Amy</
    mmlLb:itemName>

```

```

    <mm1Lb:value>101</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">101</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="543" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">D-Bil</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>0.2</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">0.2</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="571" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">Ch-E</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>62</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">62</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="566" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">LAP</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>36</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">36</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="524" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">ZTT</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>5.6</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">5.6</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="515" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">T-BA</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>20.5</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="H">20.5</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="610" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">T-Cho</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>112</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">112</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="614" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">TG</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>81</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">81</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="600" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">Fe</
        mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>108</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">108</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>

```

```

    <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="602" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">UIBC</
      mm1Lb:itemName>
    <mm1Lb:value>66</mm1Lb:value>
    <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">66</mm1Lb:numValue>
  </mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="640" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">F-Alb</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>61.1</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">61.1</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="641" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">F-a1</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>3.3</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="H">3.3</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="642" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">F-a2</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>6.7</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">6.7</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="643" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">F-B</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>10.6</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="H">10.6</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="644" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">F-r</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>18.3</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">18.3</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="639" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">A/G ヒ </
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>1.57</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="L">1.57</mm1Lb:numValue>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="950" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">HCV</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>インセイ </mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N"/>
</mm1Lb:item>
<mm1Lb:item>
  <mm1Lb:itemName mm1Lb:itCode="954" mm1Lb:itCodeId="KRTKC">HCVCI</
    mm1Lb:itemName>
  <mm1Lb:value>0.22</mm1Lb:value>
  <mm1Lb:numValue mm1Lb:out="N">0.22</mm1Lb:numValue>

```

```

</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="913" mmLLb:itCodeId="KRTKC">HBsAg</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>インセイ </mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N"/>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="914" mmLLb:itCodeId="KRTKC">sAgCI</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>0.00</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">0</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="915" mmLLb:itCodeId="KRTKC">HBsAb</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>ヨウセイ </mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N"/>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="916" mmLLb:itCodeId="KRTKC">mIUml</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>42.9</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">42.9</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="921" mmLLb:itCodeId="KRTKC">HBcAb</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>ヨウセイ </mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N"/>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="922" mmLLb:itCodeId="KRTKC">cAb%I</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>68.03</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">68.03</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="923" mmLLb:itCodeId="KRTKC">cAb20</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>0.00</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">0</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="931" mmLLb:itCodeId="KRTKC">IgG</mmLLb:itemName>
  <mmLLb:value>1030</mmLLb:value>
  <mmLLb:numValue mmLLb:out="N">1030</mmLLb:numValue>
</mmLLb:item>
<mmLLb:item>
  <mmLLb:itemName mmLLb:itCode="932" mmLLb:itCodeId="KRTKC">IgA</mmLLb:itemName>

```

```

        <mmlLb:value>667</mmlLb:value>
        <mmlLb:numValue mmlLb:out="H">667</mmlLb:numValue>
    </mmlLb:item>
    <mmlLb:item>
        <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="933" mmlLb:itCodeId="KRTKC">IgM</
            mmlLb:itemName>
        <mmlLb:value>44</mmlLb:value>
        <mmlLb:numValue mmlLb:out="L">44</mmlLb:numValue>
    </mmlLb:item>
    <mmlLb:item>
        <mmlLb:itemName mmlLb:itCode="1021" mmlLb:itCodeId="KRTKC">PIVKA2</
            mmlLb:itemName>
        <mmlLb:value>11</mmlLb:value>
        <mmlLb:numValue mmlLb:out="N">11</mmlLb:numValue>
    </mmlLb:item>
</mmlLb:laboTest>
</mmlLb:TestModule>
</local_markup>
</content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>

```

15.5. サンプル 5

```
<?xml version="1.0" encoding="shift_jis"?>
<!DOCTYPE levelone SYSTEM "MML_3.0_levelone_1.0.dtd">
<levelone xmlns:claim="http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1"
  xmlns:claimA="http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1" xmlns:mml="http://
  www.medxml.net/MML" xmlns:mmlAd="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/
  1.0" xmlns:mmlBc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0"
  xmlns:mmlCi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0"
  xmlns:mmlCm="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0"
  xmlns:mmlDp="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0"
  xmlns:mmlFc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0"
  xmlns:mmlFcl="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0"
  xmlns:mmlHi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1"
  xmlns:mmlLb="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0" xmlns:mmlLs="http://
  www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0" xmlns:mmlNm="http://www.medxml.net/
  MML/SharedComponent/Name/1.0" xmlns:mmlPc="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/
  ProgressCourse/1.0" xmlns:mmlPh="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/
  1.0" xmlns:mmlPi="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0"
  xmlns:mmlPsi="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0"
  xmlns:mmlRd="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/1.0"
  xmlns:mmlRe="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0"
  xmlns:mmlRp="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0"
  xmlns:mmlSc="http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0"
  xmlns:mmlSg="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0"
  xmlns:mmlSm="http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0"
  xmlns:xhtml="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<clinical_document_header>
  <id AAN="" EX="" RT=""/>
  <document_type_cd DN="MML Document" S="1.2.392.114319.1.1" V="0300"/>
  <origination_dttm V=""/>
  <provider>
    <provider.type_cd V="CON"/>
    <person>
      <id EX="000123" RT="2.16.840.1.113883.5.200"/>
    </person>
  </provider>
  <patient>
    <patient.type_cd V="PAT"/>
    <person>
      <id EX="" RT=""/>
      <person_name>
        <nm>
          <GIV V=""/>
          <FAM V=""/>
        </nm>
      </person_name>
    </person>
  </patient>
</clinical_document_header>
```

```

    </nm>

    <person_name.type_cd S="2.16.840.1.113883.5.200" V="L"/>
  </person_name>
</person>
</patient>
<local_header descriptor="mmlheader" render="MML">
  <mml:MmlHeader>
    <mmlCi:CreatorInfo>
      <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567" mmlCm:type="local">12345678</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
          <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
            <mmlNm:fullname> 医師太郎 </mmlNm:fullname>
          </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
          <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </mmlFc:name>
          <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027" mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
      </mmlPsi:PersonalizedInfo>
      <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLicense>
    </mmlCi:CreatorInfo>
    <mml:masterId>
      <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0024" mmlCm:type="local">43210123451</mmlCm:Id>
    </mml:masterId>
    <mml:toc>
      <mml:tocItem>http://www.w3.org/1999/xhtml</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Common/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Name/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Facility/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Department/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Address/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Phone/1.0</mml:tocItem>
      <mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/PersonalizedInfo/1.0</mml:tocItem>
    </mml:toc>
  </mml:MmlHeader>
</local_header>

```

```

<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/CreatorInfo/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/SharedComponent/Security/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/PatientInfo/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/BaseClinic/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/FirstClinic/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/HealthInsurance/1.1</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Lifestyle/1.0</mml:toc-
  Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/ProgressCourse/1.0</
  mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/RegisteredDiagnosis/
  1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Surgery/1.0</mml:toc-
  Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Summary/1.0</mml:toc-
  Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/test/1.0</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0</mml:toc-
  Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/MML/ContentModule/Referral/1.0</mml:toc-
  Item>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimAmountModule/2.1</mml:tocItem>
<mml:tocItem>http://www.medxml.net/claim/claimModule/2.1</mml:tocItem>
</mml:toc>
</mml:MmlHeader>
</local_header>
</clinical_document_header>
<body>
  <section>
    <paragraph>
      <content>
        <local_markup descriptor="" render="MML">
          <mml:docInfo contentModuleType="report" moduleVersion="http://
            www.medxml.net/MML/ContentModule/report/1.0">
            <mml:securityLevel>
              <mml:accessRight permit="all">
                <mmlSc:facility>
                  <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="individual" mmlSc:facili-
                    tyId="JPN432101234567" mmlSc:facilityIdType="JMARI"

```

```

        mmlSc:tableId="MML0035"> テスト病院 </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
    <mmlSc:facility>
        <mmlSc:facilityName mmlSc:facilityCode="experience"
            mmlSc:tableId="MML0035"> 診療歴のある施設 </mmlSc:facilityName>
    </mmlSc:facility>
</mml:accessRight>
<mml:accessRight permit="read">
    <mmlSc:person>
        <mmlSc:personName mmlSc:personCode="patient"
            mmlSc:tableId="MML0036"> 被記載者（患者） </mmlSc:personName>
    </mmlSc:person>
</mml:accessRight>
</mml:securityLevel>
<mml:title generationPurpose="reportRadiology">CT 報告書 </mml:title>
<mml:docId>
    <mml:uid>JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501</mml:uid>
</mml:docId>
<mml:confirmDate>2002-08-23</mml:confirmDate>
<mmlCi:CreatorInfo>
    <mmlPsi:PersonalizedInfo>
        <mmlCm:Id mmlCm:tableId="JPN432101234567"
            mmlCm:type="local">12345678</mmlCm:Id>
        <mmlPsi:personName>
            <mmlNm:Name mmlNm:repCode="I" mmlNm:tableId="MML0025">
                <mmlNm:fullname> 医師太郎 </mmlNm:fullname>
            </mmlNm:Name>
        </mmlPsi:personName>
        <mmlFc:Facility>
            <mmlFc:name mmlFc:repCode="I" mmlFc:tableId="MML0025"> テスト病院 </
                mmlFc:name>
            <mmlCm:Id mmlCm:tableId="MML0027"
                mmlCm:type="JMARI">JPN432101234567</mmlCm:Id>
        </mmlFc:Facility>
    </mmlPsi:PersonalizedInfo>
    <mmlCi:creatorLicense mmlCi:tableId="MML0026">doctor</mmlCi:creatorLi-
        cense>
</mmlCi:CreatorInfo>
<mml:extRefs>
    <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
        mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0001.jpg"
        mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="plain"/>
    <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
        mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0002.jpg"
        mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="dynamic-early"/>
</mml:extRefs>
</mml:docInfo>
</local_markup>
</content>

```

```

</paragraph>
<paragraph>
  <content>
    <local_markup>
      <mmlRp:ReportModule>
        <mmlRp:information mmlRp:performTime="2002-08-23T00:00:00" mmlRp:report-
          Time="2002-08-23T00:00:00">
          <mmlRp:reportStatus mmlRp:statusCode="final" mmlRp:statusCo-
            deId="mmlLb0001"> 最終報告 </mmlRp:reportStatus>
          <mmlRp:testClass mmlRp:testClassCode="ctscan" mmlRp:testClassCo-
            deId="MML0033">CT 検査 </mmlRp:testClass>
          <mmlRp:organ> 腹部 </mmlRp:organ>
          <mmlRp:consultFrom>
            <mmlRp:conFacility mmlRp:facilityCode="JPN432101234567" mmlRp:facil-
              ityCodeId="JMARI"> テスト病院 </mmlRp:conFacility>
            <mmlRp:conDepartment mmlRp:depCode="01" mmlRp:depCodeId=" 依頼科 "> 第一
              外科 </mmlRp:conDepartment>
            <mmlRp:client mmlRp:clientCode="facility" mmlRp:clientCo-
              deId="MML0024"> 医師花子 </mmlRp:client>
          </mmlRp:consultFrom>
          <mmlRp:perform>
            <mmlRp:pFacility mmlRp:facilityCode="JPN432101234567" mmlRp:facili-
              tyCodeId="JMARI"> テスト病院 </mmlRp:pFacility>
            <mmlRp:pDepartment mmlRp:depCode="30" mmlRp:depCodeId="MML0028"> 放射
              線科 </mmlRp:pDepartment>
            <mmlRp:performer mmlRp:performerCode="password" mmlRp:performerCo-
              deId="userId"> 技師二郎 </mmlRp:performer>
          </mmlRp:perform>
        </mmlRp:information>
        <mmlRp:reportBody>
          <mmlRp:chiefComplaints> 特になし HCC</mmlRp:chiefComplaints>
          <mmlRp:testPurpose> ( C T 精査 ) 治療後の評価をお願いします。平成 1 4 年 3 月 2 8 日に
            S5 , S8 に SMANCS 注入を施行。4 月 8 日、1 9 日、6 月 2 2 日、7 月 2 日 RFA 施行。via-
            ble な病変の残存を確認。7 月 1 7 日 C T ガイド下 PEIT 施行。8 月 1 日、8 月 1 6 日
            TACE 施行。 </mmlRp:testPurpose>
          <mmlRp:testDx>HCC, post TACE</mmlRp:testDx>
          <mmlRp:testNotes> 肝前区域に TACE 後の lipiodol 集積を認めます . <xhtml:br/>
            <xhtml:br/> 治療後の vaibility の有無については治療後の変化に伴う abnormal
              enhance や lipiodol 集積もあり評価困難ですが , 一部結節状の染まりもあり残存あ
              りそうです . follow 評価下さい . <xhtml:br/>
            <xhtml:br/> 明らかな new lesion は指摘できません . <xhtml:br/>
            <xhtml:br/> 腹水はありません . <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/
              jpeg"
              mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0001.jpg"
              mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="plain"/>
            <mmlCm:extRef mmlCm:contentType="image/jpeg"
              mmlCm:href="JPN432101234567RR20020823_CT_20020851501.0002.jpg"
              mmlCm:medicalRole="ctScan" mmlCm:title="dynamic-early"/>
          </mmlRp:testNotes>
        </mmlRp:reportBody>
      </mmlRp:ReportModule>
    </local_markup>
  </content>
</paragraph>

```

```
        </local_markup>
    </content>
</paragraph>
</section>
</body>
</levelone>
```


A

accessRight 2, 47

C

CDA Header top level 構造 8
CDA Level One Body 構造 9
Clinical Document Architecture 7
confirmDate 21, 52, 120
content 120

D

descriptor 属性 19
DN (displayName) 15
docId 51
docInfo 47, 120
docInfo 構造 47
<document_type_cd> 15

E

encryptInfo 46
end 21
extRefs 53, 120
EX 属性 18

G

groupId 52

H

HL7 CDA 7, 9

I

<id> 14
Id 形式 32

M

masterId 45
MML
 2.x と 3.0 の構造の対比 13
MML コンテンツ モジュール 19
mmlAd
 Address 26, 58, 63, 65, 66
 address 41
 city 27
 countryCode 28
 full 27
 homeNumber 27

prefecture 27
town 27
zip 27

mmlBc

abo 77
allergy 75
allergyItem 76
BaseClinicModule 75
bloodtype 77
description 77
examValue 78
factor 76, 78
identifiedDate 76, 78
infection 78
infectionItem 78
memo 76, 78
other 77
others 77
rh 77
severity 76
typeJudgement 77
typeName 77

mmlCi

CreatorInfo 44, 53, 120
creatorLicense 44, 110, 113

mmlCm

contentType 33
email 42, 58
extRef 33, 53, 140
href 34
Id 32, 38, 39, 41, 45, 56
medicalRole 34
title 34

mmlDp

Department 38, 41, 98, 99, 142
name 38

mmlFc

Facility 37, 41, 65, 66, 82, 142
name 37

mmlFcl

age 82, 84
birthInfo 82
bodyHeight 83
bodyWeight 83
chestCircumference 83
chiefComplaints 86
childhood 82
deliveryMethod 82
deliveryWeeks 82
eventExpression 85
familyHistory 81
familyHistoryItem 81
FirstClinicModule 81
freeNotes 85
headCircumference 83
injected 84
memo 82, 84
pastHistory 85
pastHistoryItem 85

- presentIllnessNotes 86
- relation 81
- timeExpression 85
- vaccination 84
- vaccinationItem 84
- vaccine 84
- MmlHeader 45
- MmlHeader 形式 45
- mmlHi
 - addresses 63, 65, 66
 - clientId 62
 - clientInfo 63
 - continuedDiseases 64
 - diseases 64
 - expireDate 67
 - expiredDate 21, 64
 - facility 65, 66
 - familyClass 63
 - group 62
 - HealthInsuranceModule 61
 - insuranceClass 62
 - insuranceNumber 62
 - insuredInfo 65
 - number 62
 - paymentInRatio 64
 - paymentOutRatio 65
 - paymentRatio 67
 - personName 63
 - phones 63, 65, 66
 - provider 67
 - providerName 67
 - publicInsurance 66
 - publicInsuranceItem 66
 - recipient 67
 - startDate 21, 64, 67
 - workInfo 66
- mmlLb
 - client 124
 - department 124
 - facility 124
 - information 123
 - item 126
 - itemMemo 127
 - itemMemoF 128
 - itemName 126
 - laboratoryCenter 125
 - laboTest 125
 - numValue 127
 - referenceInfo 127
 - repMemo 125
 - repMemoF 125
 - reportStatus 123
 - set 124
 - spcMemo 126
 - spcMemoF 126
 - specimen 126
 - specimenName 126
 - technician 125
 - TestModule 123
- unit 127
- value 127
- ward 124
- mmlLs
 - alcohol 73
 - LifestyleModule 73
 - occupation 73
 - other 73
 - tobacco 73
- mmlNm
 - degree 36
 - family 36
 - fullName 36
 - given 36
 - middle 36
 - Name 35, 41, 56, 63
 - prefix 36
- mmlPc
 - assessment 93
 - assessmentItem 93
 - eventExpression 90
 - FreeExpression 89
 - freeNotes 90
 - interpretation 92
 - objective 91
 - objectiveNotes 91
 - physicalExam 91
 - physicalExamItem 91
 - plan 93
 - planNotes 94
 - problem 89
 - problemItem 89
 - ProgressCourseModule 89
 - referenceInfo 92
 - result 92
 - rxOrder 94
 - rxRecord 92
 - structuredExpression 89
 - subjective 90
 - subjectiveItem 90
 - testOrder 93
 - testResult 92
 - timeExpression 90
 - title 91
 - txOrder 94
 - txRecord 93
- mmlPh
 - area 30
 - city 30
 - country 30
 - extension 30
 - full 30
 - memo 30
 - number 30
 - Phone 29, 42, 58, 64, 65, 66
- mmlPi
 - accountNumber 58
 - addresses 58
 - birthday 57

- death 59
- emailAddresses 58
- marital 57
- masterId 56
- nationality 57
- otherId 56
- PatientModule 56, 139
- personName 56
- phones 58
- race 57
- sex 57
- socialIdentification 58
- uniqueInfo 56
- mmlPsi
 - addresses 41
 - emailAddresses 41
 - PersonalizedInfo 41, 44, 102, 103, 110, 111, 112, 113, 139, 142
 - personName 41
 - phones 42
- mmlRd
 - categories 70
 - category 71
 - diagnosis 69
 - diagnosisContents 70
 - dxItem 70
 - endDate 21, 71
 - firstEncounterDate 21, 71
 - name 70
 - outcome 71
 - RegisteredDiagnosisModule 81, 99, 114
 - relatedHealthInsurance 71
 - startDate 21, 71
- mmlRe
 - chiefComplaints 140
 - clinicalDiagnosis 140
 - familyHistory 140
 - greeting 139
 - medication 141
 - occupation 139
 - pastHistory 140
 - presentIllness 140
 - referFrom 139
 - referPurpose 141
 - ReferralModule 139
 - referToFacility 142
 - referToPerson 142
 - referToUnknownName 142
 - remarks 141
 - testResults 141
 - title 139
- mmlRp
 - chiefComplaints 134
 - client 132
 - conDepartment 132
 - conFacility 132
 - consultFrom 132
 - conWard 132
 - information 131
 - organ 132
 - pDepartment 133
 - perform 133
 - performer 133
 - pFacility 133
 - pWard 133
 - reportBody 134
 - ReportModule 131
 - reportStatus 131
 - supervisor 134
 - testClass 131
 - testDx 134
 - testMemo 134
 - testMemoF 135
 - testNotes 134
 - testPurpose 134
 - testSubclass 131
- mmlSc
 - department 48
 - departmentName 48
 - facility 48
 - facilityName 48
 - licence 49
 - licenceName 49
 - person 49
 - personName 49
- mmlSg
 - anesthesiaDuration 103
 - anesthesiaProcedure 102
 - anesthesiologists 103
 - date 22, 98
 - duration 98
 - memo 104
 - operation 100
 - operationElement 100
 - operationElementItem 100
 - operativeNotes 103
 - patientDepartment 98
 - procedureItem 100
 - procedureMemo 101
 - referenceInfo 104
 - staff 102, 103
 - staffInfo 102, 103
 - startTime 98
 - surgeryItem 97
 - SurgeryModule 97, 114
 - surgicalDepartment 98
 - surgicalDiagnosis 99
 - surgicalInfo 97
 - surgicalProcedure 100
 - title 101, 102
- mmlSm
 - admission 110
 - admissionCondition 110
 - chiefComplaints 114
 - clinicalCourse 141
 - clinicalRecord 116
 - date 109, 110, 111
 - deathInfo 114

discharge 111
dischargeCondition 112
dischargeFindings 117
end 22
history 115
inPatient 110
inPatientItem 110
medication 117
outPatient 109
outPatientCondition 109
outPatientItem 109
patientProfile 114
physicalExam 115
plan 118
referFrom 111
referTo 112
relatedDoc 116
serviceHistory 108
staffInfo 109, 113
staffs 109, 113
start 22
SummaryModule 108
testResult 118
testResults 117

MML 共通形式 26

Id 形式 32
外部参照形式 33
個人情報形式 40
作成者情報形式 43
施設情報形式 37
住所表現形式 26
人名表現形式 35
診療科情報形式 38
住所表現形式 29

MML コンテンツ モジュール

患者情報モジュール 54
基礎的診療情報モジュール 74
経過記録情報モジュール 87
健康保険情報モジュール 59
検歴情報モジュール 120
紹介状モジュール 136
初診時特有情報モジュール 79
診断履歴情報モジュール 68
生活習慣情報モジュール 72
制約事項 19
報告書情報モジュール 128

MML コンテンツ モジュール 54

MML ヘッダー 14

制約事項 19

N

namespaces 宣言 20

O

< origination_dttm > 16

P

parentId 52
<patient> 18

R

render 属性 19
RT 属性 18

S

scopePeriod 45
securityLevel 47
start 21

T

title 51, 120
toc 45
tocItem 45

U

uid 51

X

XHTML 25

あ

アクセス権 25
アクセス権定義 2
暗号化 25

え

エレメント粒度 22

か

開発方針 4
外部参照形式 33
患者情報モジュール 54

き

基礎的診療情報モジュール 74
基本方針 12

く

グループ ID 2

け

経過記録情報モジュール 87
健康保険情報モジュール 2, 59
検歴情報モジュール 3, 120

こ

個人アクセス権定義
 値の意味 50
個人情報形式 40

さ

作成者情報形式 43
サンプル インスタンス 214

し

時刻の種類と定義 21
時刻フォーマット 19
施設アクセス権定義
 値の意味 48
施設情報形式 37
住所表現形式 26
紹介状モジュール 3, 136
初診時特有情報モジュール 79
診断履歴情報モジュール 68
人名表現形式 35
診療科情報形式 38

せ

生活習慣情報モジュール 72
制約事項 19

ち

知的所有権 5

て

データ型 25
電話番号表現形式 29

は

バージョン管理 20

ひ

必須属性 18

ふ

文書
 関連づけ 23
文書タイプ ID 15
文書の粒度 22

ほ

報告書情報モジュール 3, 128

も

モジュール
 再定義 12
 バージョン管理 20

り

粒度
 文書 22